

牧之原市  
障がい者福祉に関するアンケート  
調査結果報告書

令和5年3月

牧之原市



# 目次

|      |                    |     |
|------|--------------------|-----|
| I    | 調査の概要              | 1   |
| 1    | 調査の目的              | 1   |
| 2    | 調査対象               | 1   |
| 3    | 調査期間               | 1   |
| 4    | 調査方法               | 1   |
| 5    | 回収状況               | 1   |
| 6    | 調査結果の表示方法          | 1   |
| II   | 調査結果               | 2   |
| 1    | 障がい者手帳所持者          | 2   |
| (1)  | 回答者属性              | 2   |
| (2)  | あなたの障がいの状態などについて   | 9   |
| (3)  | あなたの健康状態などについて     | 12  |
| (4)  | あなたの生活状況について       | 18  |
| (5)  | あなたの就労・就学状況などについて  | 34  |
| (6)  | 相談ごとや情報の入手について     | 53  |
| (7)  | あなたの外出の状況について      | 72  |
| (8)  | あなたの地域とのかかわりについて   | 75  |
| (9)  | 地震や台風などの災害時のことについて | 86  |
| (10) | 障がいのある方の福祉施策について   | 95  |
| (11) | 支援者の方について          | 102 |
| 2    | 一般市民               | 107 |
| (1)  | 回答者属性              | 107 |
| (2)  | 福祉への関心について         | 110 |
| (3)  | 障がい者福祉活動全般について     | 125 |
| (4)  | 障がいのある方の福祉施策について   | 134 |



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

平成 30 年 3 月に策定した「牧之原市第 3 次障がい者計画」の改定を進めるにあたり、現状に即した計画を策定するとともに、新しい計画に市民の意見を反映させるため、本調査を実施しました。

## 2 調査対象

障がい者手帳所持者：市内在住の身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者 1,000 人  
一般市民：市内在住の 18 歳以上の男女（住民基本台帳から無作為抽出）1,000 人

## 3 調査期間

令和 4 年 11 月 25 日～令和 4 年 12 月 16 日

## 4 調査方法

郵送配付・郵送回収方式

## 5 回収状況

|           | 配布数     | 有効回答数 | 有効回答率 |
|-----------|---------|-------|-------|
| 障がい者手帳所持者 | 1,000 通 | 570 通 | 57.0% |
| 一般市民      | 1,000 通 | 449 通 | 44.9% |

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを ■ で、次に高い割合のものを ■ で網かけをしています。（無回答を除く）

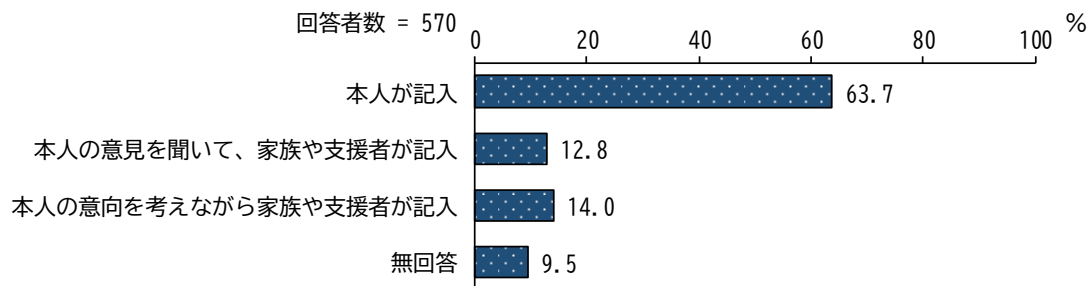
## II 調査結果

### 1 障がい者手帳所持者

#### (1) 回答者属性

アンケートにお答えになる方はだれですか。(○は1つ)

「本人が記入」の割合が63.7%と最も高く、次いで「本人の意向を考えながら家族や支援者が記入」の割合が14.0%、「本人の意見を聞いて、家族や支援者が記入」の割合が12.8%となっています。



#### 【障がい種別】

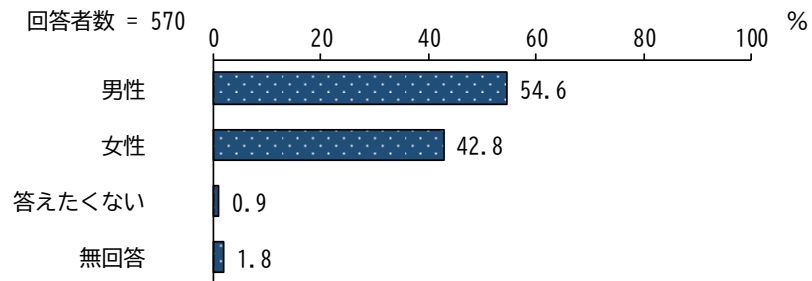
障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「本人の意向を考えながら家族や支援者が記入」の割合が、身体障がいでは「本人が記入」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 本人が記入 | 本人の意見を聞いて、家族や支援者が記入 | 本人の意向を考えながら家族や支援者が記入 | 無回答  |
|-------|----------|-------|---------------------|----------------------|------|
| 全体    | 570      | 63.7  | 12.8                | 14.0                 | 9.5  |
| 身体障がい | 404      | 69.8  | 12.6                | 9.4                  | 8.2  |
| 知的障がい | 104      | 32.7  | 15.4                | 42.3                 | 9.6  |
| 精神障がい | 120      | 65.8  | 11.7                | 12.5                 | 10.0 |

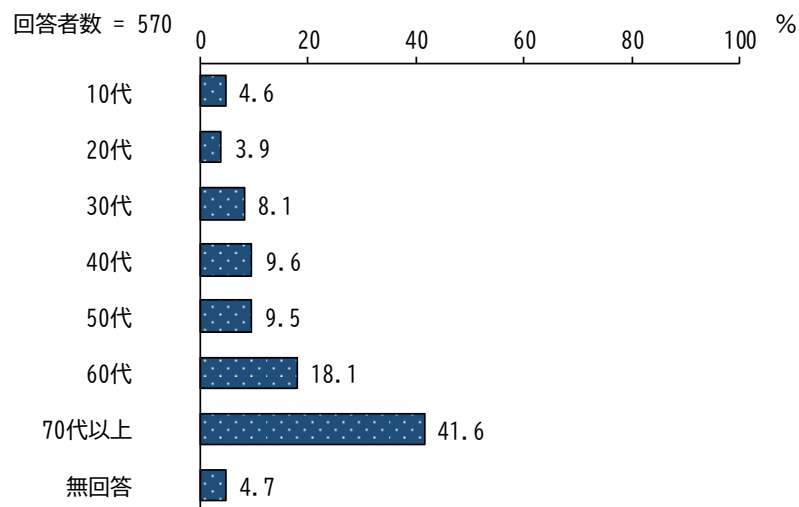
問1 性別を教えてください。(○は1つ)

「男性」の割合が54.6%、「女性」の割合が42.8%、「答えたくない」の割合が0.9%となっています。



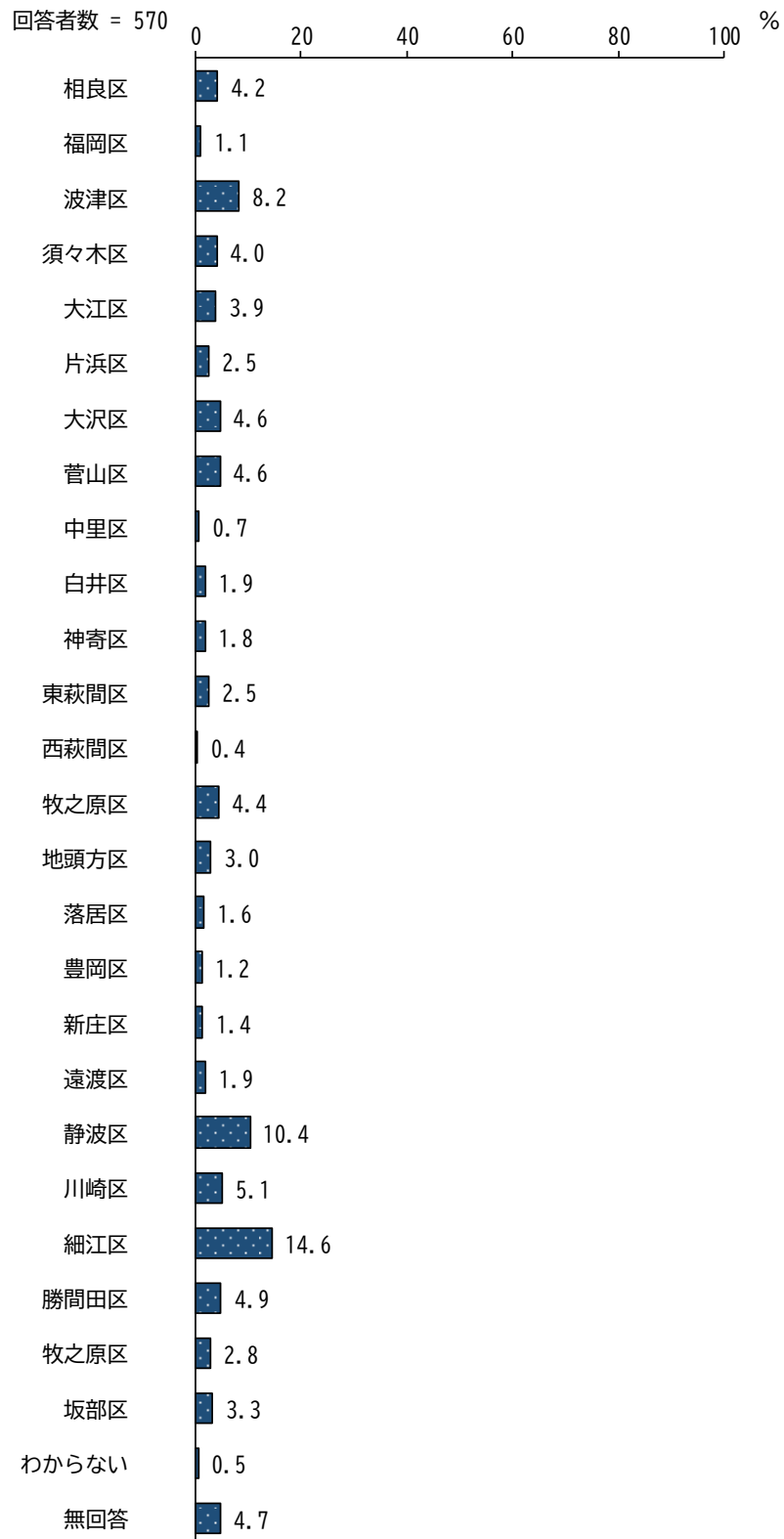
問2 年齢を教えてください。(○は1つ)

「70代以上」の割合が41.6%と最も高く、次いで「60代」の割合が18.1%となっています。



問3 住んでいる区を教えてください。(○は1つ)

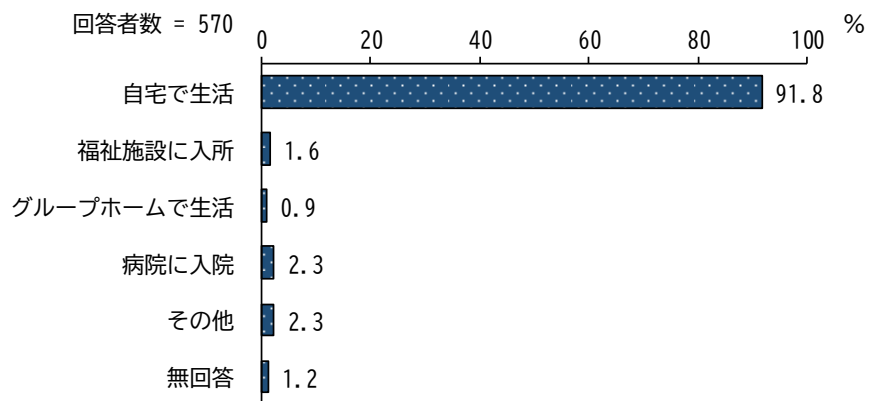
「細江区」の割合が14.6%と最も高く、次いで「静波区」の割合が10.4%となっています。





問4 現在、生活しているところはどこですか。(○は1つ)

「自宅で生活」の割合が91.8%と最も高くなっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、大きな差はみられません。

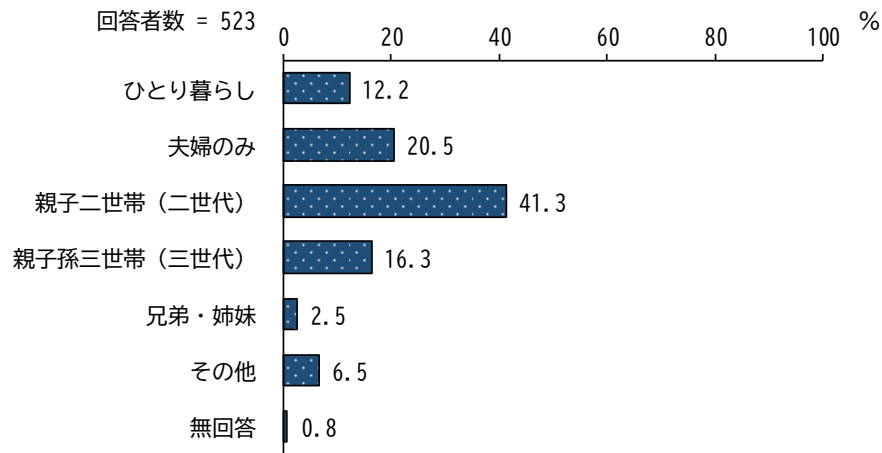
単位：%

| 区分    | 回答者数<br>(件) | 自宅で生活 | 福祉施設に入所 | グループホームで生活 | 病院に入院 | その他 | 無回答 |
|-------|-------------|-------|---------|------------|-------|-----|-----|
| 全 体   | 570         | 91.8  | 1.6     | 0.9        | 2.3   | 2.3 | 1.2 |
| 身体障がい | 404         | 92.8  | 1.7     | 0.7        | 2.5   | 2.2 | —   |
| 知的障がい | 104         | 90.4  | 1.9     | 3.8        | 1.9   | 1.9 | —   |
| 精神障がい | 120         | 85.0  | 0.8     | 1.7        | 5.0   | 6.7 | 0.8 |

【問4で「自宅で生活」と答えた方への質問】

問4-(1) 世帯の家族構成を教えてください。(○は1つ)

「親子二世帯（二世帯）」の割合が 41.3%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が 20.5%、「親子孫三世帯（三世帯）」の割合が 16.3%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「親子二世帯（二世帯）」の割合が、身体障がいでは「夫婦のみ」の割合が高くなっています。

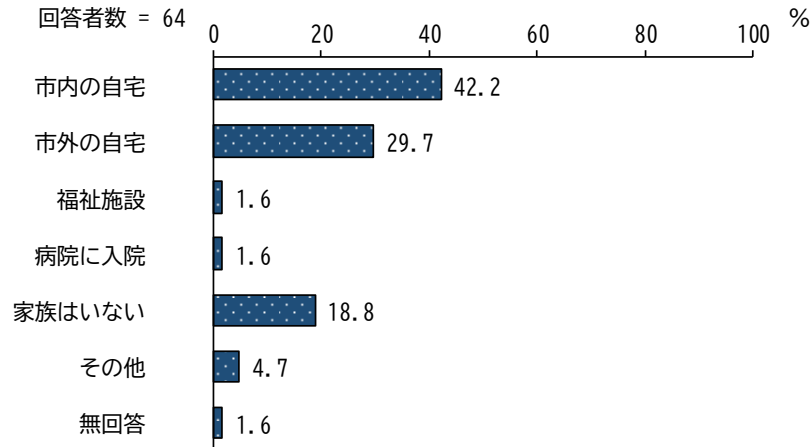
単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | ひとり暮らし | 夫婦のみ | 親子二世帯 (二世帯) | 親子孫三世帯 (三世帯) | 兄弟・姉妹 | その他 | 無回答 |
|-------|----------|--------|------|-------------|--------------|-------|-----|-----|
| 全体    | 523      | 12.2   | 20.5 | 41.3        | 16.3         | 2.5   | 6.5 | 0.8 |
| 身体障がい | 375      | 13.9   | 26.7 | 38.1        | 12.5         | 1.3   | 6.7 | 0.8 |
| 知的障がい | 94       | 5.3    | 6.4  | 53.2        | 20.2         | 7.4   | 6.4 | 1.1 |
| 精神障がい | 102      | 9.8    | 11.8 | 46.1        | 18.6         | 2.9   | 8.8 | 2.0 |

【問4-（1）で「ひとり暮らし」と答えた方への質問】

問4-（2） 別世帯で生活する家族はどこで生活していますか。（○は1つ）

「市内の自宅」の割合が42.2%と最も高く、次いで「市外の自宅」の割合が29.7%、「家族はいない」の割合が18.8%となっています。



【障がい種別】

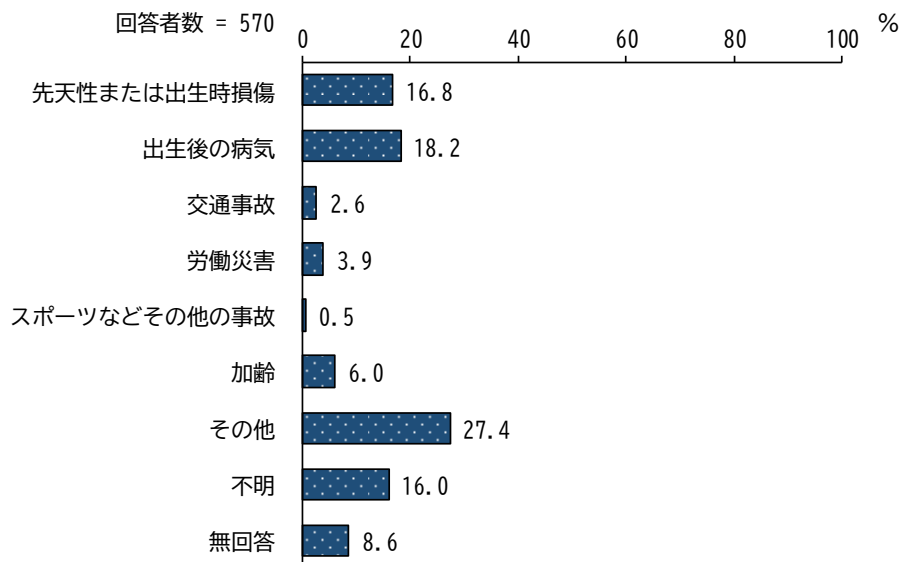
障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「家族はいない」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 市内の自宅 | 市外の自宅 | 福祉施設 | 病院に入院 | 家族はいない | その他 | 無回答 |
|-------|----------|-------|-------|------|-------|--------|-----|-----|
| 全 体   | 64       | 42.2  | 29.7  | 1.6  | 1.6   | 18.8   | 4.7 | 1.6 |
| 身体障がい | 52       | 46.2  | 32.7  | —    | 1.9   | 11.5   | 5.8 | 1.9 |
| 知的障がい | 5        | 20.0  | 20.0  | —    | —     | 60.0   | —   | —   |
| 精神障がい | 10       | 30.0  | 30.0  | 10.0 | —     | 30.0   | —   | —   |

問5 障がいの主な原因は何ですか。(〇は1つ)

「出生後の病気」の割合が 18.2%と最も高く、次いで「先天性または出生時損傷」の割合が 16.8%、「不明」の割合が 16.0%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいで「先天性または出生時損傷」の割合が、精神障がいで「不明」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 先天性または出生時損傷 | 出生後の病気 | 交通事故 | 労働災害 | スポーツなどその他の事故 | 加齢  | その他  | 不明   | 無回答 |
|-------|---------|-------------|--------|------|------|--------------|-----|------|------|-----|
| 全体    | 570     | 16.8        | 18.2   | 2.6  | 3.9  | 0.5          | 6.0 | 27.4 | 16.0 | 8.6 |
| 身体障がい | 404     | 11.9        | 20.3   | 3.2  | 3.7  | 0.7          | 7.4 | 31.2 | 13.9 | 7.7 |
| 知的障がい | 104     | 46.2        | 13.5   | 1.0  | 1.0  | —            | 2.9 | 9.6  | 16.3 | 9.6 |
| 精神障がい | 120     | 12.5        | 14.2   | 1.7  | 5.0  | —            | 3.3 | 30.0 | 25.0 | 8.3 |

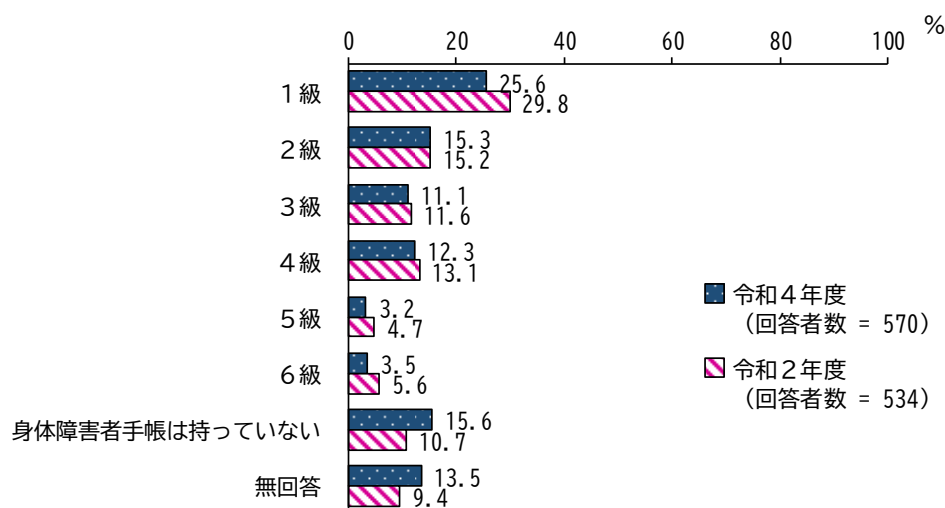
## (2) あなたの障がいの状態などについて

### 問6 身体障害者手帳の総合等級を教えてください。(○は1つ)

「1級」の割合が25.6%と最も高く、次いで「身体障害者手帳は持っていない」の割合が15.6%、「2級」の割合が15.3%となっています。

#### 【経年比較】

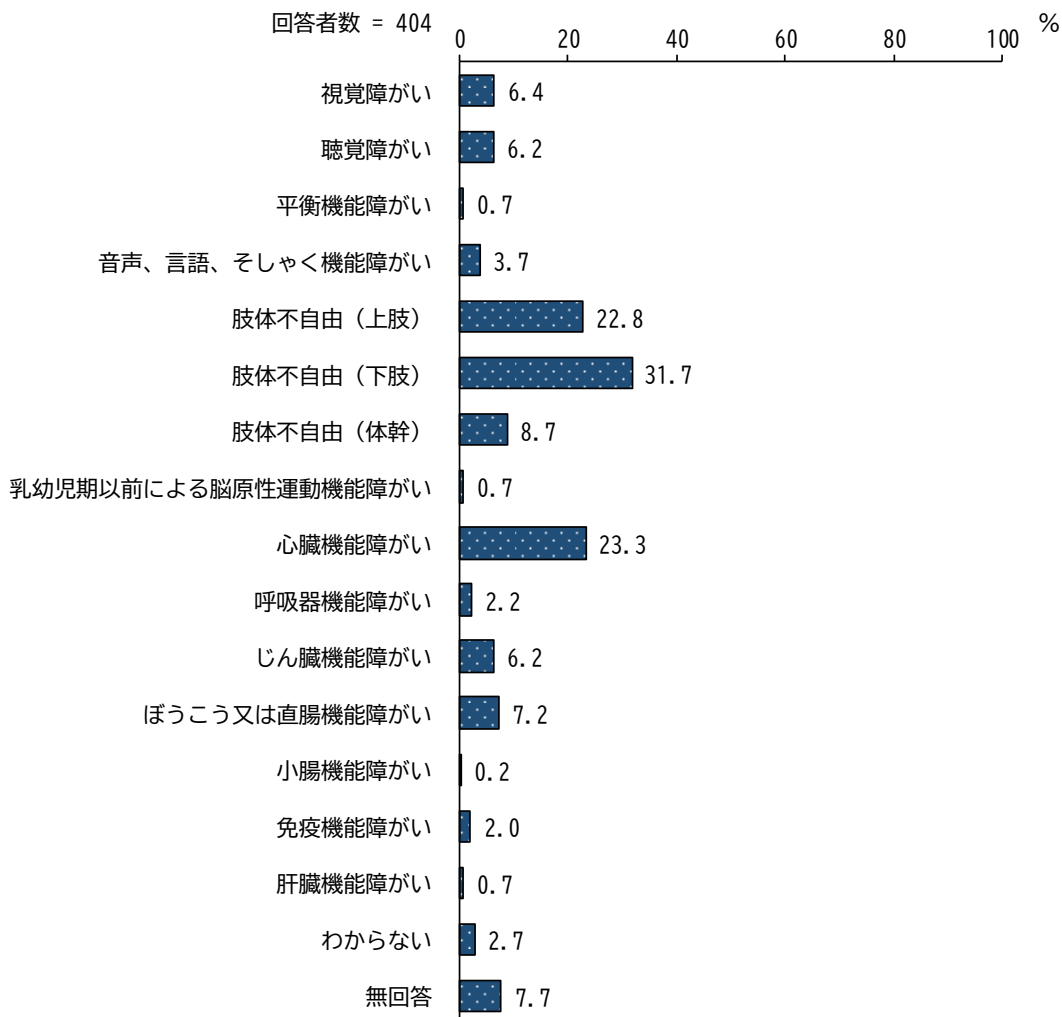
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方、または複数お持ちの方にお伺いしていますので、「持っていない」の割合が高くなっています。

問6-(1) 身体障害者手帳の障がいの種類を教えてください。  
 (あてはまるものすべてに○)

「肢体不自由(下肢)」の割合が31.7%と最も高く、次いで「心臓機能障がい」の割合が23.3%、「肢体不自由(上肢)」の割合が22.8%となっています。

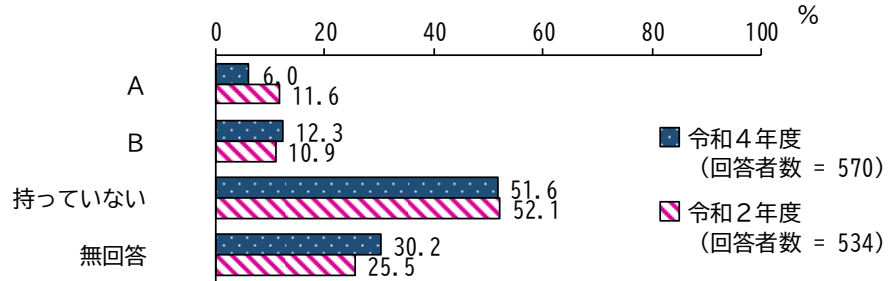


問7 療育手帳判定を教えてください。(○は1つ)

「持っていない」の割合が51.6%と最も高く、次いで「B」の割合が12.3%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「A」の割合が減少しています。



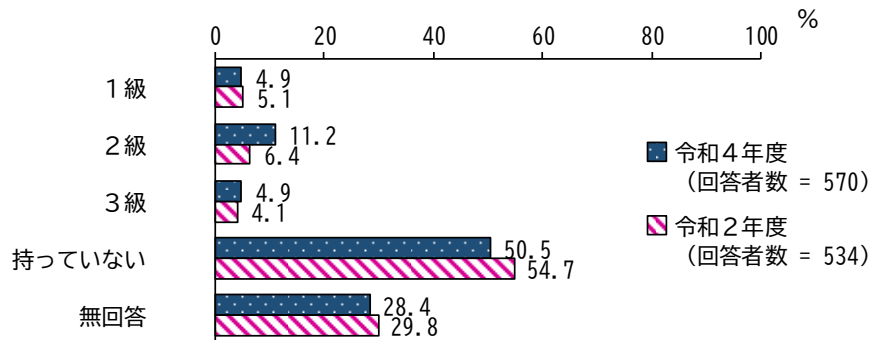
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方、または複数お持ちの方にお伺いしていますので、「持っていない」の割合が高くなっています。

問8 精神障害者保健福祉手帳の等級を教えてください。(○は1つ)

「持っていない」の割合が50.5%と最も高く、次いで「2級」の割合が11.2%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

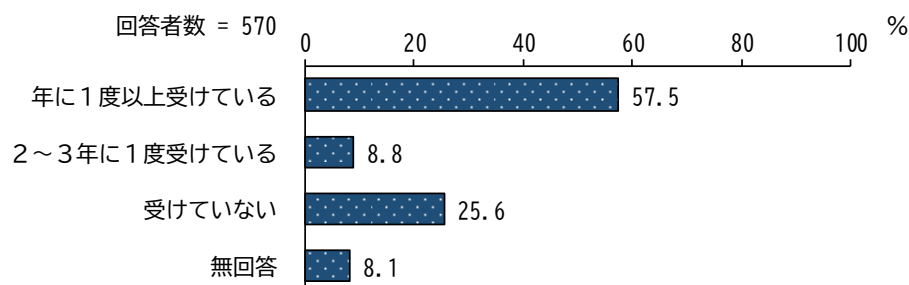


※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方、または複数お持ちの方にお伺いしていますので、「持っていない」の割合が高くなっています。

### (3) あなたの健康状態などについて

#### 問9 健康診断やがん検診、歯科検診などを受けていますか。(○は1つ)

「年に1度以上受けている」の割合が57.5%と最も高く、次いで「受けていない」の割合が25.6%となっています。



#### 【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、精神障がいで「受けていない」の割合が高くなっています。

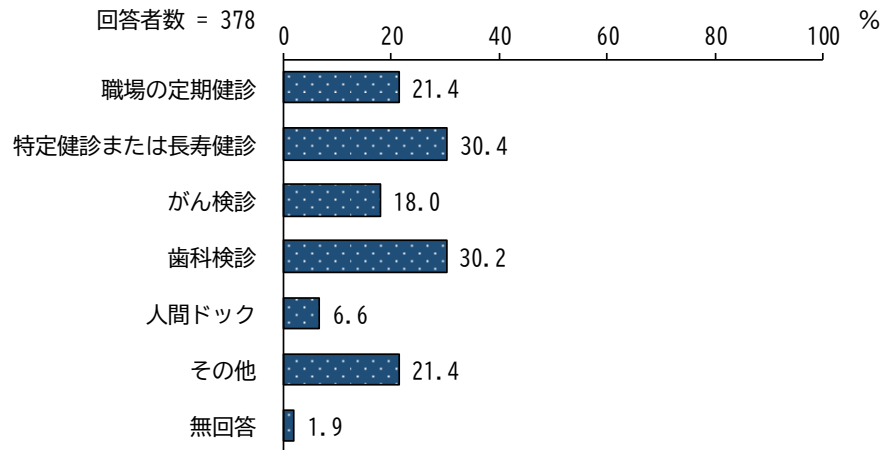
単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 年に1度以上受けている | 2～3年に1度受けている | 受けていない | 無回答 |
|-------|----------|-------------|--------------|--------|-----|
| 全 体   | 570      | 57.5        | 8.8          | 25.6   | 8.1 |
| 身体障がい | 404      | 60.6        | 6.7          | 25.0   | 7.7 |
| 知的障がい | 104      | 61.5        | 6.7          | 26.9   | 4.8 |
| 精神障がい | 120      | 45.0        | 15.8         | 31.7   | 7.5 |



問9-(1) 受けている健診は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「特定健診または長寿健診」の割合が30.4%と最も高く、次いで「歯科検診」の割合が30.2%、「職場の定期健診」の割合が21.4%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「職場の定期健診」「歯科検診」の割合が、身体障がいでは「特定健診または長寿健診」の割合が高くなっています。

単位：%

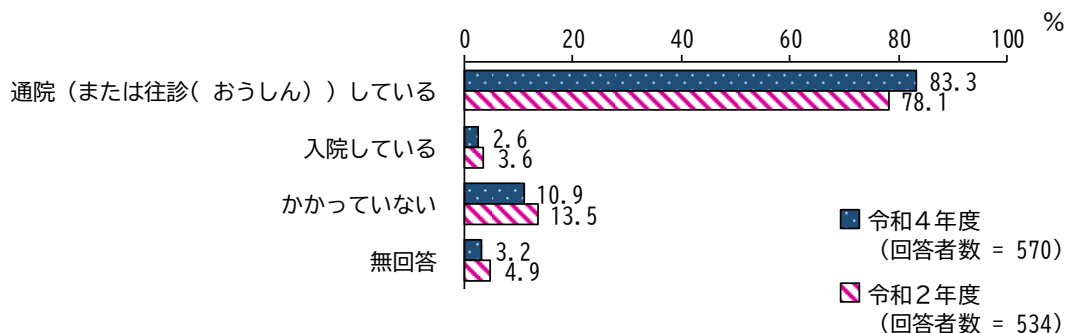
| 区分    | 回答者数<br>(件) | 職場の<br>定期健診 | 特定<br>健診<br>または<br>長<br>寿健診 | がん<br>検診 | 歯<br>科<br>検<br>診 | 人<br>間<br>ド<br>ック | そ<br>の<br>他 | 無<br>回<br>答 |
|-------|-------------|-------------|-----------------------------|----------|------------------|-------------------|-------------|-------------|
| 全 体   | 378         | 21.4        | 30.4                        | 18.0     | 30.2             | 6.6               | 21.4        | 1.9         |
| 身体障がい | 272         | 17.6        | 35.7                        | 18.8     | 30.5             | 7.4               | 21.3        | 1.8         |
| 知的障がい | 71          | 33.8        | 14.1                        | 8.5      | 35.2             | 4.2               | 25.4        | 1.4         |
| 精神障がい | 73          | 20.5        | 23.3                        | 20.5     | 31.5             | 5.5               | 15.1        | 2.7         |

問 10 現在、医療機関（病院や診療所）にかかっていますか。（○は1つ）

「通院（または往診(おうしん)）している」の割合が83.3%と最も高く、次いで「かかっていない」の割合が10.9%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「通院（または往診(おうしん)）している」の割合が増加しています。



【障がい種別】

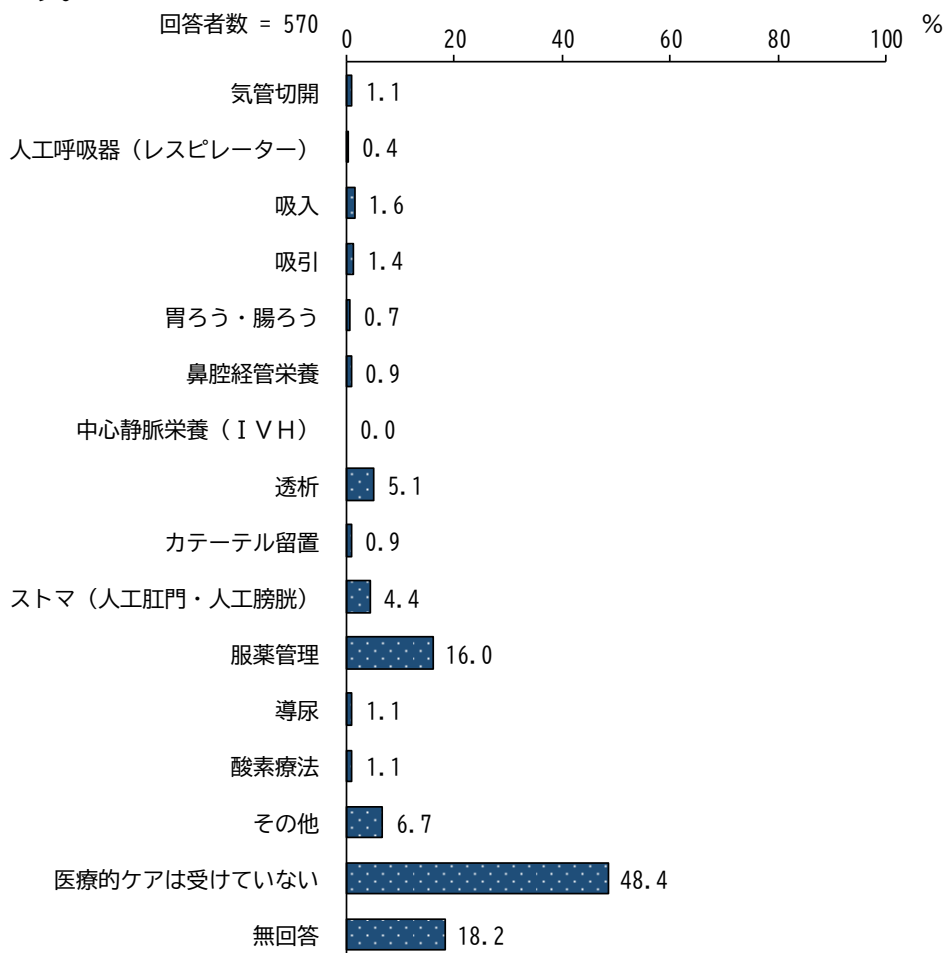
障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「かかっていない」の割合が、精神障がいでは「通院（または往診(おうしん)）している」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 通院(または往診(おうしん)）している | 入院している | かかっていない | 無回答 |
|-------|---------|---------------------|--------|---------|-----|
| 全体    | 570     | 83.3                | 2.6    | 10.9    | 3.2 |
| 身体障がい | 404     | 86.6                | 3.0    | 8.4     | 2.0 |
| 知的障がい | 104     | 64.4                | 1.9    | 30.8    | 2.9 |
| 精神障がい | 120     | 90.0                | 5.8    | 2.5     | 1.7 |

問11 現在、どのような医療的ケアを受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

「医療的ケアは受けていない」の割合が48.4%と最も高く、次いで「服薬管理」の割合が16.0%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「医療的ケアは受けていない」の割合が、精神障がいでは「服薬管理」の割合が高くなっています。

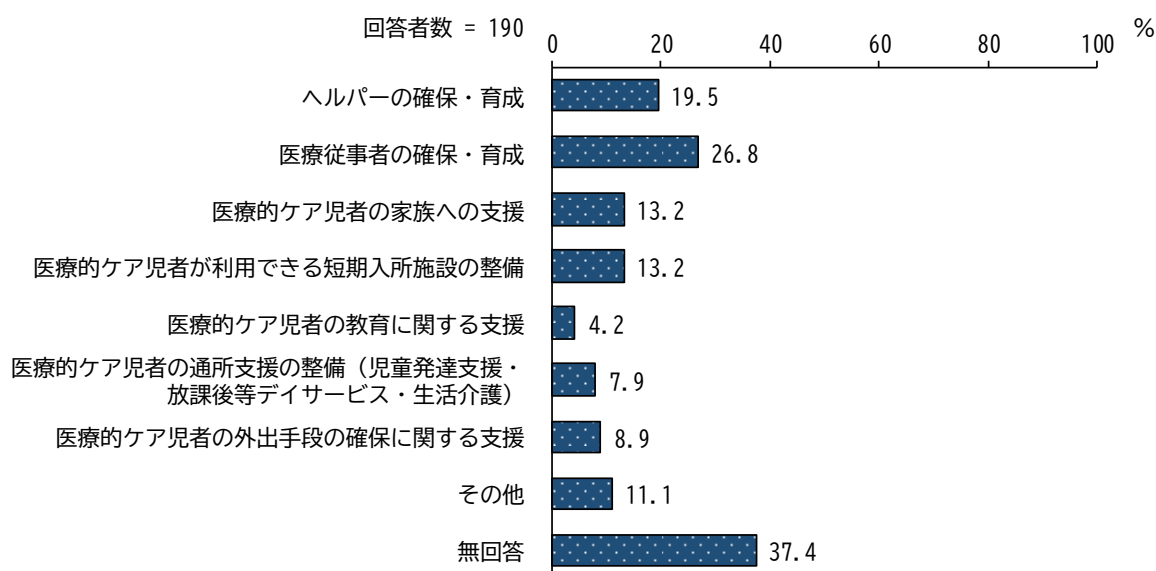
単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 気管切開 | 人工呼吸器 (レスピレーター) | 吸入  | 吸引  | 胃ろう・腸ろう | 鼻腔経管栄養 | 中心静脈栄養 (IVH) | 透析  | カテーテル留置 | ストマ (人工肛門・人工膀胱) | 服薬管理 | 導尿  | 酸素療法 | その他 | 医療的ケアは受けていない | 無回答  |
|-------|----------|------|-----------------|-----|-----|---------|--------|--------------|-----|---------|-----------------|------|-----|------|-----|--------------|------|
| 全体    | 570      | 1.1  | 0.4             | 1.6 | 1.4 | 0.7     | 0.9    | —            | 5.1 | 0.9     | 4.4             | 16.0 | 1.1 | 1.1  | 6.7 | 48.4         | 18.2 |
| 身体障がい | 404      | 1.5  | 0.5             | 2.2 | 2.0 | 1.0     | 1.2    | —            | 6.4 | 1.2     | 5.9             | 17.6 | 1.5 | 1.2  | 8.2 | 44.1         | 16.1 |
| 知的障がい | 104      | 1.0  | 1.0             | 1.0 | 1.9 | —       | 1.9    | —            | —   | 1.0     | —               | 10.6 | 1.0 | 1.0  | 5.8 | 60.6         | 20.2 |
| 精神障がい | 120      | 2.5  | 0.8             | 3.3 | 3.3 | 0.8     | 1.7    | —            | 2.5 | 0.8     | 2.5             | 23.3 | 0.8 | 0.8  | 5.8 | 42.5         | 21.7 |

【問 11 で「医療的ケアは受けていない」以外と答えた方への質問】

問 11-(1) 医療的ケアに関して、どのような支援の充実が必要だと思いますか。  
(あてはまるものすべてに○)

「医療従事者の確保・育成」の割合が 26.8%と最も高く、次いで「ヘルパーの確保・育成」の割合が 19.5%、「医療的ケア児者の家族への支援」、「医療的ケア児者が利用できる短期入所施設の整備」の割合が 13.2%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいで「医療的ケア児者の家族への支援」「医療的ケア児者が利用できる短期入所施設の整備」の割合が、精神障がいで「ヘルパーの確保・育成」の割合が高くなっています。

単位：%

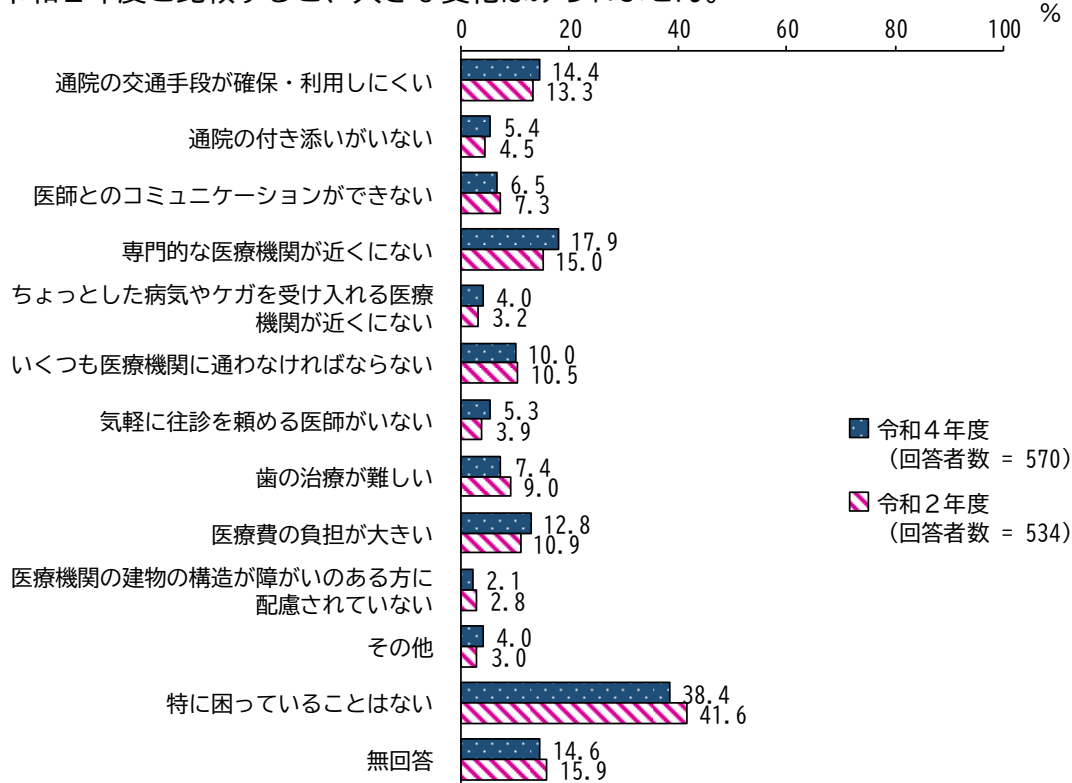
| 区分    | 回答者数(件) | ヘルパーの確保・育成 | 医療従事者の確保・育成 | 医療的ケア児者の家族への支援 | 医療的ケア児者が利用できる短期入所施設の整備 | 医療的ケア児者の教育に関する支援 | 医療的ケア児者の通所支援の整備（児童発達支援・放課後等デイサービス・生活介護） | 医療的ケア児者の外出手段の確保に関する支援 | その他  | 無回答  |
|-------|---------|------------|-------------|----------------|------------------------|------------------|---|-----------------------|------|------|
| 全体    | 190     | 19.5       | 26.8        | 13.2           | 13.2                   | 4.2              | 7.9                                     | 8.9                   | 11.1 | 37.4 |
| 身体障がい | 161     | 19.9       | 27.3        | 11.8           | 11.8                   | 2.5              | 6.2                                     | 8.1                   | 12.4 | 38.5 |
| 知的障がい | 20      | 25.0       | 15.0        | 25.0           | 20.0                   | 10.0             | 15.0                                    | 10.0                  | 10.0 | 30.0 |
| 精神障がい | 43      | 25.6       | 27.9        | 14.0           | 16.3                   | 7.0              | 9.3                                     | 9.3                   | 4.7  | 30.2 |

問12 医療のことで困っていることは何ですか。家族として困っていることを含めてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「特に困っていることはない」の割合が38.4%と最も高く、次いで「専門的な医療機関が近くにない」の割合が17.9%、「通院の交通手段が確保・利用しにくい」の割合が14.4%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいで「医師とのコミュニケーションができない」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 通院の交通手段が確保・利用しにくい | 通院の付き添いがいない | 医師とのコミュニケーションができない | 専門的な医療機関が近くにない | ちょっとした病気やケガを受け入れる医療機関が近くにない | いくつも医療機関に通わなければならない | 気軽に往診を頼める医師がいない | 歯の治療が難しい | 医療費の負担が大きい | 医療機関の建物の構造が障がいのある方に配慮されていない | その他 | 特に困っていることはない | 無回答  |
|-------|---------|-------------------|-------------|--------------------|----------------|-----------------------------|---------------------|-----------------|----------|------------|-----------------------------|-----|--------------|------|
| 全体    | 570     | 14.4              | 5.4         | 6.5                | 17.9           | 4.0                         | 10.0                | 5.3             | 7.4      | 12.8       | 2.1                         | 4.0 | 38.4         | 14.6 |
| 身体障がい | 404     | 13.4              | 5.7         | 4.5                | 15.1           | 5.0                         | 9.2                 | 4.2             | 6.7      | 11.9       | 2.7                         | 3.7 | 39.4         | 14.6 |
| 知的障がい | 104     | 14.4              | 6.7         | 18.3               | 17.3           | 1.0                         | 6.7                 | 4.8             | 11.5     | 12.5       | —                           | 4.8 | 38.5         | 15.4 |
| 精神障がい | 120     | 19.2              | 4.2         | 5.8                | 20.8           | 3.3                         | 18.3                | 9.2             | 8.3      | 18.3       | 0.8                         | 5.0 | 32.5         | 13.3 |

## (4) あなたの生活状況について

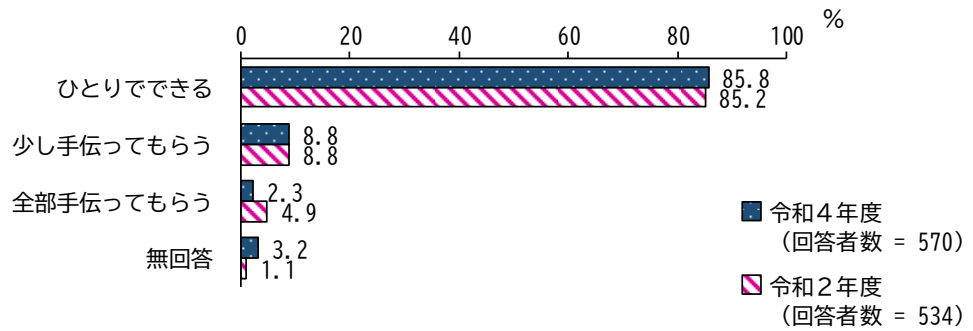
問 13 次のようなことをひとりでしていますか。(①～③それぞれに○は1つ)

### ① 食事をとる

「ひとりでできる」の割合が85.8%と最も高くなっています。

#### 【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



#### 【障がい種別】

障がい種別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

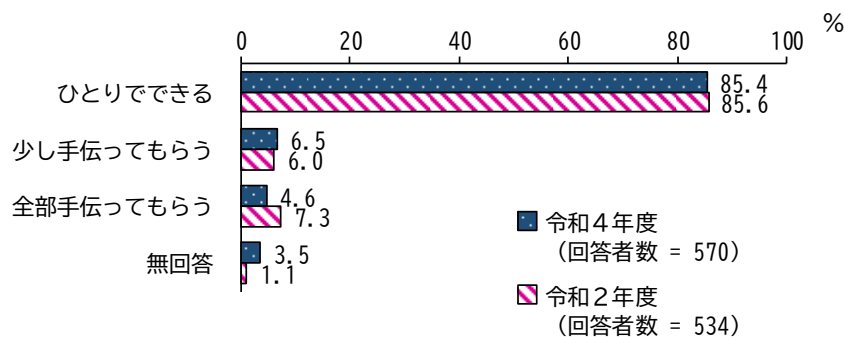
| 区分    | 回答者数 (件) | ひとりでできる | う 少し手伝ってもらおう | う 全部手伝ってもらおう | 無回答 |
|-------|----------|---------|--------------|--------------|-----|
| 全 体   | 570      | 85.8    | 8.8          | 2.3          | 3.2 |
| 身体障がい | 404      | 85.1    | 9.7          | 2.7          | 2.5 |
| 知的障がい | 104      | 81.7    | 11.5         | 3.8          | 2.9 |
| 精神障がい | 120      | 82.5    | 8.3          | 5.0          | 4.2 |

② トイレを使う

「ひとりでできる」の割合が85.4%と最も高くなっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「少し手伝ってもらおう」の割合が高くなっています。

単位：%

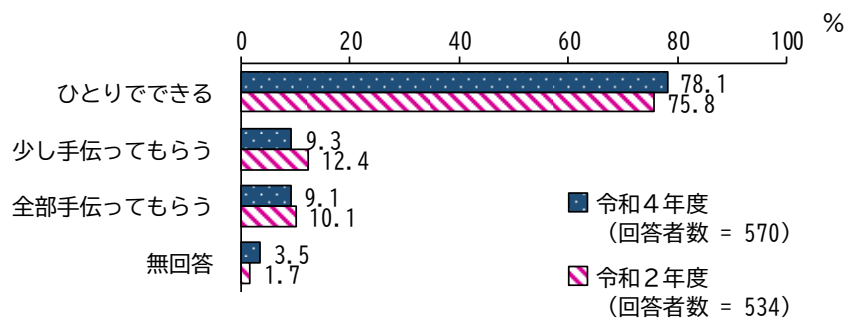
| 区分    | 回答者数 (件) | ひとりでできる | う 少し手伝ってもらおう | う 全部手伝ってもらおう | 無回答 |
|-------|----------|---------|--------------|--------------|-----|
| 全 体   | 570      | 85.4    | 6.5          | 4.6          | 3.5 |
| 身体障がい | 404      | 84.7    | 6.4          | 5.9          | 3.0 |
| 知的障がい | 104      | 76.9    | 15.4         | 4.8          | 2.9 |
| 精神障がい | 120      | 87.5    | 3.3          | 4.2          | 5.0 |

### ③ 風呂に入る

「ひとりでできる」の割合が78.1%と最も高くなっています。

#### 【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



#### 【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「少し手伝ってもら」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | ひとりでできる | 少し手伝ってもら | 全部手伝ってもら | 無回答 |
|-------|----------|---------|----------|----------|-----|
| 全体    | 570      | 78.1    | 9.3      | 9.1      | 3.5 |
| 身体障がい | 404      | 78.2    | 8.2      | 10.9     | 2.7 |
| 知的障がい | 104      | 69.2    | 15.4     | 12.5     | 2.9 |
| 精神障がい | 120      | 80.8    | 6.7      | 7.5      | 5.0 |

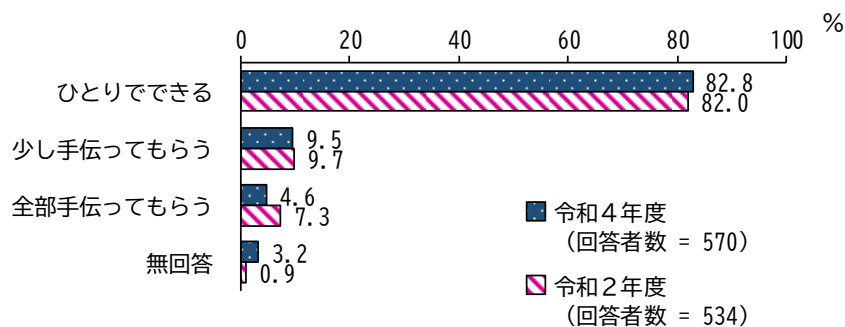


④ 服を着たり、脱いだりする

「ひとりでできる」の割合が82.8%と最も高くなっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「少し手伝ってもらう」の割合が高くなっています。

単位：%

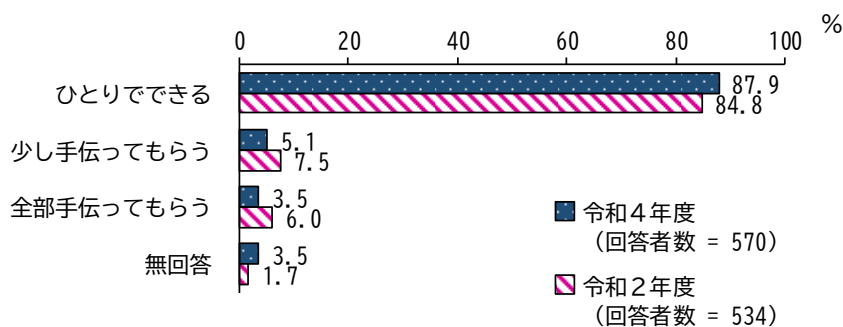
| 区分    | 回答者数 (件) | ひとりでできる | 少し手伝ってもらう | 全部手伝ってもらう | 無回答 |
|-------|----------|---------|-----------|-----------|-----|
| 全体    | 570      | 82.8    | 9.5       | 4.6       | 3.2 |
| 身体障がい | 404      | 81.7    | 9.9       | 5.9       | 2.5 |
| 知的障がい | 104      | 79.8    | 13.5      | 3.8       | 2.9 |
| 精神障がい | 120      | 85.8    | 3.3       | 5.8       | 5.0 |

⑤ 家の中を移動する

「ひとりでできる」の割合が87.9%と最も高くなっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

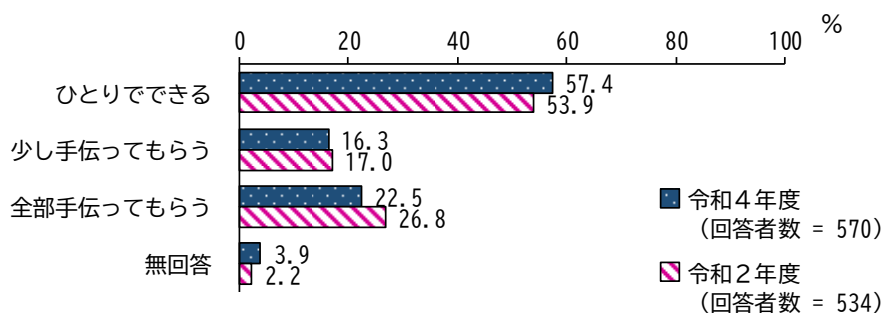
| 区分    | 回答者数 (件) | ひとりでできる | う 少し手伝ってもら | う 全部手伝ってもら | 無回答 |
|-------|----------|---------|------------|------------|-----|
| 全 体   | 570      | 87.9    | 5.1        | 3.5        | 3.5 |
| 身体障がい | 404      | 86.1    | 5.9        | 5.0        | 3.0 |
| 知的障がい | 104      | 87.5    | 5.8        | 3.8        | 2.9 |
| 精神障がい | 120      | 87.5    | 4.2        | 2.5        | 5.8 |

⑥ 食事の用意やあとかたづけをする

「ひとりでできる」の割合が57.4%と最も高く、次いで「全部手伝ってもらう」の割合が22.5%、「少し手伝ってもらう」の割合が16.3%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいで「少し手伝ってもらう」「全部手伝ってもらう」の割合が高くなっています。

単位：%

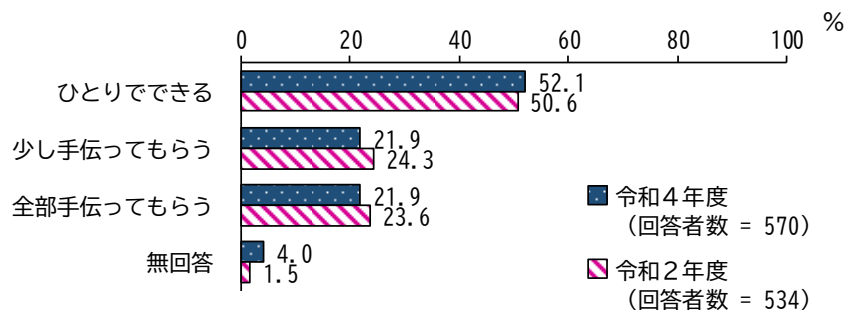
| 区分    | 回答者数 (件) | ひとりでできる | 少し手伝ってもらう | 全部手伝ってもらう | 無回答 |
|-------|----------|---------|-----------|-----------|-----|
| 全体    | 570      | 57.4    | 16.3      | 22.5      | 3.9 |
| 身体障がい | 404      | 61.1    | 13.4      | 22.0      | 3.5 |
| 知的障がい | 104      | 36.5    | 28.8      | 29.8      | 4.8 |
| 精神障がい | 120      | 54.2    | 16.7      | 25.0      | 4.2 |

⑦ 掃除(そうじ)や整理(せいり)整頓(せいとん)をする

「ひとりでできる」の割合が52.1%と最も高く、次いで「少し手伝ってもらおう」、「全部手伝ってもらおう」の割合が21.9%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいで「全部手伝ってもらおう」の割合が高くなっています。

単位：%

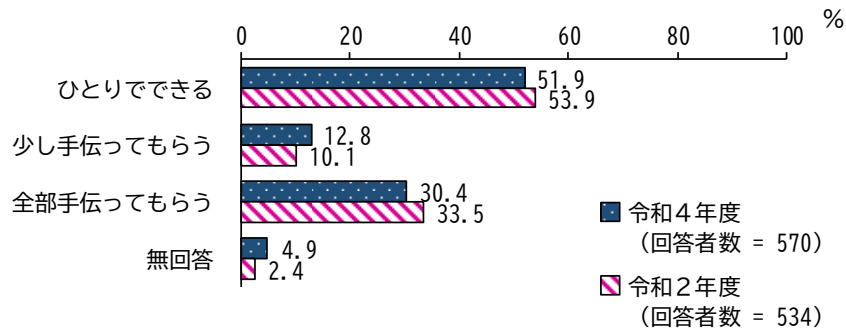
| 区分    | 回答者数 (件) | ひとりでできる | 少し手伝ってもらおう | 全部手伝ってもらおう | 無回答 |
|-------|----------|---------|------------|------------|-----|
| 全体    | 570      | 52.1    | 21.9       | 21.9       | 4.0 |
| 身体障がい | 404      | 55.7    | 19.8       | 21.3       | 3.2 |
| 知的障がい | 104      | 30.8    | 29.8       | 34.6       | 4.8 |
| 精神障がい | 120      | 50.0    | 25.0       | 20.0       | 5.0 |

⑧ 洗濯(せんたく)をする

「ひとりでできる」の割合が51.9%と最も高く、次いで「全部手伝ってもらう」の割合が30.4%、「少し手伝ってもらう」の割合が12.8%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいで「全部手伝ってもらう」の割合が高くなっています。

単位：%

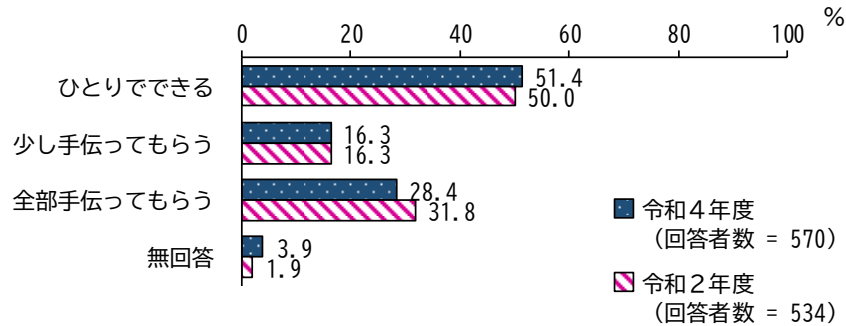
| 区分    | 回答者数 (件) | ひとりでできる | 少し手伝ってもらう | 全部手伝ってもらう | 無回答 |
|-------|----------|---------|-----------|-----------|-----|
| 全体    | 570      | 51.9    | 12.8      | 30.4      | 4.9 |
| 身体障がい | 404      | 56.7    | 10.4      | 28.0      | 5.0 |
| 知的障がい | 104      | 28.8    | 18.3      | 49.0      | 3.8 |
| 精神障がい | 120      | 47.5    | 16.7      | 29.2      | 6.7 |

⑨ 買い物をする

「ひとりでできる」の割合が51.4%と最も高く、次いで「全部手伝ってもらう」の割合が28.4%、「少し手伝ってもらう」の割合が16.3%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「全部手伝ってもらう」の割合が高くなっています。

単位：%

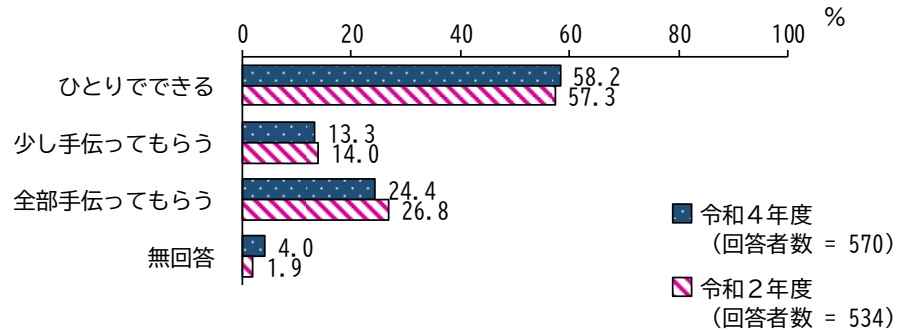
| 区分    | 回答者数 (件) | ひとりでできる | 少し手伝ってもらう | 全部手伝ってもらう | 無回答 |
|-------|----------|---------|-----------|-----------|-----|
| 全体    | 570      | 51.4    | 16.3      | 28.4      | 3.9 |
| 身体障がい | 404      | 54.0    | 16.3      | 26.5      | 3.2 |
| 知的障がい | 104      | 32.7    | 19.2      | 45.2      | 2.9 |
| 精神障がい | 120      | 49.2    | 17.5      | 26.7      | 6.7 |

⑩ お金を管理する

「ひとりでできる」の割合が58.2%と最も高く、次いで「全部手伝ってもらう」の割合が24.4%、「少し手伝ってもらう」の割合が13.3%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「全部手伝ってもらう」「少し手伝ってもらう」の割合が、身体障がいでは「ひとりでできる」の割合が高くなっています。

単位：%

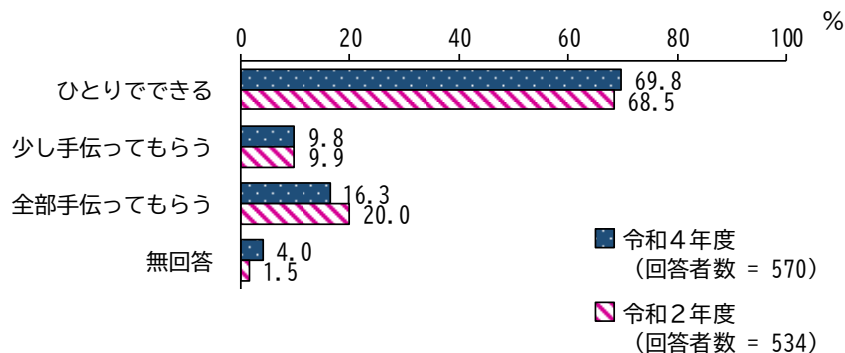
| 区分    | 回答者数 (件) | ひとりでできる | 少し手伝ってもらう | 全部手伝ってもらう | 無回答 |
|-------|----------|---------|-----------|-----------|-----|
| 全体    | 570      | 58.2    | 13.3      | 24.4      | 4.0 |
| 身体障がい | 404      | 67.1    | 9.9       | 19.8      | 3.2 |
| 知的障がい | 104      | 17.3    | 25.0      | 53.8      | 3.8 |
| 精神障がい | 120      | 49.2    | 20.0      | 23.3      | 7.5 |

① 薬を管理する

「ひとりでできる」の割合が 69.8%と最も高く、次いで「全部手伝ってもらおう」の割合が 16.3%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「全部手伝ってもらおう」の割合が、身体障がいでは「ひとりでできる」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | ひとりでできる | 少し手伝ってもらおう | 全部手伝ってもらおう | 無回答 |
|-------|----------|---------|------------|------------|-----|
| 全体    | 570      | 69.8    | 9.8        | 16.3       | 4.0 |
| 身体障がい | 404      | 76.0    | 7.4        | 12.9       | 3.7 |
| 知的障がい | 104      | 39.4    | 13.5       | 43.3       | 3.8 |
| 精神障がい | 120      | 65.0    | 13.3       | 15.8       | 5.8 |

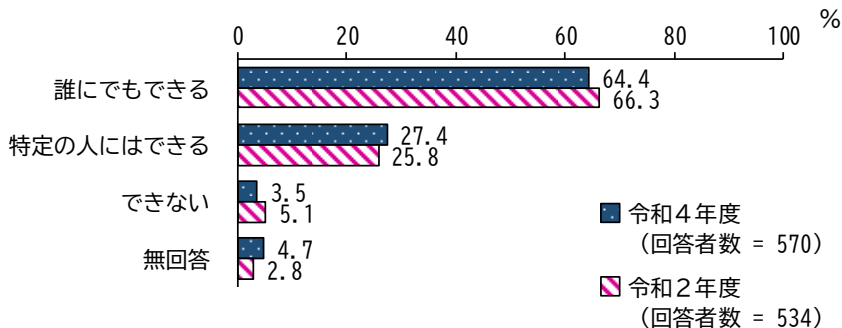


⑫ 自分の意思を伝える

「誰にでもできる」の割合が 64.4%と最も高く、次いで「特定の人にはできる」の割合が 27.4%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、身体障がいでは「誰にでもできる」の割合が、知的障がいと精神障がいでは「特定の人にはできる」の割合が高くなっています。

単位：%

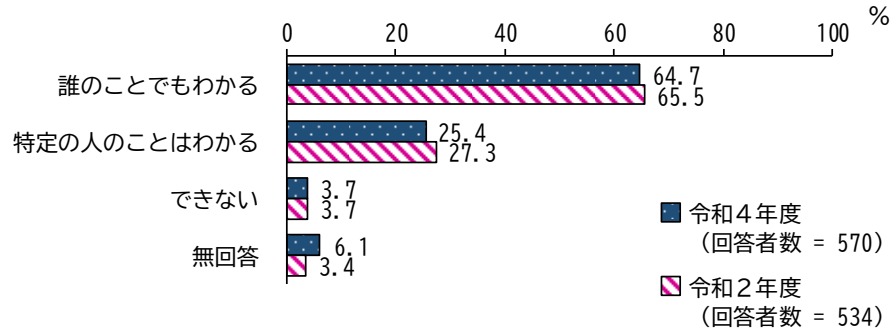
| 区分    | 回答者数 (件) | 誰にでもできる | 特定の人にはできる | できない | 無回答 |
|-------|----------|---------|-----------|------|-----|
| 全体    | 570      | 64.4    | 27.4      | 3.5  | 4.7 |
| 身体障がい | 404      | 76.7    | 17.1      | 2.2  | 4.0 |
| 知的障がい | 104      | 25.0    | 59.6      | 10.6 | 4.8 |
| 精神障がい | 120      | 40.0    | 46.7      | 4.2  | 9.2 |

⑬ 相手の意思を理解する

「誰のことでもわかる」の割合が64.7%と最も高く、次いで「特定の人のことはわかる」の割合が25.4%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、身体障がいでは「誰のことでもわかる」の割合が、知的障がいと精神障がいでは「特定の人のことはわかる」の割合が高くなっています。

単位：%

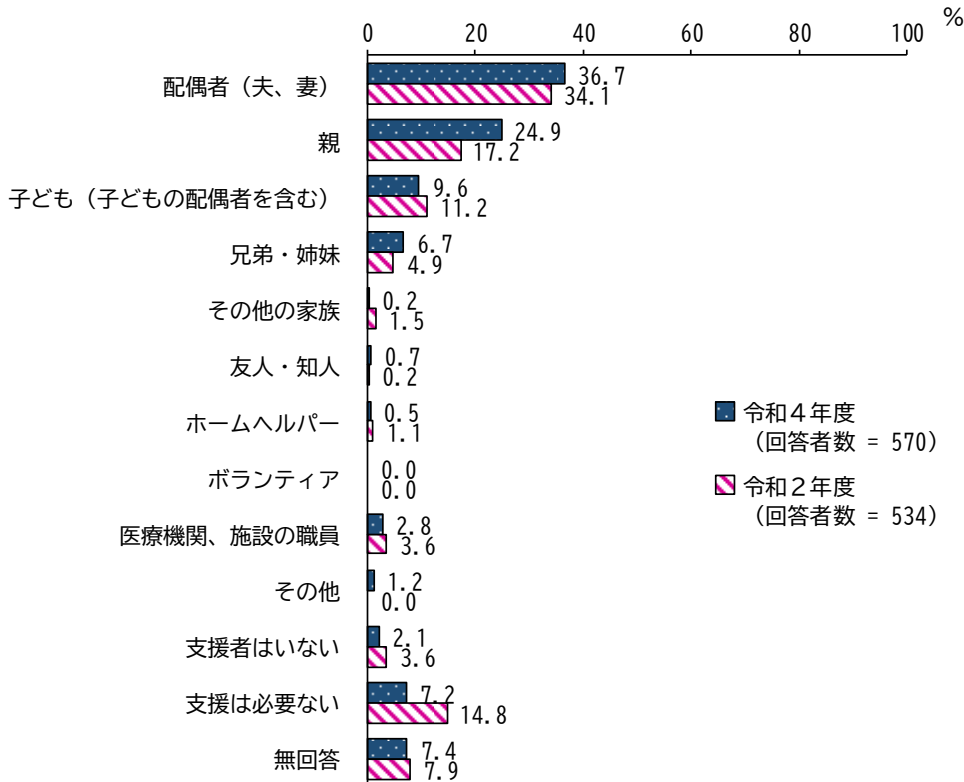
| 区分    | 回答者数 (件) | 誰のことでもわかる | 特定の人のことはわかる | できない | 無回答 |
|-------|----------|-----------|-------------|------|-----|
| 全体    | 570      | 64.7      | 25.4        | 3.7  | 6.1 |
| 身体障がい | 404      | 75.2      | 16.1        | 3.2  | 5.4 |
| 知的障がい | 104      | 27.9      | 52.9        | 13.5 | 5.8 |
| 精神障がい | 120      | 47.5      | 40.8        | 2.5  | 9.2 |

問 14 主な支援者の方はだれですか。(○は1つ)

「配偶者（夫、妻）」の割合が36.7%と最も高く、次いで「親」の割合が24.9%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「親」の割合が増加しています。一方、「支援は必要ない」の割合が減少しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、身体障がいでは「配偶者（夫、妻）」の割合が、知的障がいと精神障がいでは「親」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 配偶者(夫、妻) | 親    | 子ども(子どもの配偶者を含む) | 兄弟・姉妹 | その他の家族 | 友人・知人 | ホームヘルパー | ボランティア | 医療機関、施設の職員 | その他 | 支援者はいない | 支援は必要ない | 無回答 |
|-------|---------|----------|------|-----------------|-------|--------|-------|---------|--------|------------|-----|---------|---------|-----|
| 全体    | 570     | 36.7     | 24.9 | 9.6             | 6.7   | 0.2    | 0.7   | 0.5     | —      | 2.8        | 1.2 | 2.1     | 7.2     | 7.4 |
| 身体障がい | 404     | 46.8     | 11.6 | 13.4            | 5.2   | 0.2    | 0.2   | 0.7     | —      | 2.5        | 1.0 | 2.5     | 9.2     | 6.7 |
| 知的障がい | 104     | 6.7      | 64.4 | —               | 9.6   | —      | 1.0   | —       | —      | 6.7        | 1.9 | 1.0     | 1.9     | 6.7 |
| 精神障がい | 120     | 21.7     | 40.8 | 5.0             | 10.0  | —      | 1.7   | —       | —      | 4.2        | 0.8 | 3.3     | 4.2     | 8.3 |

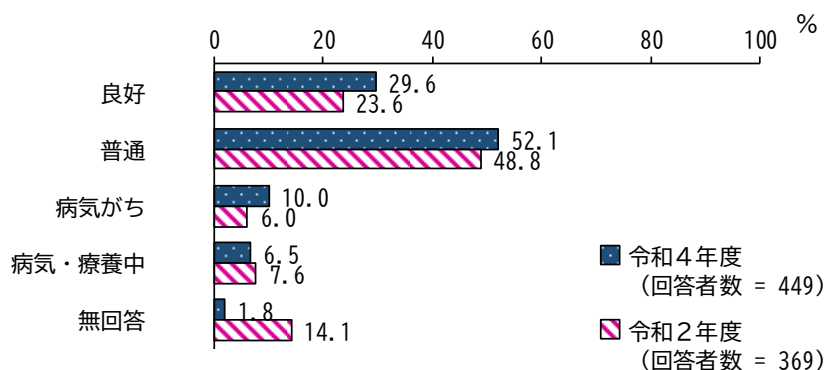
【問14で「配偶者（夫、妻）」「親」「子ども（子どもの配偶者を含む）」「兄弟・姉妹」「その他の家族」「友人・知人」と答えた方への質問】

問14-(1) 主な支援者の方の健康状態を教えてください。(○は1つ)

「普通」の割合が52.1%と最も高く、次いで「良好」の割合が29.6%、「病気がち」の割合が10.0%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「良好」の割合が増加しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

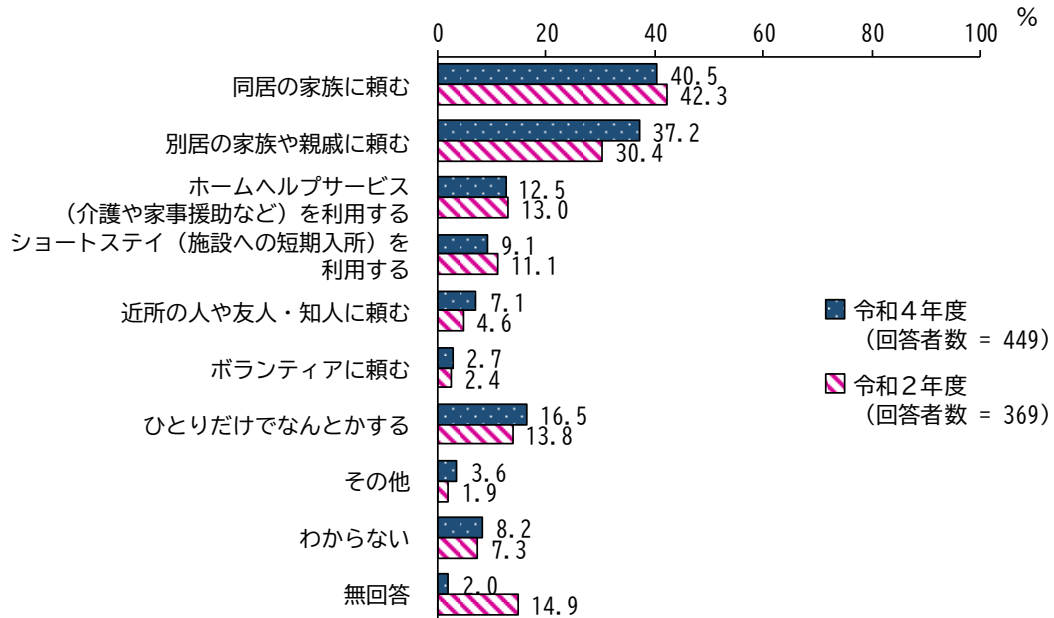
| 区分    | 回答者数 (件) | 良好   | 普通   | 病気がち | 病気・療養中 | 無回答 |
|-------|----------|------|------|------|--------|-----|
| 全体    | 449      | 29.6 | 52.1 | 10.0 | 6.5    | 1.8 |
| 身体障がい | 313      | 29.4 | 53.7 | 10.2 | 4.8    | 1.9 |
| 知的障がい | 85       | 29.4 | 48.2 | 11.8 | 5.9    | 4.7 |
| 精神障がい | 95       | 27.4 | 47.4 | 12.6 | 10.5   | 2.1 |

問 14-(2) 主な支援者の方が急病、事故、出産などで支援できなくなった場合、どのように対応しますか。(あてはまるものすべてに○)

「同居の家族に頼む」の割合が40.5%と最も高く、次いで「別居の家族や親戚に頼む」の割合が37.2%、「ひとりだけでなんとかする」の割合が16.5%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「別居の家族や親戚に頼む」の割合が増加しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「同居の家族に頼む」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 同居の家族に頼む | 別居の家族や親戚に頼む | ホームヘルプサービス (介護や家事援助など) を利用する | ショートステイ (施設への短期入所) を利用する | 近所の人や友人・知人に頼む | ボランティアに頼む | ひとりだけでなんとかする | その他 | わからない | 無回答 |
|-------|----------|----------|-------------|------------------------------|--------------------------|---------------|-----------|--------------|-----|-------|-----|
| 全体    | 449      | 40.5     | 37.2        | 12.5                         | 9.1                      | 7.1           | 2.7       | 16.5         | 3.6 | 8.2   | 2.0 |
| 身体障がい | 313      | 37.4     | 37.7        | 14.1                         | 9.6                      | 7.7           | 1.3       | 18.2         | 3.2 | 6.4   | 2.2 |
| 知的障がい | 85       | 51.8     | 36.5        | 8.2                          | 11.8                     | 4.7           | 5.9       | 5.9          | 3.5 | 8.2   | 2.4 |
| 精神障がい | 95       | 43.2     | 31.6        | 11.6                         | 6.3                      | 5.3           | 6.3       | 13.7         | 5.3 | 12.6  | 3.2 |

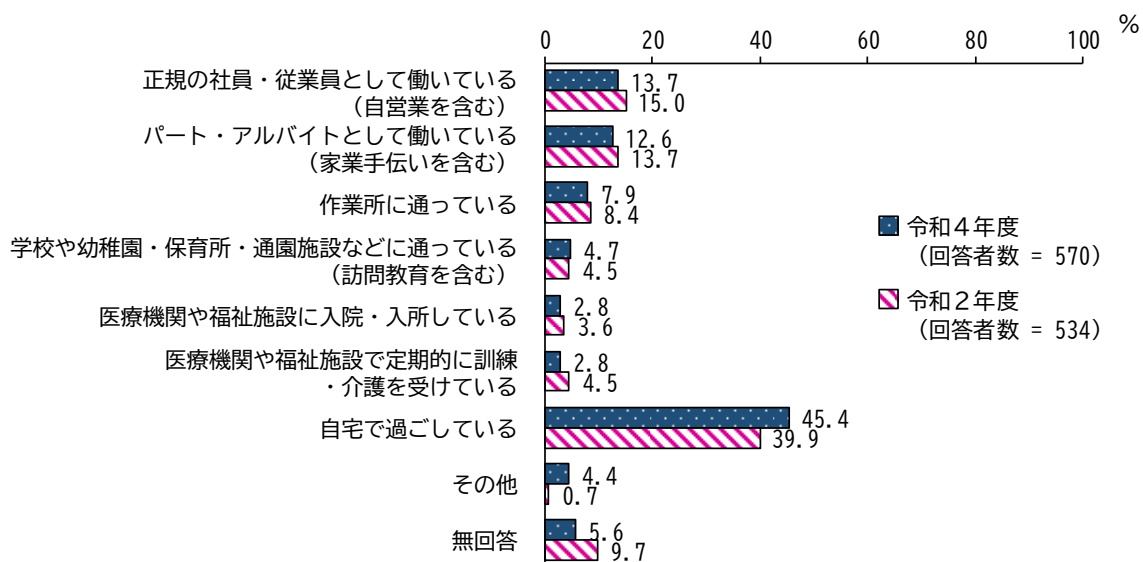
## (5) あなたの就労・就学状況などについて

### 問 15 平日の日中の過ごし方を教えてください。(○は1つ)

「自宅で過ごしている」の割合が45.4%と最も高く、次いで「正規の社員・従業員として働いている(自営業を含む)」の割合が13.7%、「パート・アルバイトとして働いている(家業手伝いを含む)」の割合が12.6%となっています。

#### 【経年比較】

令和2年度と比較すると、「自宅で過ごしている」の割合が増加しています。



### 【年代別】

年代別にみると、他に比べ、20代で「パート・アルバイトとして働いている（家業手伝いを含む）」の割合が、70代以上で「自宅で過ごしている」の割合が、50代で「正規の社員・従業員として働いている（自営業を含む）」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分    | 回答者数（件） | 正規の社員・従業員として働いている（自営業を含む） | パート・アルバイトとして働いている（家業手伝いを含む） | 作業所に通っている | 学校や幼稚園・保育所・通園施設などに通っている（訪問教育を含む） | 医療機関や福祉施設に入院・入所している | 医療機関や福祉施設で定期的に訓練・介護を受けている | 自宅で過ごしている | その他  | 無回答 |
|-------|---------|---------------------------|-----------------------------|-----------|----------------------------------|---------------------|---------------------------|-----------|------|-----|
| 全体    | 570     | 13.7                      | 12.6                        | 7.9       | 4.7                              | 2.8                 | 2.8                       | 45.4      | 4.4  | 5.6 |
| 10代   | 26      | 3.8                       | 7.7                         | 11.5      | 65.4                             | —                   | 3.8                       | —         | 3.8  | 3.8 |
| 20代   | 22      | 9.1                       | 36.4                        | 13.6      | 4.5                              | —                   | 4.5                       | 13.6      | 13.6 | 4.5 |
| 30代   | 46      | 15.2                      | 28.3                        | 17.4      | —                                | —                   | 2.2                       | 30.4      | 4.3  | 2.2 |
| 40代   | 55      | 20.0                      | 21.8                        | 18.2      | —                                | 3.6                 | 3.6                       | 27.3      | 5.5  | —   |
| 50代   | 54      | 33.3                      | 13.0                        | 11.1      | —                                | 1.9                 | 3.7                       | 35.2      | 1.9  | —   |
| 60代   | 103     | 19.4                      | 8.7                         | 8.7       | —                                | 5.8                 | 2.9                       | 44.7      | 4.9  | 4.9 |
| 70代以上 | 237     | 7.2                       | 8.4                         | 1.3       | —                                | 3.0                 | 2.5                       | 66.2      | 3.4  | 8.0 |

### 【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、身体障がい「正規の社員・従業員として働いている（自営業を含む）」の割合が、知的障がい「パート・アルバイトとして働いている（家業手伝いを含む）」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分    | 回答者数（件） | 正規の社員・従業員として働いている（自営業を含む） | パート・アルバイトとして働いている（家業手伝いを含む） | 作業所に通っている | 学校や幼稚園・保育所・通園施設などに通っている（訪問教育を含む） | 医療機関や福祉施設に入院・入所している | 医療機関や福祉施設で定期的に訓練・介護を受けている | 自宅で過ごしている | その他 | 無回答 |
|-------|---------|---------------------------|-----------------------------|-----------|----------------------------------|---------------------|---------------------------|-----------|-----|-----|
| 全体    | 570     | 13.7                      | 12.6                        | 7.9       | 4.7                              | 2.8                 | 2.8                       | 45.4      | 4.4 | 5.6 |
| 身体障がい | 404     | 16.1                      | 10.4                        | 4.5       | 1.5                              | 3.0                 | 2.2                       | 53.2      | 3.5 | 5.7 |
| 知的障がい | 104     | 4.8                       | 18.3                        | 26.9      | 18.3                             | 1.9                 | 4.8                       | 12.5      | 5.8 | 6.7 |
| 精神障がい | 120     | 5.0                       | 13.3                        | 15.8      | 5.0                              | 4.2                 | 1.7                       | 43.3      | 6.7 | 5.0 |

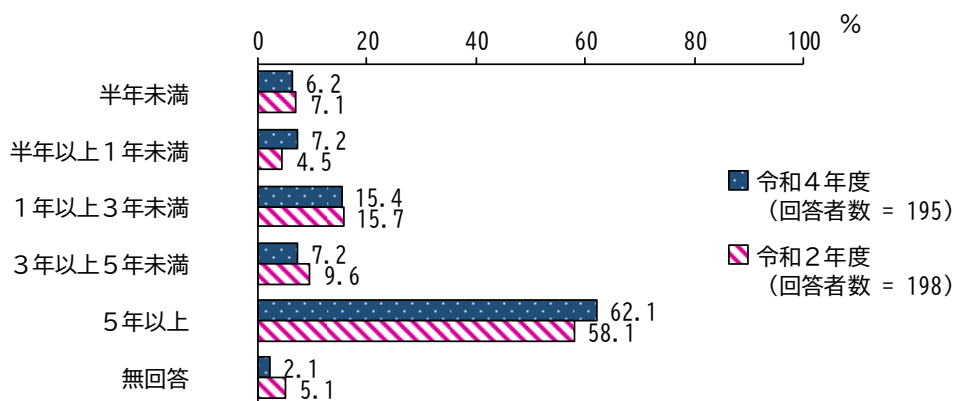
【問15で「正規の社員・従業員として働いている（自営業を含む）」「パート・アルバイトとして働いている（家業手伝いを含む）」「作業所に通っている」と答えた方への質問】

問15-(1) 現在の職場での就労期間はどのくらいですか。(○は1つ)

「5年以上」の割合が62.1%と最も高く、次いで「1年以上3年未満」の割合が15.4%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、身体障がい「5年以上」の割合が、精神障がいと知的障がい「1年以上3年未満」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 半年未満 | 半年以上1年未満 | 1年以上3年未満 | 3年以上5年未満 | 5年以上 | 無回答 |
|-------|----------|------|----------|----------|----------|------|-----|
| 全体    | 195      | 6.2  | 7.2      | 15.4     | 7.2      | 62.1 | 2.1 |
| 身体障がい | 125      | 5.6  | 4.0      | 10.4     | 8.0      | 70.4 | 1.6 |
| 知的障がい | 52       | 1.9  | 11.5     | 21.2     | 5.8      | 53.8 | 5.8 |
| 精神障がい | 41       | 9.8  | 12.2     | 22.0     | 7.3      | 48.8 | —   |

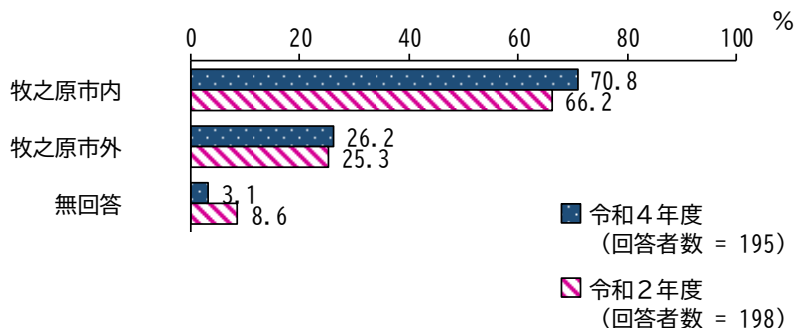


問 15-(2) 勤務場所はどこですか。(○は1つ)

「牧之原市内」の割合が70.8%、「牧之原市外」の割合が26.2%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「牧之原市内」の割合が、精神障がいでは「牧之原市外」の割合が高くなっています。

単位：%

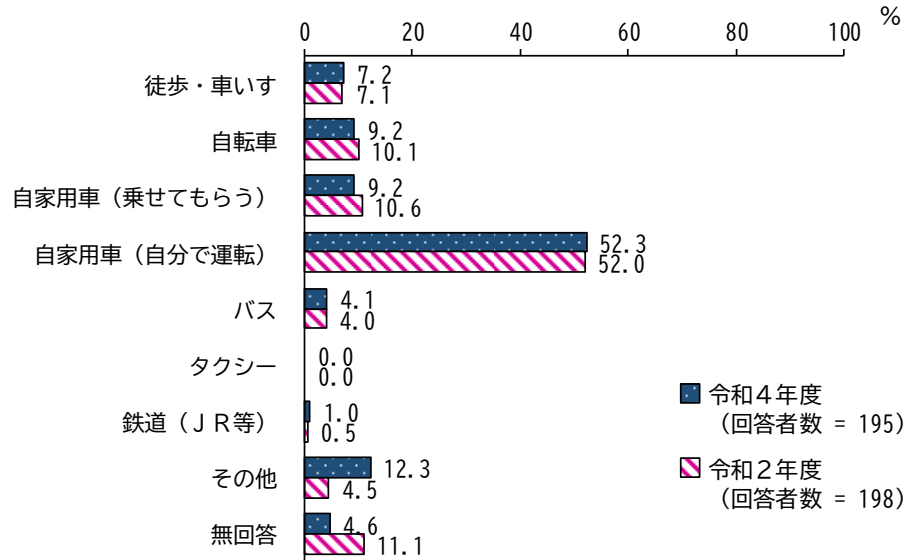
| 区分    | 回答者数 (件) | 牧之原市内 | 牧之原市外 | 無回答 |
|-------|----------|-------|-------|-----|
| 全 体   | 195      | 70.8  | 26.2  | 3.1 |
| 身体障がい | 125      | 72.0  | 24.0  | 4.0 |
| 知的障がい | 52       | 78.8  | 21.2  | —   |
| 精神障がい | 41       | 63.4  | 31.7  | 4.9 |

問 15-(3) 通勤する時の主な交通手段は何ですか。(○は1つ)

「自家用車（自分で運転）」の割合が 52.3%と最も高くなっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

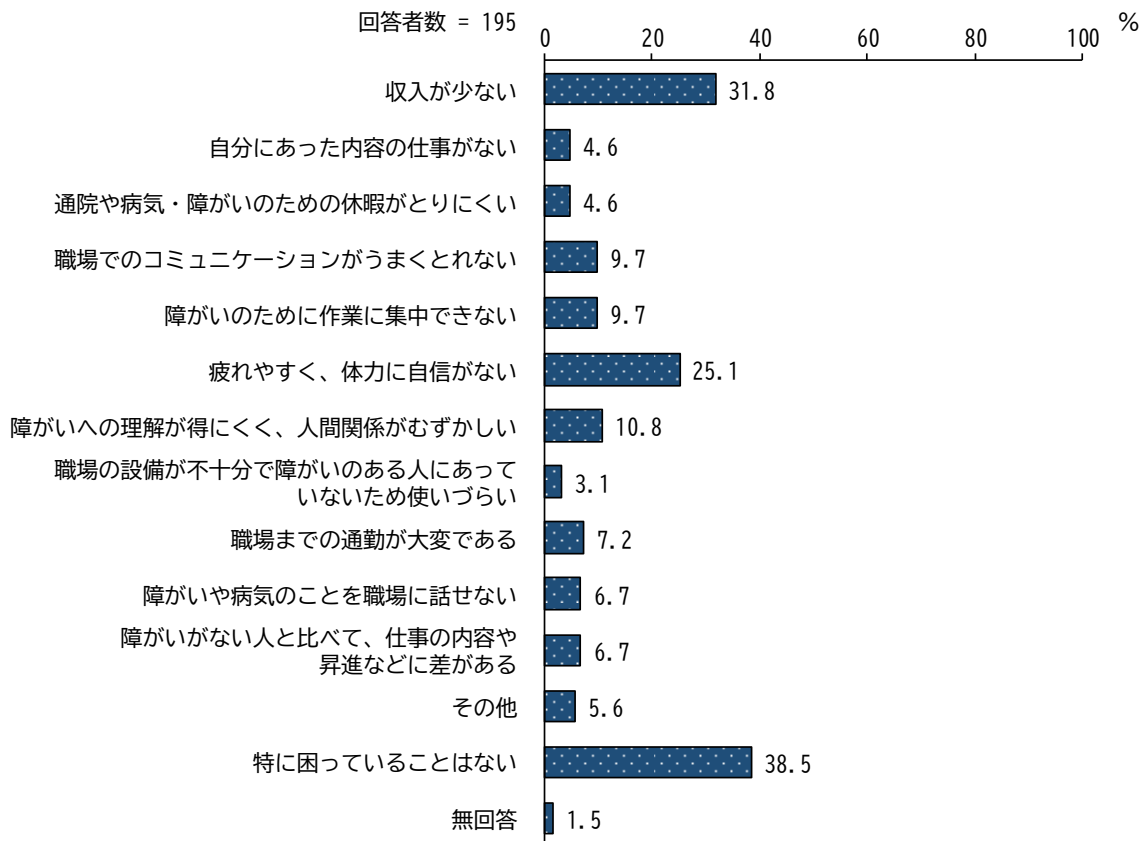
障がい種別にみると、他に比べ、身体障がいで「自家用車（自分で運転）」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 徒歩・車いす | 自転車  | 自家用車(乗せてもらう) | 自家用車(自分で運転) | バス  | タクシー | 鉄道(JR等) | その他  | 無回答 |
|-------|---------|--------|------|--------------|-------------|-----|------|---------|------|-----|
| 全体    | 195     | 7.2    | 9.2  | 9.2          | 52.3        | 4.1 | —    | 1.0     | 12.3 | 4.6 |
| 身体障がい | 125     | 7.2    | 8.0  | 6.4          | 62.4        | 1.6 | —    | 1.6     | 8.8  | 4.0 |
| 知的障がい | 52      | 9.6    | 21.2 | 23.1         | 11.5        | 9.6 | —    | —       | 17.3 | 7.7 |
| 精神障がい | 41      | 4.9    | 12.2 | 7.3          | 51.2        | 9.8 | —    | —       | 14.6 | —   |

問 15-(4) 仕事の悩(な)みや困っていることは何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

「特に困っていることはない」の割合が 38.5%と最も高く、次いで「収入が少ない」の割合が 31.8%、「疲(つか)れやすく、体力に自信がない」の割合が 25.1%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、精神障がいで「収入が少ない」「障がいへの理解が得にくく、人間関係がむずかしい」「疲(つか)れやすく、体力に自信がない」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 収入が少ない | 自分にあった内容の仕事がない | 通院や病気・障がいのための休暇がとりにくい | 職場でのコミュニケーションがうまくとれない | 障がいのために作業に集中できない | 疲(つか)れやすく、体力に自信がない | 障がいへの理解が得にくく、人間関係がむずかしい | 職場の設備が不十分で障がいのある人にとって使いづらい | 職場までの通勤が大変である | 障がいや病気のことを職場に話せない | 障がいがない人と比べて、仕事の内容や昇進などに差がある | その他 | 特に困っていることはない | 無回答 |
|-------|---------|--------|----------------|-----------------------|-----------------------|------------------|--------------------|-------------------------|----------------------------|---------------|-------------------|-----------------------------|-----|--------------|-----|
| 全体    | 195     | 31.8   | 4.6            | 4.6                   | 9.7                   | 9.7              | 25.1               | 10.8                    | 3.1                        | 7.2           | 6.7               | 6.7                         | 5.6 | 38.5         | 1.5 |
| 身体障がい | 125     | 32.0   | 3.2            | 5.6                   | 5.6                   | 9.6              | 24.8               | 5.6                     | 3.2                        | 4.8           | 4.0               | 4.8                         | 5.6 | 41.6         | 2.4 |
| 知的障がい | 52      | 32.7   | 1.9            | 3.8                   | 19.2                  | 9.6              | 17.3               | 13.5                    | —                          | 15.4          | 3.8               | 7.7                         | 7.7 | 36.5         | —   |
| 精神障がい | 41      | 46.3   | 12.2           | 7.3                   | 12.2                  | 14.6             | 31.7               | 22.0                    | 4.9                        | 7.3           | 17.1              | 12.2                        | 4.9 | 36.6         | —   |

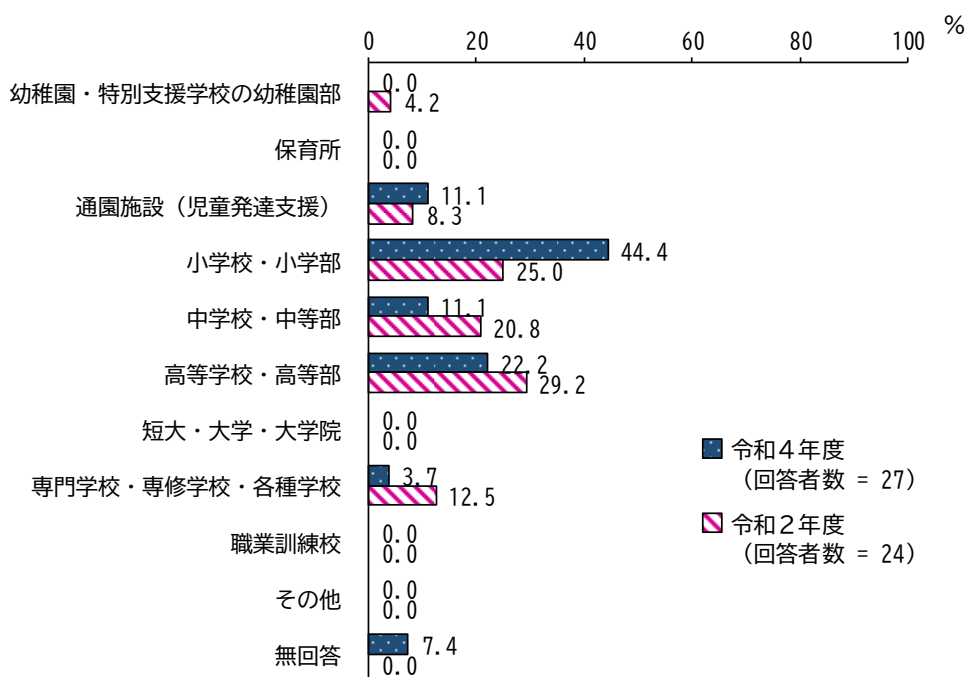
【問 15 で「学校や幼稚園・保育所・通園施設などに通っている（訪問教育を含む）」と答えた方への質問】

問 15-(5) 通園・通学先または訪問教育機関を教えてください。  
(あてはまるものすべてに○)

「小学校・小学部」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「高等学校・高等部」の割合が 22.2%、「通園施設（児童発達支援）」、「中学校・中等部」の割合が 11.1%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「小学校・小学部」の割合が増加しています。一方、「中学校・中等部」「専門学校・専修学校・各種学校」の割合が減少しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「小学校・小学部」の割合が高くなっています。

単位：%

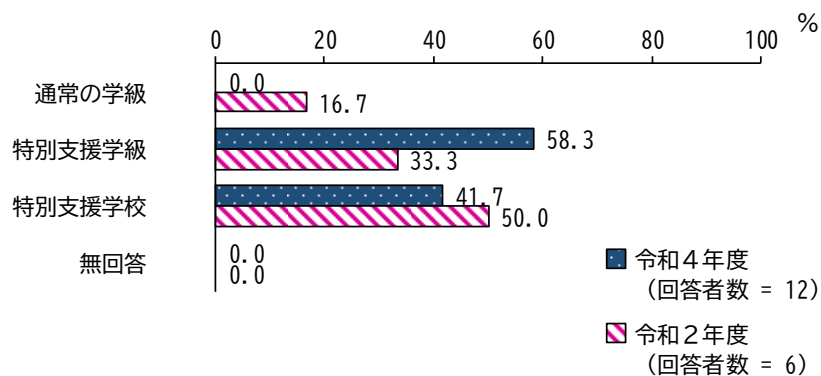
| 区分    | 回答者数 (件) | 幼稚園・特別支援学校の幼稚園部 | 保育所 | 通園施設（児童発達支援） | 小学校・小学部 | 中学校・中等部 | 高等学校・高等部 | 短大・大学・大学院 | 専門学校・専修学校・各種学校 | 職業訓練校 | その他 | 無回答  |
|-------|----------|-----------------|-----|--------------|---------|---------|----------|-----------|----------------|-------|-----|------|
| 全体    | 27       | —               | —   | 11.1         | 44.4    | 11.1    | 22.2     | —         | 3.7            | —     | —   | 7.4  |
| 身体障がい | 6        | —               | —   | 16.7         | 50.0    | —       | 16.7     | —         | 16.7           | —     | —   | —    |
| 知的障がい | 19       | —               | —   | 15.8         | 57.9    | 10.5    | 15.8     | —         | —              | —     | —   | —    |
| 精神障がい | 6        | —               | —   | —            | 16.7    | —       | 50.0     | —         | —              | —     | —   | 33.3 |

## 小学校・小学部

「特別支援学級」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「特別支援学校」の割合が 41.7%となっています。

### 【経年比較】

令和2年度と比較すると、「特別支援学級」の割合が増加しています。一方、「通常の学級」「特別支援学校」の割合が減少しています。



### 【障がい種別】

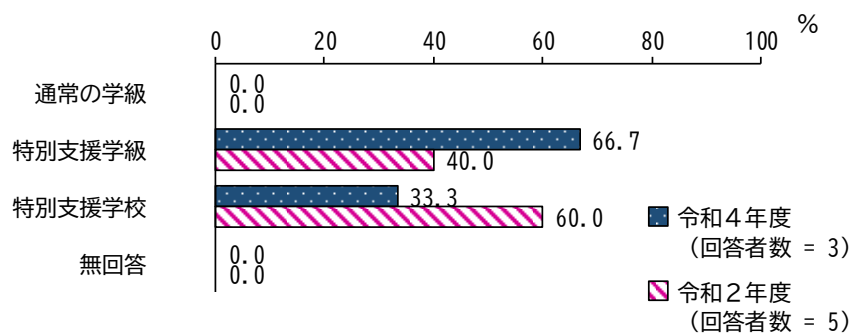
障がい種別にみると、身体障がいでは「特別支援学校」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 通常の学級 | 特別支援学級 | 特別支援学校 | 無回答 |
|-------|----------|-------|--------|--------|-----|
| 全体    | 12       | —     | 58.3   | 41.7   | —   |
| 身体障がい | 3        | —     | 33.3   | 66.7   | —   |
| 知的障がい | 11       | —     | 54.5   | 45.5   | —   |
| 精神障がい | 1        | —     | 100.0  | —      | —   |

中学校・中等部

「特別支援学級」が2件となっています。「特別支援学校」が1件となっています。



【障がい種別】

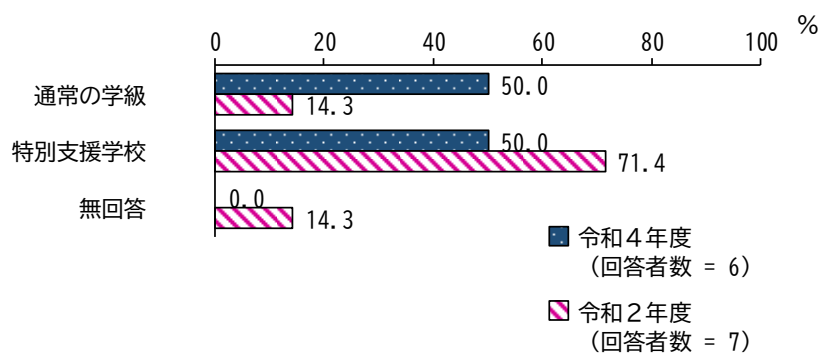
単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 通常の学級 | 特別支援学級 | 特別支援学校 | 無回答 |
|-------|----------|-------|--------|--------|-----|
| 全体    | 3        | —     | 66.7   | 33.3   | —   |
| 身体障がい | —        | —     | —      | —      | —   |
| 知的障がい | 2        | —     | 50.0   | 50.0   | —   |
| 精神障がい | —        | —     | —      | —      | —   |

高等学校・高等部

「通常の学級」が3件、「特別支援学校」が3件となっています。

【経年比較】



【障がい種別】

単位：%

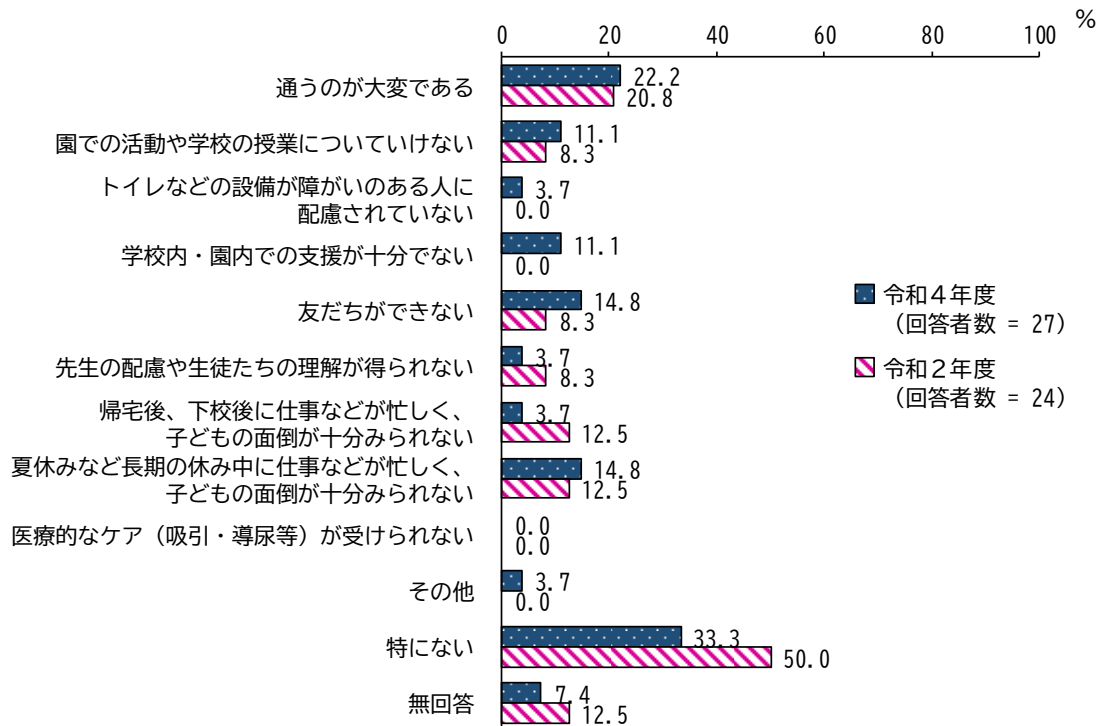
| 区分    | 回答者数(件) | 通常の学級 | 特別支援学校 | 無回答 |
|-------|---------|-------|--------|-----|
| 全体    | 6       | 50.0  | 50.0   | —   |
| 身体障がい | 1       | 100.0 | —      | —   |
| 知的障がい | 3       | —     | 100.0  | —   |
| 精神障がい | 3       | 66.7  | 33.3   | —   |

問 15-(6) 通園・通学で特に困っていることは何ですか。家族として困っていることを含めてください。(あてはまるものすべてに○)

「特にない」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「通うのが大変である」の割合が 22.2%、「友だちができない」の割合が 14.8%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「学校内・園内での支援が十分でない」「友だちができない」の割合が増加しています。一方、「帰宅後、下校後に仕事などが忙しく、子どもの面倒が十分みられない」の割合が減少しています。





【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がい「友だちができない」の割合が高くなっています。

単位：％

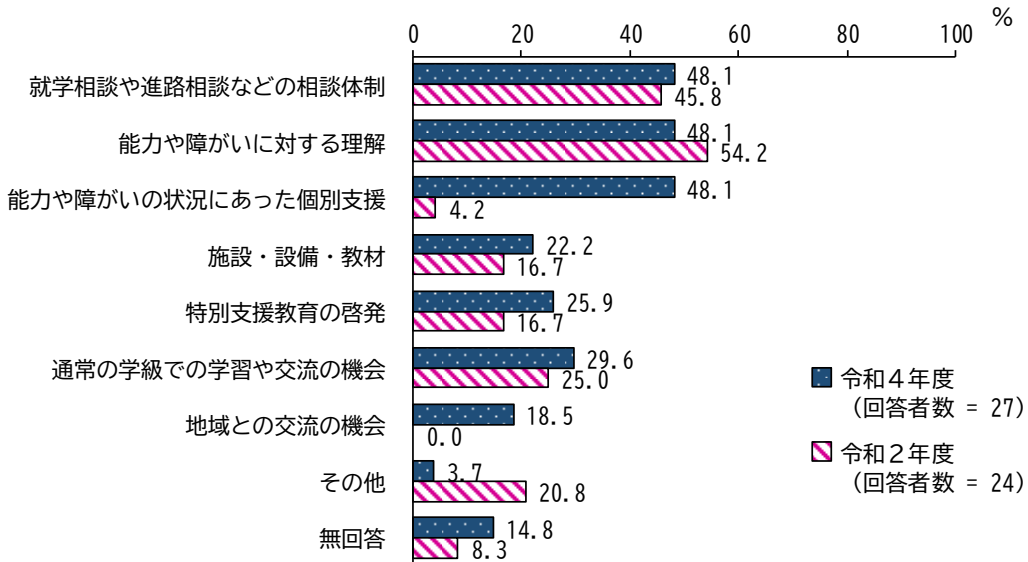
| 区分    | 回答者数(件) | 通うのが大変である | 園での活動や学校の授業についていけない | トイレなどの設備が障がいのある人に配慮されていない | 学校内・園内での支援が十分でない | 友だちができない | 先生の配慮や生徒たちの理解が得られない | 帰宅後、下校後に仕事などが忙しく、子どもの面倒が十分みられない | 夏休みなど長期の休み中に仕事などが忙しく、子どもの面倒が十分みられない | 医療的なケア(吸引・導尿等)が受けられない | その他 | 特にない | 無回答  |
|-------|---------|-----------|---------------------|---------------------------|------------------|----------|---------------------|---------------------------------|-------------------------------------|-----------------------|-----|------|------|
| 全 体   | 27      | 22.2      | 11.1                | 3.7                       | 11.1             | 14.8     | 3.7                 | 3.7                             | 14.8                                | —                     | 3.7 | 33.3 | 7.4  |
| 身体障がい | 6       | 33.3      | —                   | —                         | —                | —        | —                   | 16.7                            | 33.3                                | —                     | —   | 33.3 | —    |
| 知的障がい | 19      | 21.1      | 15.8                | —                         | 10.5             | 21.1     | 5.3                 | 5.3                             | 15.8                                | —                     | 5.3 | 31.6 | 5.3  |
| 精神障がい | 6       | 50.0      | —                   | 16.7                      | 16.7             | 16.7     | —                   | —                               | —                                   | —                     | —   | 16.7 | 16.7 |

問 15-(7) 通園・通学先に充実を望むことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「就学相談や進路相談などの相談体制」、「能力や障がいに対する理解」、「能力や障がいの状況にあった個別支援」の割合が48.1%と最も高くなっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「能力や障がいの状況にあった個別支援」「地域との交流の機会」の割合が増加しています。一方、「能力や障がいに対する理解」の割合が減少しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいで「通常の学級での学習や交流の機会」「地域との交流の機会」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 就学相談や進路相談などの相談体制 | 能力や障がいに対する理解 | 能力や障がいの状況にあった個別支援 | 施設・設備・教材 | 特別支援教育の啓発 | 通常の学級での学習や交流の機会 | 地域との交流の機会 | その他  | 無回答  |
|-------|----------|------------------|--------------|-------------------|----------|-----------|-----------------|-----------|------|------|
| 全体    | 27       | 48.1             | 48.1         | 48.1              | 22.2     | 25.9      | 29.6            | 18.5      | 3.7  | 14.8 |
| 身体障がい | 6        | 66.7             | 33.3         | 50.0              | 33.3     | 33.3      | 16.7            | 16.7      | 16.7 | 16.7 |
| 知的障がい | 19       | 52.6             | 47.4         | 47.4              | 21.1     | 31.6      | 36.8            | 26.3      | -    | 10.5 |
| 精神障がい | 6        | 33.3             | 66.7         | 66.7              | 16.7     | 16.7      | -               | 16.7      | -    | 33.3 |

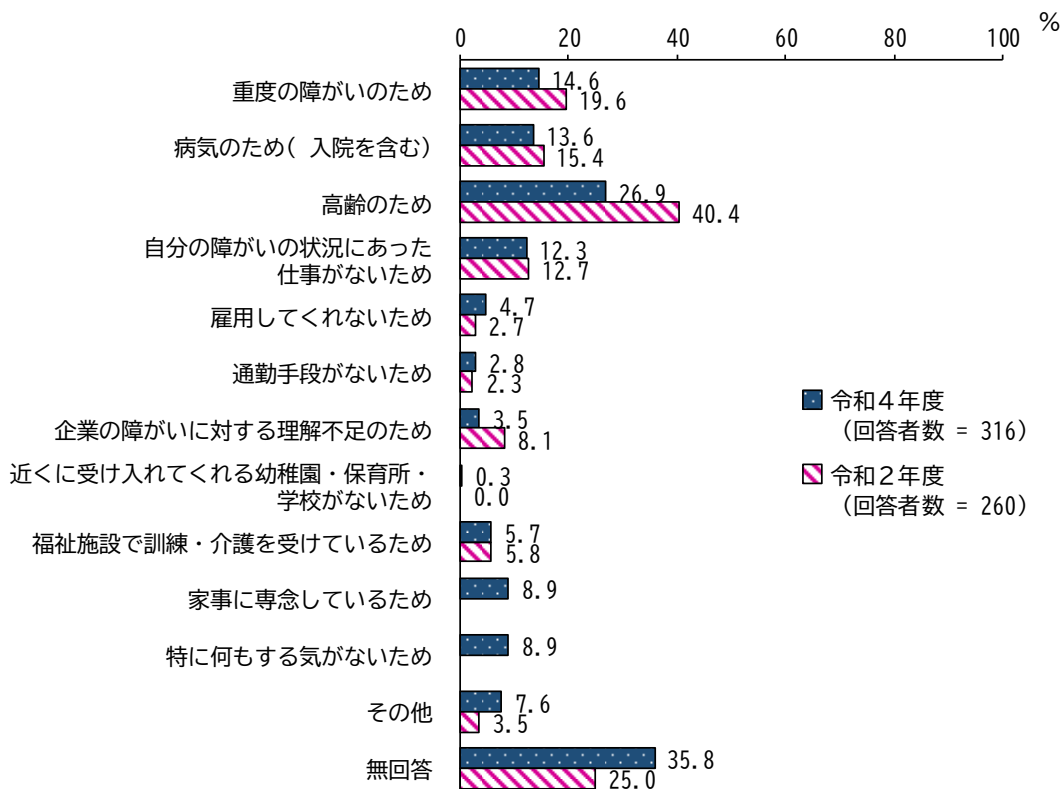
【問15で「正規の社員・従業員として働いている（自営業を含む）」「作業所に通っている」「学校や幼稚園・保育所・通園施設などに通っている（訪問教育を含む）」以外と答えた方への質問】

問15-(8) 就労・就学していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「高齢のため」の割合が26.9%と最も高く、次いで「重度の障がいのため」の割合が14.6%、「病気のため(入院を含む)」の割合が13.6%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「家事に専念しているため」「特に何もする気がないため」の割合が増加しています。一方、「高齢のため」の割合が減少しています。



## 【年代別】

年代別にみると、他に比べ、30代で「自分の障がいの状況にあった仕事がないため」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分    | 回答者数(件) | 重度の障がいのため | 病気のため(入院を含む) | 高齢のため | 自分の障がいの状況にあった仕事がないため | 雇用してくれないため | 通勤手段がないため | 企業の障がいに対する理解不足のため | 近くに受け入れてくれる幼稚園・保育所・学校がないため | 福祉施設で訓練・介護を受けているため | 家事に専念しているため | 特に何もする気がないため | その他  | 無回答  |
|-------|---------|-----------|--------------|-------|----------------------|------------|-----------|-------------------|----------------------------|--------------------|-------------|--------------|------|------|
| 全体    | 316     | 14.6      | 13.6         | 26.9  | 12.3                 | 4.7        | 2.8       | 3.5               | 0.3                        | 5.7                | 8.9         | 8.9          | 7.6  | 35.8 |
| 10代   | 2       | —         | —            | —     | —                    | —          | —         | —                 | —                          | 50.0               | —           | —            | 50.0 | —    |
| 20代   | 7       | 14.3      | 14.3         | —     | 28.6                 | 28.6       | —         | 14.3              | —                          | 28.6               | 14.3        | 28.6         | 14.3 | —    |
| 30代   | 17      | 11.8      | 29.4         | —     | 35.3                 | 11.8       | 11.8      | 11.8              | —                          | 5.9                | 5.9         | 29.4         | 11.8 | 11.8 |
| 40代   | 22      | 18.2      | 27.3         | —     | 27.3                 | 9.1        | 4.5       | 13.6              | —                          | 9.1                | 4.5         | 18.2         | 9.1  | 36.4 |
| 50代   | 23      | 17.4      | 26.1         | 4.3   | 26.1                 | 4.3        | 8.7       | 8.7               | —                          | 8.7                | 26.1        | 21.7         | 17.4 | 26.1 |
| 60代   | 60      | 13.3      | 18.3         | 23.3  | 18.3                 | 8.3        | 1.7       | 3.3               | —                          | 8.3                | 13.3        | 8.3          | 8.3  | 26.7 |
| 70代以上 | 178     | 14.6      | 7.9          | 39.3  | 4.5                  | 1.7        | 1.7       | 0.6               | 0.6                        | 2.8                | 6.2         | 3.4          | 4.5  | 43.3 |

## 【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、精神障がいで「病気のため(入院を含む)」「自分の障がいの状況にあった仕事がないため」の割合が、知的障がいで「重度の障がいのため」の割合が高くなっています。

単位：％

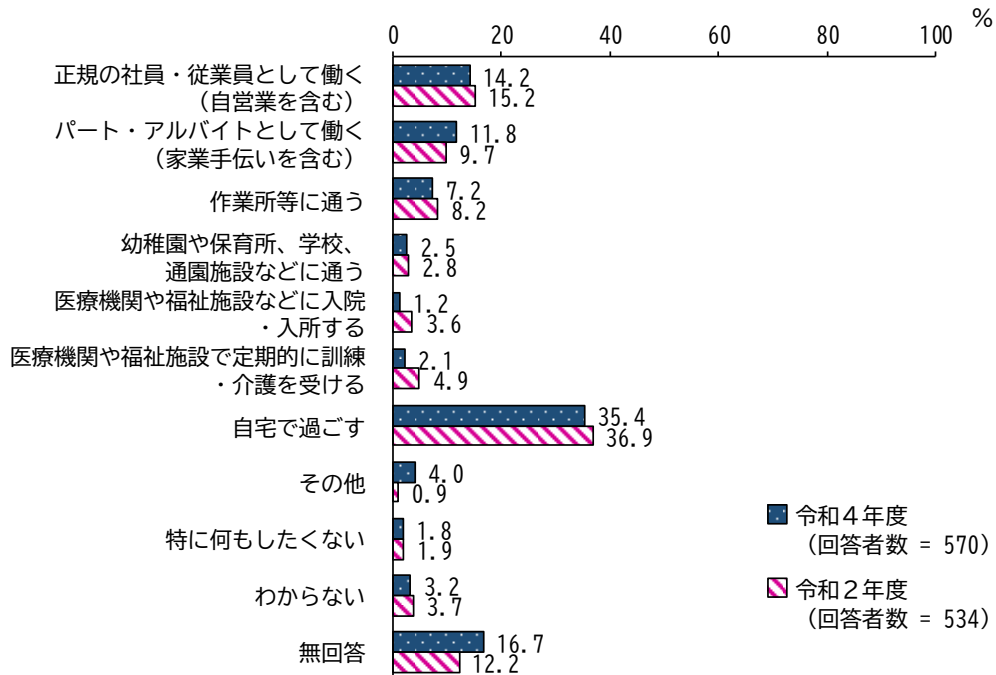
| 区分    | 回答者数(件) | 重度の障がいのため | 病気のため(入院を含む) | 高齢のため | 自分の障がいの状況にあった仕事がないため | 雇用してくれないため | 通勤手段がないため | 企業の障がいに対する理解不足のため | 近くに受け入れてくれる幼稚園・保育所・学校がないため | 福祉施設で訓練・介護を受けているため | 家事に専念しているため | 特に何もする気がないため | その他  | 無回答  |
|-------|---------|-----------|--------------|-------|----------------------|------------|-----------|-------------------|----------------------------|--------------------|-------------|--------------|------|------|
| 全体    | 316     | 14.6      | 13.6         | 26.9  | 12.3                 | 4.7        | 2.8       | 3.5               | 0.3                        | 5.7                | 8.9         | 8.9          | 7.6  | 35.8 |
| 身体障がい | 250     | 16.4      | 10.4         | 32.0  | 8.4                  | 4.0        | 0.8       | 2.0               | 0.4                        | 4.0                | 7.2         | 6.0          | 5.6  | 38.8 |
| 知的障がい | 26      | 26.9      | 3.8          | —     | 7.7                  | 3.8        | —         | 3.8               | —                          | 15.4               | 11.5        | 19.2         | 7.7  | 26.9 |
| 精神障がい | 67      | 13.4      | 31.3         | 20.9  | 23.9                 | 9.0        | 10.4      | 9.0               | —                          | 7.5                | 7.5         | 13.4         | 11.9 | 31.3 |

問 16 今後、平日の日中をどのように過ごしたいですか。(○は1つ)

「自宅で過ごす」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「正規の社員・従業員として働く（自営業を含む）」の割合が 14.2%、「パート・アルバイトとして働く（家業手伝いを含む）」の割合が 11.8%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



### 【年代別】

年代別にみると、他に比べ、20代と30代で「パート・アルバイトとして働く（家業手伝いを含む）」の割合が、50代で「正規の社員・従業員として働く（自営業を含む）」の割合が、70代以上で「自宅で過ごす」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分    | 回答者数(件) | 正規の社員・従業員として働く(自営業を含む) | パート・アルバイトとして働く(家業手伝いを含む) | 作業所等に通う | 幼稚園や保育所、学校、通園施設などに通う | 医療機関や福祉施設などに入院・入所する | 医療機関や福祉施設で定期的に訓練・介護を受ける | 自宅で過ごす | その他 | 特に何もしたくない | わからない | 無回答  |
|-------|---------|------------------------|--------------------------|---------|----------------------|---------------------|-------------------------|--------|-----|-----------|-------|------|
| 全体    | 570     | 14.2                   | 11.8                     | 7.2     | 2.5                  | 1.2                 | 2.1                     | 35.4   | 4.0 | 1.8       | 3.2   | 16.7 |
| 10代   | 26      | 15.4                   | 3.8                      | 15.4    | 34.6                 | —                   | —                       | 3.8    | 3.8 | 3.8       | —     | 19.2 |
| 20代   | 22      | 22.7                   | 31.8                     | 13.6    | —                    | —                   | —                       | 4.5    | 9.1 | —         | 4.5   | 13.6 |
| 30代   | 46      | 17.4                   | 30.4                     | 19.6    | —                    | —                   | —                       | 17.4   | —   | 2.2       | 6.5   | 6.5  |
| 40代   | 55      | 27.3                   | 25.5                     | 14.5    | —                    | 1.8                 | 1.8                     | 12.7   | 3.6 | —         | 3.6   | 9.1  |
| 50代   | 54      | 33.3                   | 5.6                      | 11.1    | —                    | —                   | 1.9                     | 24.1   | 1.9 | —         | 7.4   | 14.8 |
| 60代   | 103     | 13.6                   | 12.6                     | 5.8     | —                    | 2.9                 | 1.9                     | 37.9   | 6.8 | 1.9       | 2.9   | 13.6 |
| 70代以上 | 237     | 5.9                    | 6.3                      | 1.3     | —                    | 1.3                 | 3.4                     | 54.4   | 3.8 | 2.1       | 1.7   | 19.8 |

### 【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がい「作業所等に通う」の割合が高くなっています。

単位：％

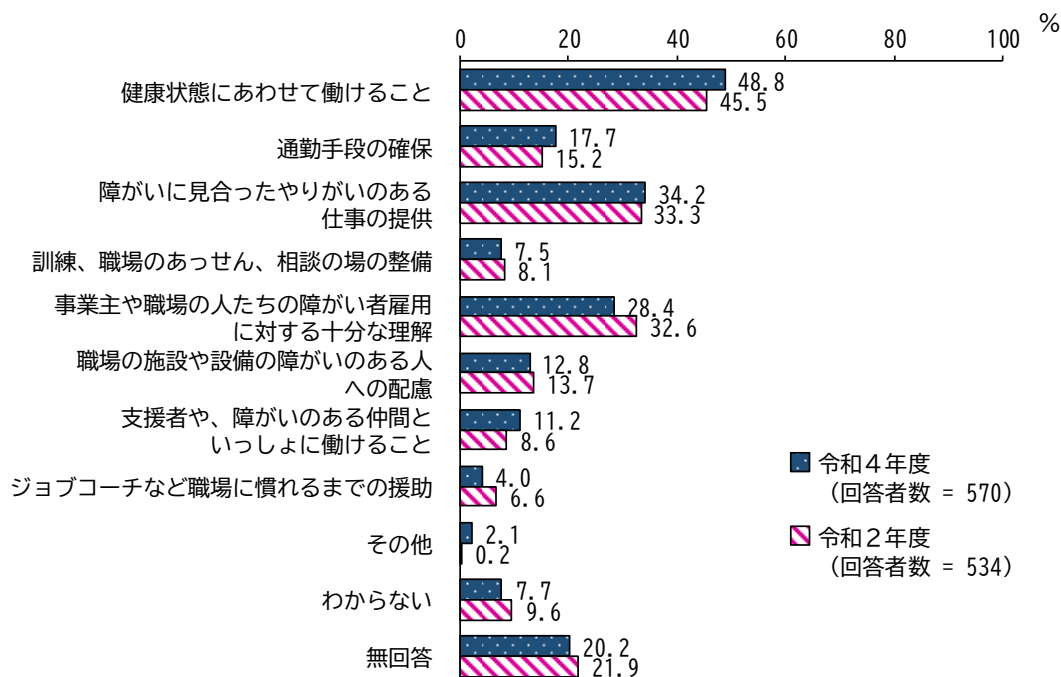
| 区分    | 回答者数(件) | 正規の社員・従業員として働く(自営業を含む) | パート・アルバイトとして働く(家業手伝いを含む) | 作業所等に通う | 幼稚園や保育所、学校、通園施設などに通う | 医療機関や福祉施設などに入院・入所する | 医療機関や福祉施設で定期的に訓練・介護を受ける | 自宅で過ごす | その他 | 特に何もしたくない | わからない | 無回答  |
|-------|---------|------------------------|--------------------------|---------|----------------------|---------------------|-------------------------|--------|-----|-----------|-------|------|
| 全体    | 570     | 14.2                   | 11.8                     | 7.2     | 2.5                  | 1.2                 | 2.1                     | 35.4   | 4.0 | 1.8       | 3.2   | 16.7 |
| 身体障がい | 404     | 14.9                   | 9.7                      | 3.7     | 0.5                  | 1.5                 | 2.5                     | 43.3   | 4.2 | 1.2       | 2.2   | 16.3 |
| 知的障がい | 104     | 5.8                    | 16.3                     | 27.9    | 12.5                 | —                   | 2.9                     | 8.7    | 2.9 | 2.9       | 3.8   | 16.3 |
| 精神障がい | 120     | 10.8                   | 12.5                     | 13.3    | —                    | 1.7                 | —                       | 27.5   | 5.0 | 3.3       | 5.0   | 20.8 |

問 17 障がいのある方が働くために、大切だと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

「健康状態にあわせて働けること」の割合が48.8%と最も高く、次いで「障がいに見合ったやりがいのある仕事の提供」の割合が34.2%、「事業主や職場の人たちの障がい者雇用に対する十分な理解」の割合が28.4%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいで「障がいに見合ったやりがいのある仕事の提供」「支援者や、障がいのある仲間といっしょに働けること」の割合が高くなっています。

単位：%

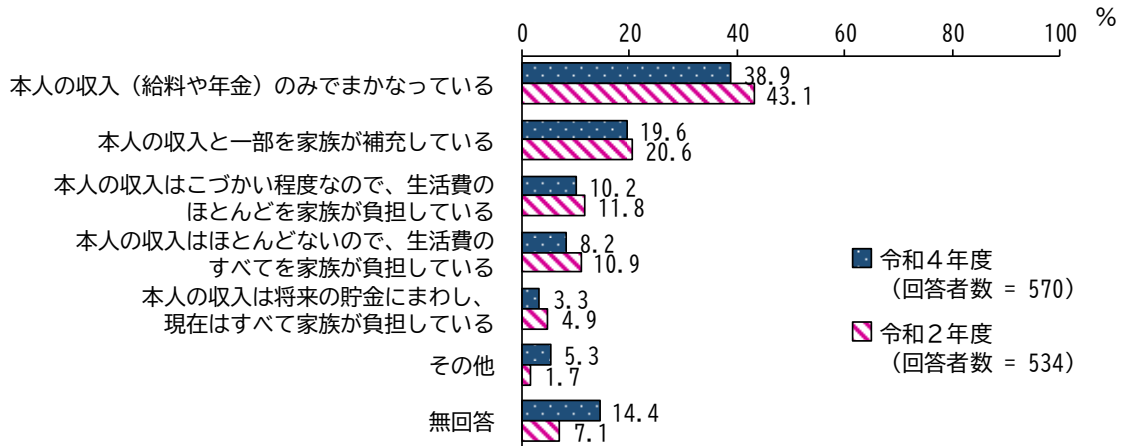
| 区分    | 回答者数(件) | 健康状態にあわせて働けること | 通勤手段の確保 | 障がいに見合ったやりがいのある仕事の提供 | 訓練、職場のあっせん、相談の場の整備 | 事業主や職場の人たちの障がい者雇用に対する十分な理解 | 職場の施設や設備の障がいのある人への配慮 | 支援者や、障がいのある仲間といっしょに働けること | ジョブコーチなど職場に慣れるまでの援助 | その他 | わからない | 無回答  |
|-------|---------|----------------|---------|----------------------|--------------------|----------------------------|----------------------|--------------------------|---------------------|-----|-------|------|
| 全体    | 570     | 48.8           | 17.7    | 34.2                 | 7.5                | 28.4                       | 12.8                 | 11.2                     | 4.0                 | 2.1 | 7.7   | 20.2 |
| 身体障がい | 404     | 50.7           | 15.8    | 31.9                 | 5.7                | 25.2                       | 12.4                 | 8.7                      | 3.5                 | 3.0 | 7.7   | 22.0 |
| 知的障がい | 104     | 31.7           | 25.0    | 42.3                 | 11.5               | 30.8                       | 14.4                 | 22.1                     | 5.8                 | 1.0 | 7.7   | 17.3 |
| 精神障がい | 120     | 53.3           | 18.3    | 31.7                 | 8.3                | 26.7                       | 8.3                  | 13.3                     | 2.5                 | 1.7 | 5.0   | 22.5 |

問 18 生活費は、どのようにまかっていますか。(○は1つ)

「本人の収入（給料や年金）のみでまかっている」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「本人の収入と一部を家族が補充している」の割合が 19.6%、「本人の収入はこづかい程度なので、生活費のほとんどを家族が負担している」の割合が 10.2%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、身体障がいでは「本人の収入（給料や年金）のみでまかっている」の割合が、知的障がいでは「本人の収入はほとんどないので、生活費のすべてを家族が負担している」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 本人の収入（給料や年金）のみでまかっている | 本人の収入と一部を家族が補充している | 本人の収入はこづかい程度なので、生活費のほとんどを家族が負担している | 本人の収入はほとんどないので、生活費のすべてを家族が負担している | 本人の収入は将来の貯金にまわし、現在はすべて家族が負担している | その他  | 無回答  |
|-------|----------|-----------------------|--------------------|------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|------|------|
| 全体    | 570      | 38.9                  | 19.6               | 10.2                               | 8.2                              | 3.3                             | 5.3  | 14.4 |
| 身体障がい | 404      | 43.1                  | 21.3               | 9.7                                | 5.2                              | 2.7                             | 3.7  | 14.4 |
| 知的障がい | 104      | 27.9                  | 14.4               | 11.5                               | 15.4                             | 7.7                             | 10.6 | 12.5 |
| 精神障がい | 120      | 35.0                  | 17.5               | 9.2                                | 10.0                             | 3.3                             | 5.0  | 20.0 |



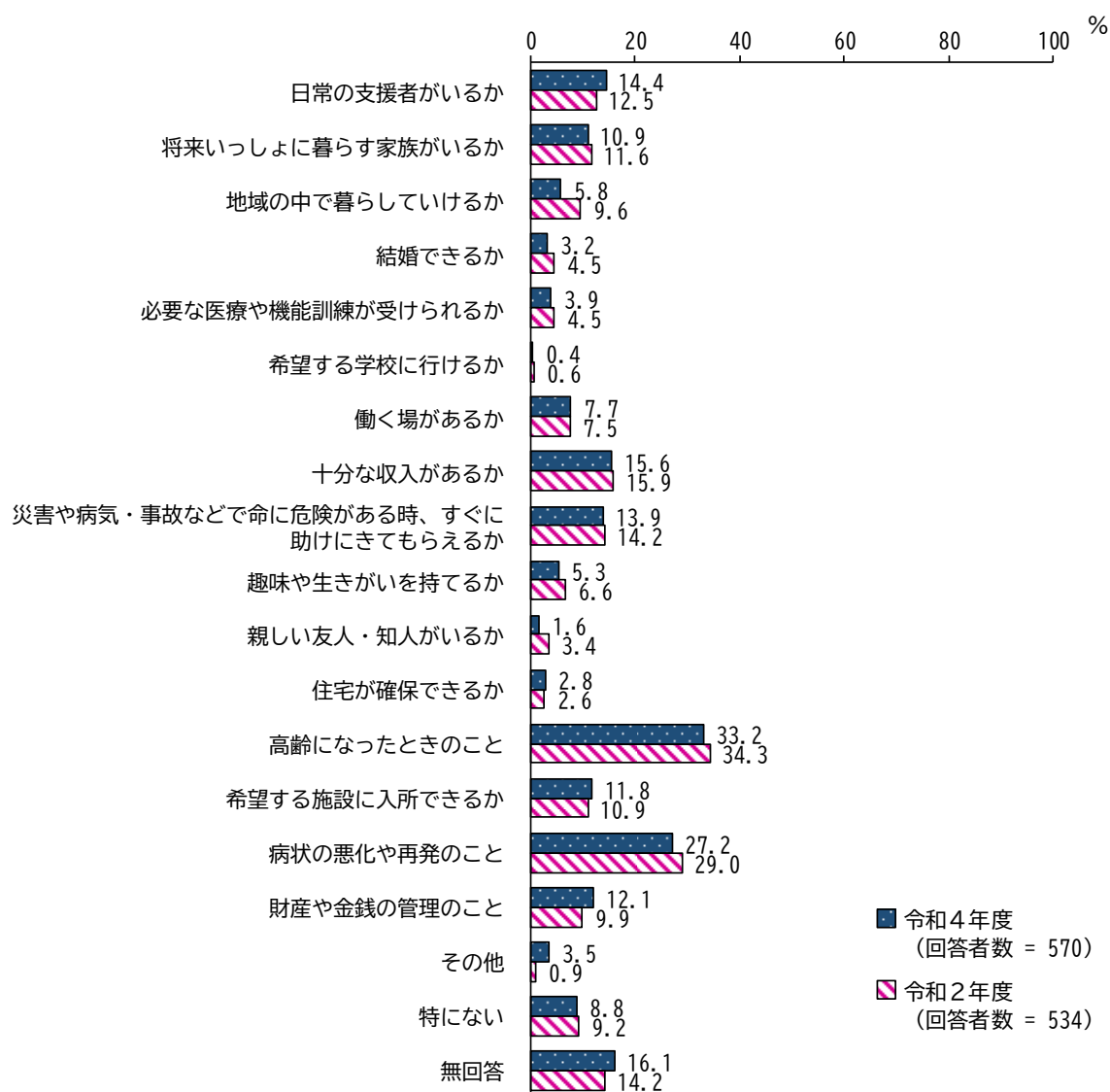
## (6) 相談ごとや情報の入手について

### 問 19 将来のことで、特に不安に感じていることは何ですか。(〇は3つまで)

「高齢になったときのこと」の割合が 33.2%と最も高く、次いで「病状の悪化や再発のこと」の割合が 27.2%、「十分な収入があるか」の割合が 15.6%となっています。

#### 【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「財産や金銭の管理のこと」「将来いっしょに暮らす家族がいるか」「日常の支援者がいるか」の割合が高くなっています。

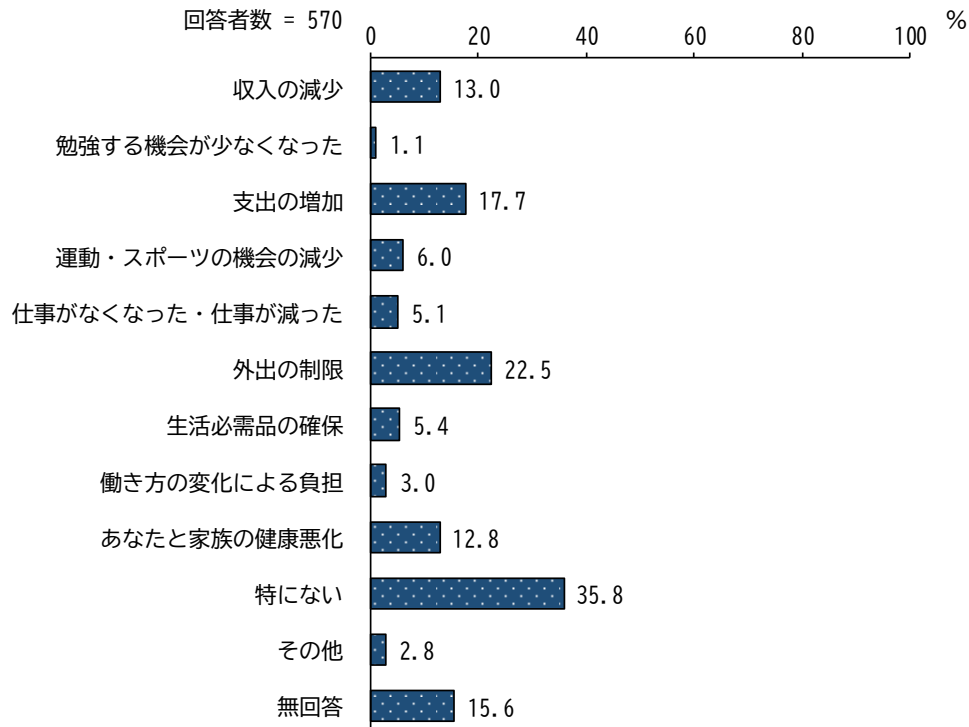
単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 日常の支援者がいるか | 将来いっしょに暮らす家族がいるか | 地域の中で暮らしていけるか | 結婚できるか | 必要な医療や機能訓練が受けられるか | 希望する学校に行けるか | 働く場があるか | 十分な収入があるか | 災害や病気・事故などで命に危険がある時、すぐに助けにきてもらえるか |
|-------|---------|------------|------------------|---------------|--------|-------------------|-------------|---------|-----------|-----------------------------------|
| 全体    | 570     | 14.4       | 10.9             | 5.8           | 3.2    | 3.9               | 0.4         | 7.7     | 15.6      | 13.9                              |
| 身体障がい | 404     | 12.6       | 8.7              | 4.5           | 1.0    | 3.7               | -           | 5.9     | 13.6      | 15.1                              |
| 知的障がい | 104     | 21.2       | 19.2             | 10.6          | 6.7    | 1.9               | 1.9         | 15.4    | 14.4      | 14.4                              |
| 精神障がい | 120     | 12.5       | 14.2             | 7.5           | 4.2    | 3.3               | -           | 6.7     | 18.3      | 7.5                               |

| 区分    | 趣味や生きがいを持てるか | 親しい友人・知人がいるか | 住宅が確保できるか | 高齢になったときのこと | 希望する施設に入所できるか | 病状の悪化や再発のこと | 財産や金銭の管理のこと | その他 | 特になし | 無回答  |
|-------|--------------|--------------|-----------|-------------|---------------|-------------|-------------|-----|------|------|
| 全体    | 5.3          | 1.6          | 2.8       | 33.2        | 11.8          | 27.2        | 12.1        | 3.5 | 8.8  | 16.1 |
| 身体障がい | 5.7          | 0.7          | 2.5       | 31.9        | 13.1          | 31.4        | 8.2         | 3.7 | 10.1 | 16.1 |
| 知的障がい | 5.8          | 2.9          | 1.9       | 32.7        | 16.3          | 8.7         | 28.8        | 2.9 | 3.8  | 16.3 |
| 精神障がい | 3.3          | 2.5          | 5.8       | 30.0        | 8.3           | 20.8        | 13.3        | 5.0 | 8.3  | 22.5 |

問 20 新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活で特に困っていることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「特にない」の割合が 35.8%と最も高く、次いで「外出の制限」の割合が 22.5%、「支出の増加」の割合が 17.7%となっています。



【障がい種別】

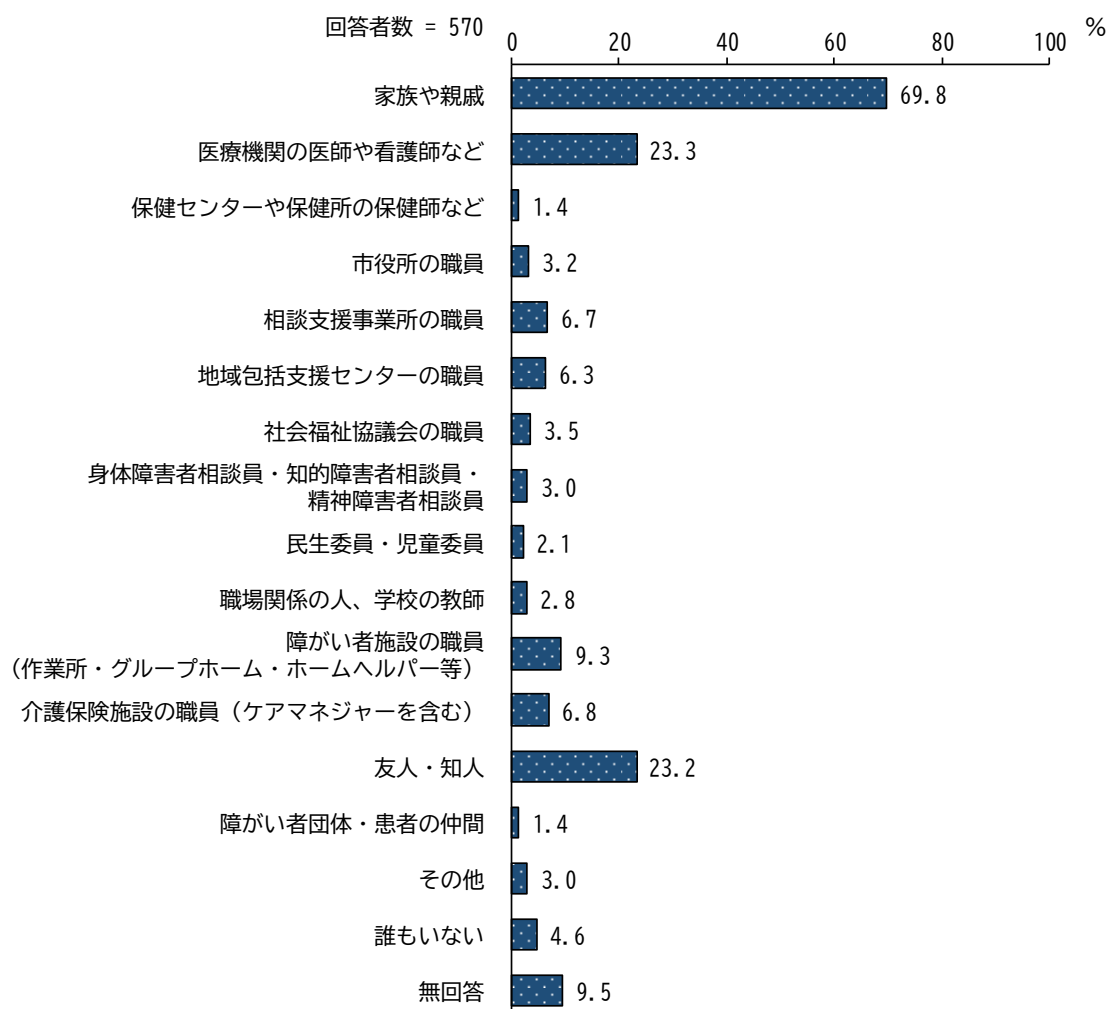
障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいと精神障がいで「外出の制限」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 収入の減少 | 勉強する機会が少なくなった | 支出の増加 | 運動・スポーツの機会の減少 | 仕事が減った・仕事が終わった | 外出の制限 | 生活必需品の確保 | 働き方の変化による負担 | あなたと家族の健康悪化 | 特にない | その他 | 無回答  |
|-------|---------|-------|---------------|-------|---------------|----------------|-------|----------|-------------|-------------|------|-----|------|
| 全体    | 570     | 13.0  | 1.1           | 17.7  | 6.0           | 5.1            | 22.5  | 5.4      | 3.0         | 12.8        | 35.8 | 2.8 | 15.6 |
| 身体障がい | 404     | 15.6  | 0.2           | 20.0  | 3.5           | 4.7            | 19.1  | 5.2      | 2.5         | 13.1        | 35.4 | 3.2 | 15.8 |
| 知的障がい | 104     | 5.8   | 1.9           | 6.7   | 9.6           | 6.7            | 35.6  | 5.8      | 4.8         | 10.6        | 35.6 | 2.9 | 15.4 |
| 精神障がい | 120     | 10.0  | 2.5           | 18.3  | 12.5          | 6.7            | 27.5  | 7.5      | 6.7         | 17.5        | 29.2 | 2.5 | 18.3 |

問 21 悩みごとや心配ごとを相談できる人がいますか。(あてはまるものすべてに○)

「家族や親戚」の割合が 69.8%と最も高く、次いで「医療機関の医師や看護師など」の割合が 23.3%、「友人・知人」の割合が 23.2%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、精神障がいでは「医療機関の医師や看護師など」の割合が、知的障がいでは「障がい者施設の職員（作業所・グループホーム・ホームヘルパー等）」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分    | 回答者数(件) | 家族や親戚 | 医療機関の医師や看護師など | 保健センターや保健所の保健師など | 市役所の職員 | 相談支援事業所の職員 | 地域包括支援センターの職員 | 社会福祉協議会の職員 | 身体障害者相談員・知的障害者相談員・精神障害者相談員 |
|-------|---------|-------|---------------|------------------|--------|------------|---------------|------------|----------------------------|
| 全 体   | 570     | 69.8  | 23.3          | 1.4              | 3.2    | 6.7        | 6.3           | 3.5        | 3.0                        |
| 身体障がい | 404     | 69.6  | 20.5          | 1.5              | 2.5    | 3.2        | 5.2           | 2.0        | 1.5                        |
| 知的障がい | 104     | 61.5  | 14.4          | 1.9              | 4.8    | 24.0       | 11.5          | 10.6       | 5.8                        |
| 精神障がい | 120     | 66.7  | 37.5          | 0.8              | 4.2    | 10.0       | 7.5           | 6.7        | 7.5                        |

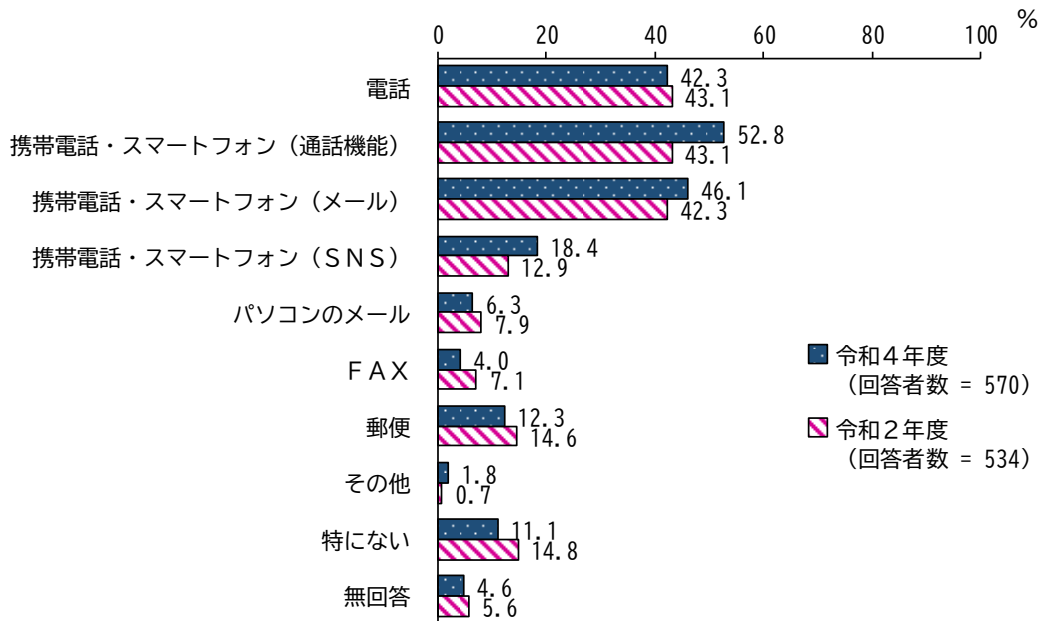
| 区分    | 民生委員・児童委員 | 職場関係の人、学校の教師 | 障がい者施設の職員（作業所・グループホーム・ホームヘルパー等） | 介護保険施設の職員（ケアマネジャーを含む） | 友人・知人 | 障がい者団体・患者の仲間 | その他 | 誰もいない | 無回答  |
|-------|-----------|--------------|---------------------------------|-----------------------|-------|--------------|-----|-------|------|
| 全 体   | 2.1       | 2.8          | 9.3                             | 6.8                   | 23.2  | 1.4          | 3.0 | 4.6   | 9.5  |
| 身体障がい | 2.0       | 1.7          | 3.7                             | 9.2                   | 24.0  | 1.0          | 3.7 | 5.0   | 8.9  |
| 知的障がい | 1.0       | 7.7          | 34.6                            | 1.0                   | 12.5  | —            | 2.9 | 4.8   | 10.6 |
| 精神障がい | 5.0       | 2.5          | 15.8                            | 5.8                   | 21.7  | 5.0          | 1.7 | 2.5   | 11.7 |

問 22 ふだん使っている通信手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「携帯電話・スマートフォン（通話機能）」の割合が 52.8%と最も高く、次いで「携帯電話・スマートフォン（メール）」の割合が 46.1%、「電話」の割合が 42.3%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「携帯電話・スマートフォン（通話機能）」「携帯電話・スマートフォン（SNS）」の割合が増加しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、身体障がいでは「電話」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 電話   | 携帯電話・スマートフォン (通話機能) | 携帯電話・スマートフォン (メール) | 携帯電話・スマートフォン (SNS) | パソコンのメール | FAX | 郵便   | その他 | 特にない | 無回答 |
|-------|----------|------|---------------------|--------------------|--------------------|----------|-----|------|-----|------|-----|
| 全体    | 570      | 42.3 | 52.8                | 46.1               | 18.4               | 6.3      | 4.0 | 12.3 | 1.8 | 11.1 | 4.6 |
| 身体障がい | 404      | 47.3 | 54.2                | 46.3               | 15.8               | 6.7      | 5.2 | 12.1 | 1.7 | 7.4  | 4.0 |
| 知的障がい | 104      | 24.0 | 33.7                | 31.7               | 14.4               | —        | —   | 6.7  | 4.8 | 34.6 | 4.8 |
| 精神障がい | 120      | 39.2 | 54.2                | 45.0               | 22.5               | 7.5      | 1.7 | 14.2 | 0.8 | 8.3  | 5.8 |

【身体障害の種別】

身体障害の種別にみると、他に比べ、内部障害で「電話」の割合が、聴覚障害で「携帯電話・スマートフォン（メール）」「携帯電話・スマートフォン（SNS）」の割合が高くなっています。

単位：％

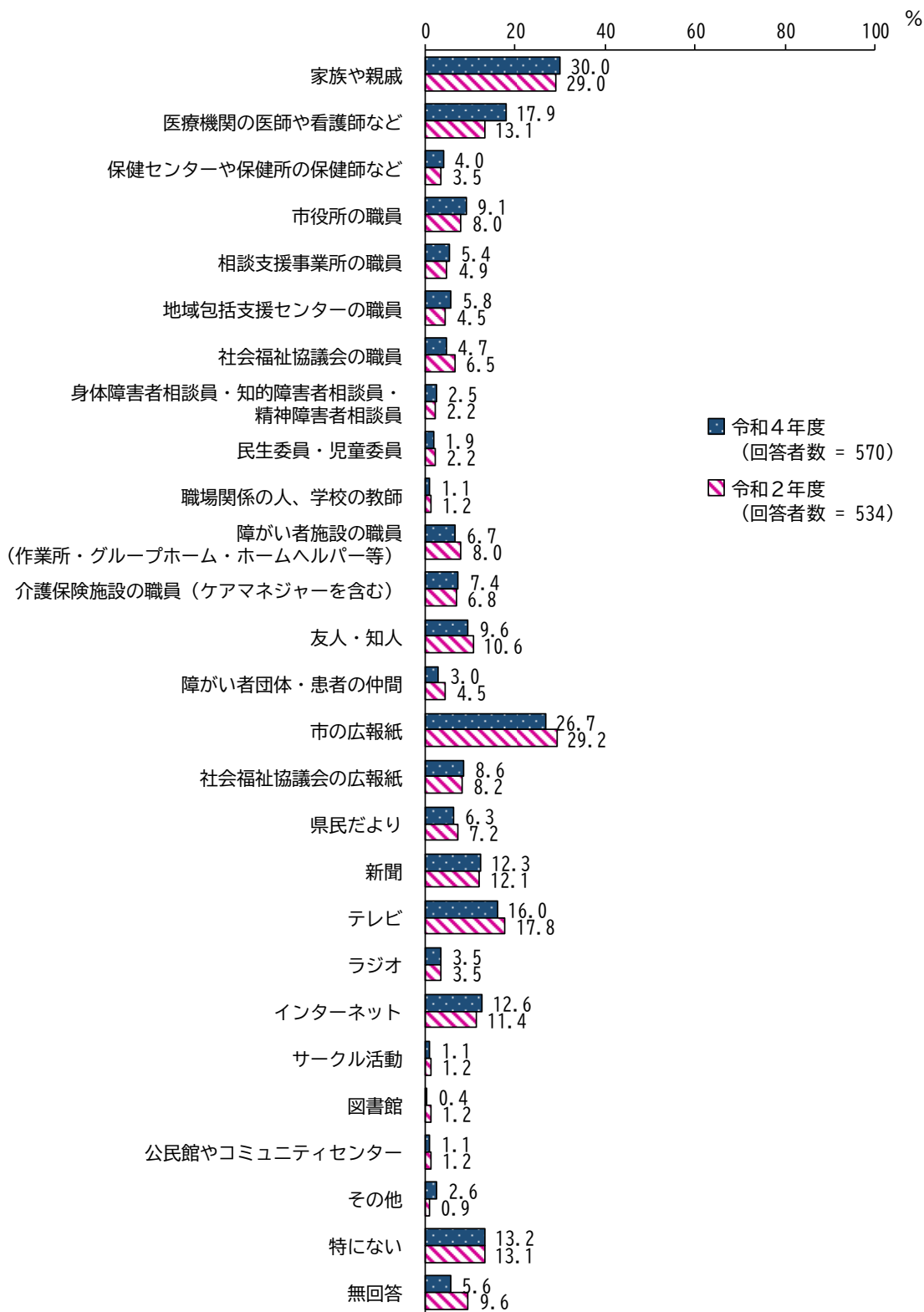
| 区分                 | 回答者数（件） | 電話   | 携帯電話・スマートフォン（通話機能） | 携帯電話・スマートフォン（メール） | 携帯電話・スマートフォン（SNS） | パソコンのメール | FAX | 郵便   | その他 | 特にない | 無回答 |
|--------------------|---------|------|--------------------|-------------------|-------------------|----------|-----|------|-----|------|-----|
| 全 体                | 570     | 42.3 | 52.8               | 46.1              | 18.4              | 6.3      | 4.0 | 12.3 | 1.8 | 11.1 | 4.6 |
| 視覚障害               | 26      | 46.2 | 50.0               | 34.6              | 15.4              | 7.7      | －   | 7.7  | －   | 11.5 | 7.7 |
| 聴覚障害               | 25      | 16.0 | 28.0               | 60.0              | 32.0              | 16.0     | 8.0 | 8.0  | 4.0 | 24.0 | －   |
| 音声、言語、そし<br>ゃく機能障害 | 15      | 20.0 | 33.3               | 33.3              | 6.7               | 6.7      | －   | －    | －   | 33.3 | 6.7 |
| 内部障害               | 161     | 57.1 | 59.0               | 48.4              | 12.4              | 6.8      | 6.8 | 14.3 | 0.6 | 3.1  | 3.7 |
| その他の障害             | －       | －    | －                  | －                 | －                 | －        | －   | －    | －   | －    | －   |

問 23 行政サービスや福祉の情報をどこから得ていますか。  
(あてはまるものすべてに○)

「家族や親戚」の割合が30.0%と最も高く、次いで「市の広報紙」の割合が26.7%、「医療機関の医師や看護師など」の割合が17.9%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。





【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、精神障がいでは「医療機関の医師や看護師など」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 家族や親戚 | 医療機関の医師や看護師など | 保健センターや保健所の保健師など | 市役所の職員 | 相談支援事業所の職員 | 地域包括支援センターの職員 | 社会福祉協議会の職員 | 身体障害者相談員・知的障害者相談員・精神障害者相談員 | 民生委員・児童委員 | 職場関係の人、学校の教師 | 障がい者施設の職員(作業所・グループホーム・ホームヘルパー等) | 介護保険施設の職員(ケアマネジャーを含む) | 友人・知人 |
|-------|---------|-------|---------------|------------------|--------|------------|---------------|------------|----------------------------|-----------|--------------|---------------------------------|-----------------------|-------|
| 全体    | 570     | 30.0  | 17.9          | 4.0              | 9.1    | 5.4        | 5.8           | 4.7        | 2.5                        | 1.9       | 1.1          | 6.7                             | 7.4                   | 9.6   |
| 身体障がい | 404     | 28.5  | 16.6          | 4.0              | 7.9    | 2.5        | 5.0           | 3.2        | 1.2                        | 2.0       | 0.5          | 3.2                             | 9.2                   | 9.4   |
| 知的障がい | 104     | 30.8  | 8.7           | 2.9              | 6.7    | 17.3       | 11.5          | 8.7        | 3.8                        | 1.0       | 3.8          | 21.2                            | 2.9                   | 9.6   |
| 精神障がい | 120     | 27.5  | 25.8          | 5.0              | 13.3   | 9.2        | 6.7           | 10.0       | 7.5                        | 4.2       | -            | 11.7                            | 5.8                   | 13.3  |

| 区分    | 障がい者団体・患者の仲間 | 市の広報紙 | 社会福祉協議会の広報紙 | 県民だより | 新聞   | テレビ  | ラジオ | インターネット | サークル活動 | 図書館 | 公民館やコミュニティセンター | その他 | 特にない | 無回答 |
|-------|--------------|-------|-------------|-------|------|------|-----|---------|--------|-----|----------------|-----|------|-----|
| 全体    | 3.0          | 26.7  | 8.6         | 6.3   | 12.3 | 16.0 | 3.5 | 12.6    | 1.1    | 0.4 | 1.1            | 2.6 | 13.2 | 5.6 |
| 身体障がい | 1.7          | 29.5  | 9.7         | 6.2   | 14.4 | 19.1 | 3.5 | 11.9    | 1.0    | -   | 0.7            | 3.2 | 12.6 | 5.7 |
| 知的障がい | 5.8          | 16.3  | 6.7         | 3.8   | 4.8  | 4.8  | 1.0 | 6.7     | 1.9    | -   | 1.0            | 3.8 | 14.4 | 5.8 |
| 精神障がい | 5.0          | 15.8  | 7.5         | 5.0   | 11.7 | 14.2 | 5.8 | 15.8    | 0.8    | 1.7 | 0.8            | 1.7 | 12.5 | 7.5 |

【身体障害の種別】

身体障害の種別にみると、他に比べ、音声、言語、そしやく機能障害で「テレビ」の割合が、聴覚障害で「インターネット」の割合が高くなっています。

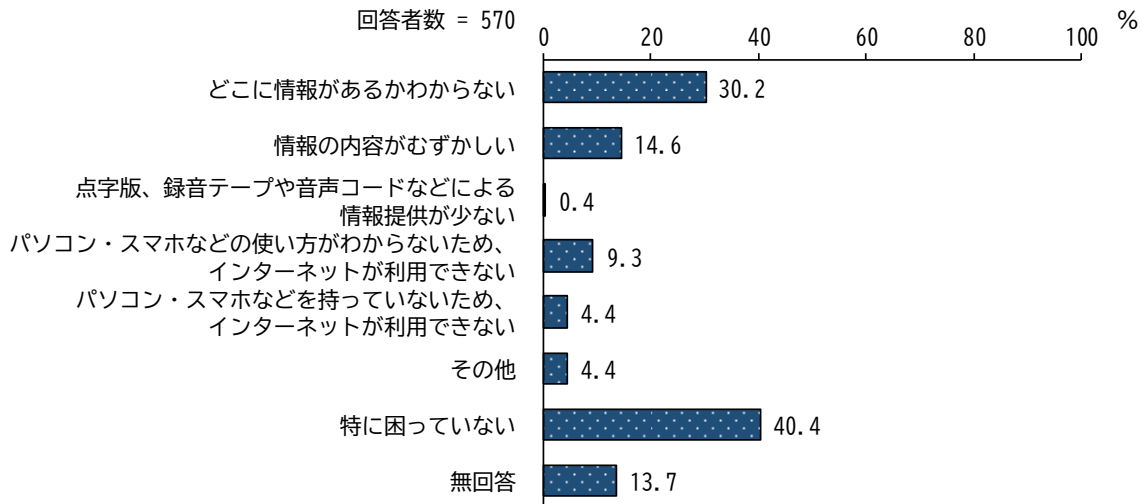
単位：%

| 区分             | 回答者数(件) | 家族や親戚 | 医療機関の医師や看護師など | 保健センターや保健所の保健師など | 市役所の職員 | 相談支援事業所の職員 | 地域包括支援センターの職員 | 社会福祉協議会の職員 | 身体障害者相談員・知的障害者相談員・精神障害者相談員 | 民生委員・児童委員 | 職場関係の人、学校の教師 | 障がい者施設の職員(作業所・グループホーム・ホームヘルパー等) | 介護保険施設の職員(ケアマネジャーを含む) | 友人・知人 |
|----------------|---------|-------|---------------|------------------|--------|------------|---------------|------------|----------------------------|-----------|--------------|---------------------------------|-----------------------|-------|
| 全体             | 570     | 30.0  | 17.9          | 4.0              | 9.1    | 5.4        | 5.8           | 4.7        | 2.5                        | 1.9       | 1.1          | 6.7                             | 7.4                   | 9.6   |
| 視覚障害           | 26      | 34.6  | 15.4          | —                | 11.5   | 3.8        | —             | 3.8        | —                          | 3.8       | —            | —                               | —                     | 7.7   |
| 聴覚障害           | 25      | 36.0  | —             | 4.0              | 8.0    | —          | 4.0           | —          | 4.0                        | —         | —            | 4.0                             | 4.0                   | 12.0  |
| 音声、言語、そしやく機能障害 | 15      | 20.0  | 20.0          | —                | 6.7    | —          | 13.3          | 6.7        | —                          | —         | —            | 13.3                            | 26.7                  | 6.7   |
| 内部障害           | 161     | 30.4  | 19.9          | 5.6              | 7.5    | 1.9        | 5.6           | 2.5        | 2.5                        | 2.5       | 0.6          | 3.1                             | 7.5                   | 9.3   |
| その他の障害         | —       | —     | —             | —                | —      | —          | —             | —          | —                          | —         | —            | —                               | —                     | —     |

| 区分             | 障がい者団体・患者の仲間 | 市の広報紙 | 社会福祉協議会の広報紙 | 県民だより | 新聞   | テレビ  | ラジオ | インターネット | サークル活動 | 図書館 | 公民館やコミュニティセンター | その他  | 特にない | 無回答  |
|----------------|--------------|-------|-------------|-------|------|------|-----|---------|--------|-----|----------------|------|------|------|
| 全体             | 3.0          | 26.7  | 8.6         | 6.3   | 12.3 | 16.0 | 3.5 | 12.6    | 1.1    | 0.4 | 1.1            | 2.6  | 13.2 | 5.6  |
| 視覚障害           | —            | 11.5  | 15.4        | 3.8   | 3.8  | 11.5 | 7.7 | 7.7     | 3.8    | —   | —              | 3.8  | 11.5 | 11.5 |
| 聴覚障害           | 4.0          | 24.0  | 8.0         | 8.0   | 12.0 | 8.0  | 4.0 | 20.0    | —      | —   | —              | 12.0 | 16.0 | 8.0  |
| 音声、言語、そしやく機能障害 | 13.3         | 26.7  | 13.3        | —     | 13.3 | 26.7 | —   | 13.3    | —      | —   | —              | —    | 13.3 | 13.3 |
| 内部障害           | 1.9          | 33.5  | 8.1         | 8.7   | 16.8 | 24.2 | 5.0 | 11.8    | 0.6    | —   | 0.6            | 3.7  | 11.8 | 6.2  |
| その他の障害         | —            | —     | —           | —     | —    | —    | —   | —       | —      | —   | —              | —    | —    | —    |

問 24 福祉に関する情報の入手についてあなたが困っていることはありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

「特に困っていない」の割合が 40.4%と最も高く、次いで「どこに情報があるかわからない」の割合が 30.2%、「情報の内容がむずかしい」の割合が 14.6%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「情報の内容がむずかしい」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | どこに情報があるかわからない | 情報の内容がむずかしい | 点字版、録音テープや音声コードなどによる情報提供が少ない | パソコン・スマホなどの使い方がわからないため、インターネットが利用できない | パソコン・スマホなどを持っていないため、インターネットが利用できない | その他 | 特に困っていない | 無回答  |
|-------|---------|----------------|-------------|------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|-----|----------|------|
| 全体    | 570     | 30.2           | 14.6        | 0.4                          | 9.3                                   | 4.4                                | 4.4 | 40.4     | 13.7 |
| 身体障がい | 404     | 29.5           | 11.4        | 0.2                          | 9.7                                   | 4.7                                | 4.2 | 40.3     | 14.4 |
| 知的障がい | 104     | 29.8           | 21.2        | —                            | 8.7                                   | 6.7                                | 7.7 | 36.5     | 12.5 |
| 精神障がい | 120     | 33.3           | 18.3        | 0.8                          | 10.8                                  | 4.2                                | 2.5 | 37.5     | 15.8 |

【身体障害の種別】

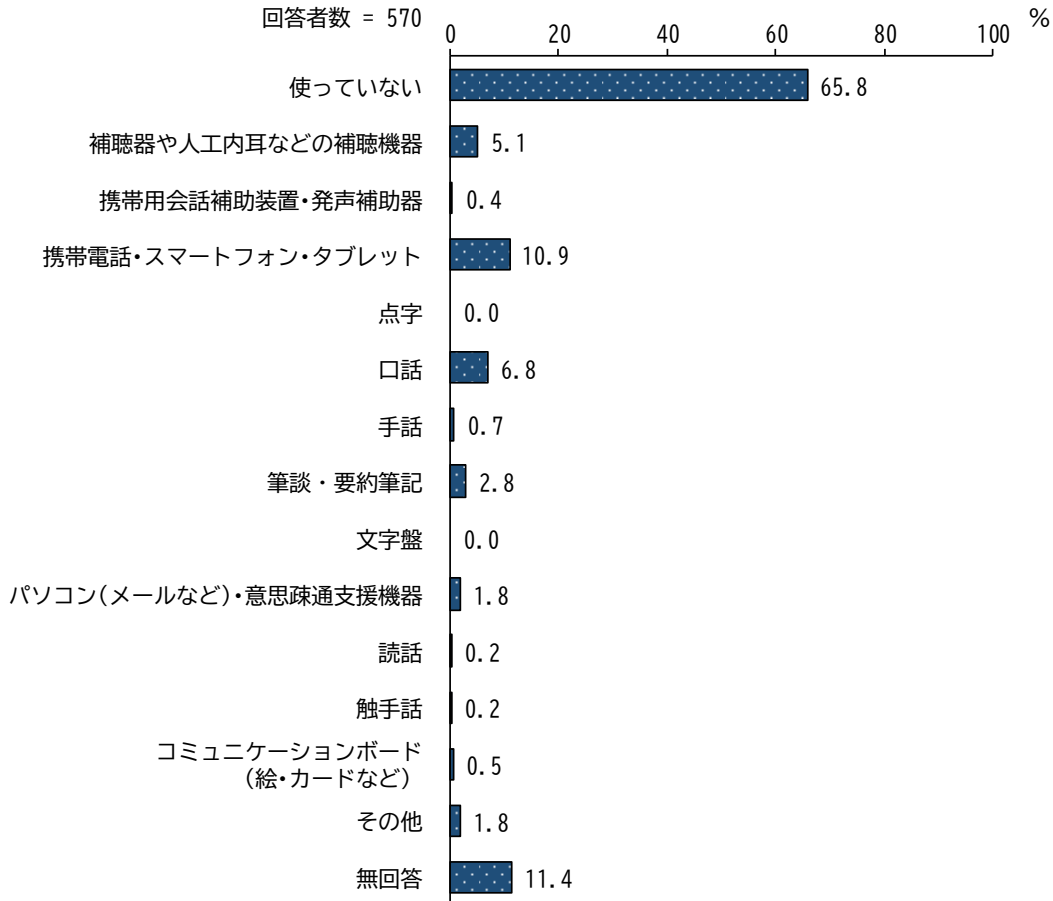
身体障害の種別にみると、他に比べ、聴覚障害で「どこに情報があるかわからない」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分             | 回答者数(件) | どこに情報があるかわからない | 情報の内容がむずかしい | 点字版、録音テープや音声コードなどによる情報提供が少ない | パソコン・スマホなどの使い方がわからないため、インターネットが利用できない | パソコン・スマホなどを持っていないため、インターネットが利用できない | その他  | 特に困っていない | 無回答  |
|----------------|---------|----------------|-------------|------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|------|----------|------|
| 全 体            | 570     | 30.2           | 14.6        | 0.4                          | 9.3                                   | 4.4                                | 4.4  | 40.4     | 13.7 |
| 視覚障害           | 26      | 15.4           | 7.7         | 3.8                          | 7.7                                   | —                                  | 15.4 | 38.5     | 19.2 |
| 聴覚障害           | 25      | 40.0           | 12.0        | —                            | 8.0                                   | —                                  | 4.0  | 36.0     | 8.0  |
| 音声、言語、そしゃく機能障害 | 15      | 20.0           | 13.3        | —                            | 13.3                                  | —                                  | 6.7  | 40.0     | 20.0 |
| 内部障害           | 161     | 32.9           | 9.3         | —                            | 13.0                                  | 5.6                                | 1.9  | 40.4     | 12.4 |
| その他の障害         | —       | —              | —           | —                            | —                                     | —                                  | —    | —        | —    |

問 25 意思の伝達を図る場合、特別な技術や用具を使っていますか。  
(あてはまるものすべてに○)

「使っていない」の割合が65.8%と最も高く、次いで「携帯電話・スマートフォン・タブレット」の割合が10.9%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、身体障がいでは「携帯電話・スマートフォン・タブレット」が、知的障がいでは「携帯電話・スマートフォン・タブレット」「口話」が、精神障がいでは「携帯電話・スマートフォン・タブレット」が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 使っていない | 補聴器<br>補聴機器 | 補聴器や人工内耳などの<br>補聴機器 | 声補助器<br>携帯用会話補助装置・発<br>声補助器 | 携帯電話・スマートフォ<br>ン・タブレット | 点字   | 口話  | 手話  | 筆談・要約筆記 | 文字盤 | パソコン(メールなど)・<br>意思疎通支援機器 | 読話  | 触手話 | コミュニケーションボ<br>ード(絵・カードなど) | その他  | 無回答 |
|-------|---------|--------|-------------|---------------------|-----------------------------|------------------------|------|-----|-----|---------|-----|--------------------------|-----|-----|---------------------------|------|-----|
| 全 体   | 570     | 65.8   | 5.1         | 0.4                 | 10.9                        | —                      | 6.8  | 0.7 | 2.8 | —       | 1.8 | 0.2                      | 0.2 | 0.5 | 1.8                       | 11.4 |     |
| 身体障がい | 404     | 64.4   | 6.9         | 0.5                 | 10.4                        | —                      | 6.7  | 0.7 | 3.5 | —       | 2.0 | —                        | —   | 0.2 | 1.7                       | 11.9 |     |
| 知的障がい | 104     | 61.5   | 1.0         | —                   | 10.6                        | —                      | 10.6 | —   | —   | —       | —   | —                        | 1.0 | 2.9 | 3.8                       | 14.4 |     |
| 精神障がい | 120     | 60.8   | 3.3         | —                   | 12.5                        | —                      | 10.0 | 0.8 | 3.3 | —       | 1.7 | 0.8                      | —   | —   | 2.5                       | 12.5 |     |

【身体障害の種別】

身体障害の種別にみると、他に比べ、視覚障害と聴覚障害で「携帯電話・スマートフォン・タブレット」の割合が高くなっています。

単位：％

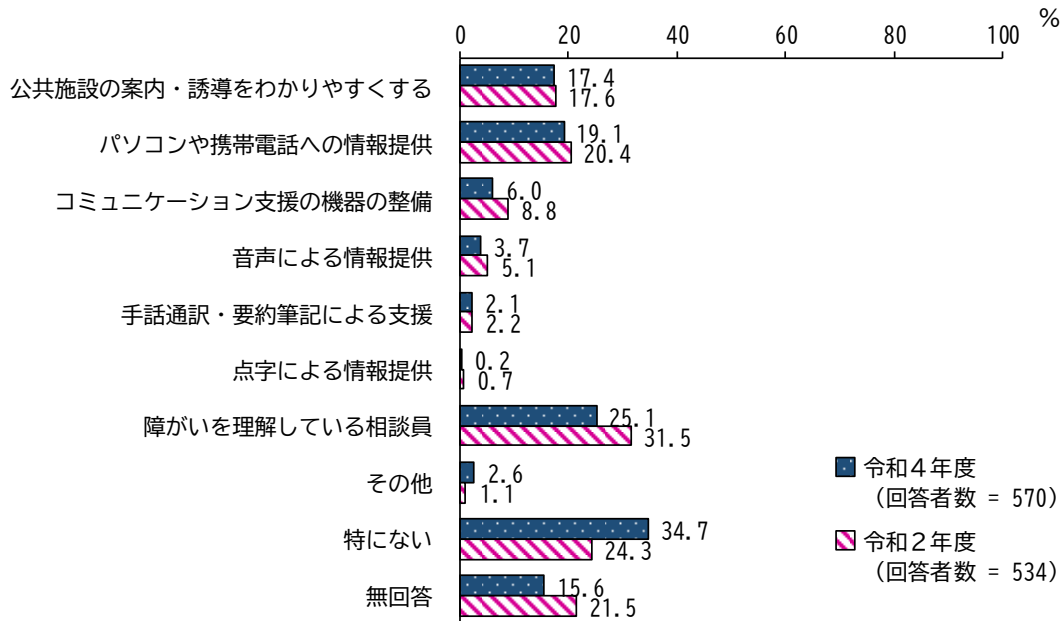
| 区分                 | 回答者数(件) | 使っていない | 補聴機器<br>補聴器や人工内耳などの | 補助器<br>携帯用会話補助装置・発声 | 携帯電話・スマートフォン・タブレット | 点字 | 口話   | 手話   | 筆談・要約筆記 | 文字盤 | パソコン(メールなど)・意思疎通支援機器 | 読話  | 触手話 | コミュニケーションボード(絵・カードなど) | その他 | 無回答  |
|--------------------|---------|--------|---------------------|---------------------|--------------------|----|------|------|---------|-----|----------------------|-----|-----|-----------------------|-----|------|
| 全体                 | 570     | 65.8   | 5.1                 | 0.4                 | 10.9               | —  | 6.8  | 0.7  | 2.8     | —   | 1.8                  | 0.2 | 0.2 | 0.5                   | 1.8 | 11.4 |
| 視覚障害               | 26      | 57.7   | —                   | —                   | 19.2               | —  | 7.7  | —    | —       | —   | 3.8                  | —   | —   | —                     | —   | 19.2 |
| 聴覚障害               | 25      | 12.0   | 68.0                | 4.0                 | 16.0               | —  | 12.0 | 12.0 | 32.0    | —   | 12.0                 | —   | —   | —                     | —   | 4.0  |
| 音声、言語、そし<br>ゃく機能障害 | 15      | 53.3   | 6.7                 | —                   | 6.7                | —  | 6.7  | 6.7  | 13.3    | —   | —                    | —   | —   | —                     | 6.7 | 13.3 |
| 内部障害               | 161     | 69.6   | 3.7                 | —                   | 11.8               | —  | 6.8  | —    | 1.2     | —   | 1.2                  | —   | —   | —                     | 1.2 | 9.9  |
| その他の障害             | —       | —      | —                   | —                   | —                  | —  | —    | —    | —       | —   | —                    | —   | —   | —                     | —   | —    |

問 26 コミュニケーションや情報取得のために充実してほしいことは何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

「特にない」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「障がいを理解している相談員」の割合が 25.1%、「パソコンや携帯電話への情報提供」の割合が 19.1%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「特にない」の割合が増加しています。一方、「障がいを理解している相談員」の割合が減少しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいと精神障がいで「障がいを理解している相談員」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 公共施設の案内・誘導をわかりやすくする | パソコンや携帯電話への情報提供 | コミュニケーション支援の機器の整備 | 音声による情報提供 | 手話通訳・要約筆記による支援 | 点字による情報提供 | 障がいを理解している相談員 | その他 | 特にない | 無回答  |
|-------|---------|---------------------|-----------------|-------------------|-----------|----------------|-----------|---------------|-----|------|------|
| 全体    | 570     | 17.4                | 19.1            | 6.0               | 3.7       | 2.1            | 0.2       | 25.1          | 2.6 | 34.7 | 15.6 |
| 身体障がい | 404     | 17.1                | 18.6            | 5.2               | 4.2       | 2.0            | —         | 19.1          | 2.7 | 36.1 | 17.1 |
| 知的障がい | 104     | 18.3                | 12.5            | 9.6               | 3.8       | 1.9            | —         | 41.3          | 2.9 | 27.9 | 13.5 |
| 精神障がい | 120     | 15.8                | 22.5            | 5.0               | 3.3       | 2.5            | 0.8       | 38.3          | 4.2 | 29.2 | 14.2 |

【身体障害の種別】

身体障害の種別にみると、他に比べ、音声、言語、そしやく機能障害で「障がいを理解している相談員」の割合が高くなっています。

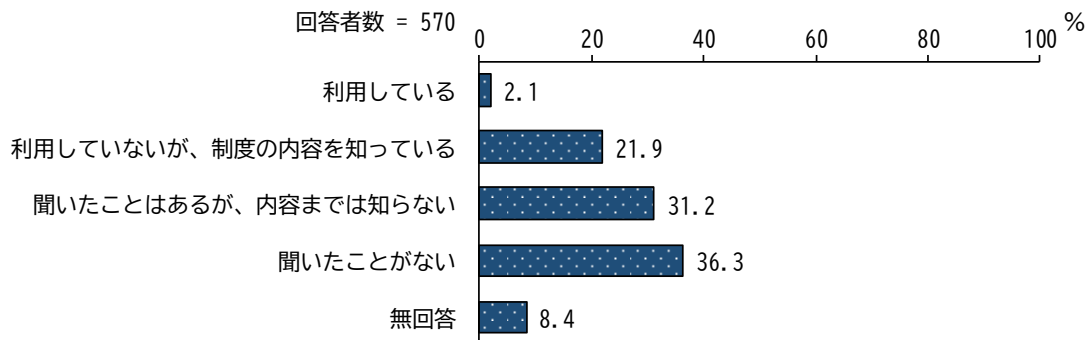
単位：％

| 区分             | 回答者数(件) | 公共施設の案内・誘導をわかりやすくする | パソコンや携帯電話への情報提供 | コミュニケーション支援の機器の整備 | 音声による情報提供 | 手話通訳・要約筆記による支援 | 点字による情報提供 | 障がいを理解している相談員 | その他 | 特にない | 無回答  |
|----------------|---------|---------------------|-----------------|-------------------|-----------|----------------|-----------|---------------|-----|------|------|
| 全 体            | 570     | 17.4                | 19.1            | 6.0               | 3.7       | 2.1            | 0.2       | 25.1          | 2.6 | 34.7 | 15.6 |
| 視覚障害           | 26      | 15.4                | 7.7             | 3.8               | 19.2      | —              | —         | 23.1          | 3.8 | 30.8 | 26.9 |
| 聴覚障害           | 25      | 12.0                | 20.0            | 20.0              | 4.0       | 24.0           | —         | 28.0          | 8.0 | 20.0 | 20.0 |
| 音声、言語、そしやく機能障害 | 15      | 13.3                | 6.7             | 6.7               | —         | 13.3           | —         | 33.3          | 6.7 | 33.3 | 6.7  |
| 内部障害           | 161     | 21.7                | 19.9            | 3.7               | 4.3       | —              | —         | 16.8          | 1.2 | 40.4 | 13.7 |
| その他の障害         | —       | —                   | —               | —                 | —         | —              | —         | —             | —   | —    | —    |



問 27 「成年後見制度」について知っていますか。(○は1つ)

「聞いたことがない」の割合が36.3%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」の割合が31.2%、「利用していないが、制度の内容を知っている」の割合が21.9%となっています。



【障がい種別】

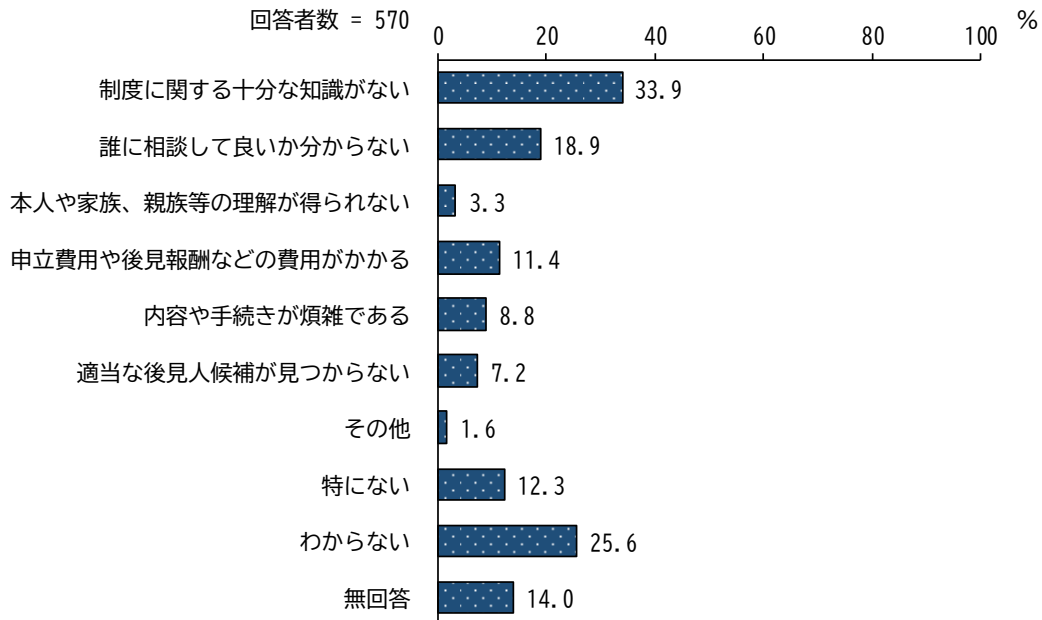
障がい種別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 利用している | 利用していないが、制度の内容を知っている | 聞いたことはあるが、内容までは知らない | 聞いたことがない | 無回答 |
|-------|----------|--------|----------------------|---------------------|----------|-----|
| 全 体   | 570      | 2.1    | 21.9                 | 31.2                | 36.3     | 8.4 |
| 身体障がい | 404      | 2.0    | 22.8                 | 30.9                | 35.4     | 8.9 |
| 知的障がい | 104      | 3.8    | 19.2                 | 27.9                | 41.3     | 7.7 |
| 精神障がい | 120      | 3.3    | 16.7                 | 31.7                | 40.8     | 7.5 |

問 28 成年後見制度の利用促進に向けての課題は何だと思いますか。  
(あてはまるものすべてに○)

「制度に関する十分な知識がない」の割合が 33.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 25.6%、「誰に相談して良いか分からない」の割合が 18.9%となっています。



【障がい種別】

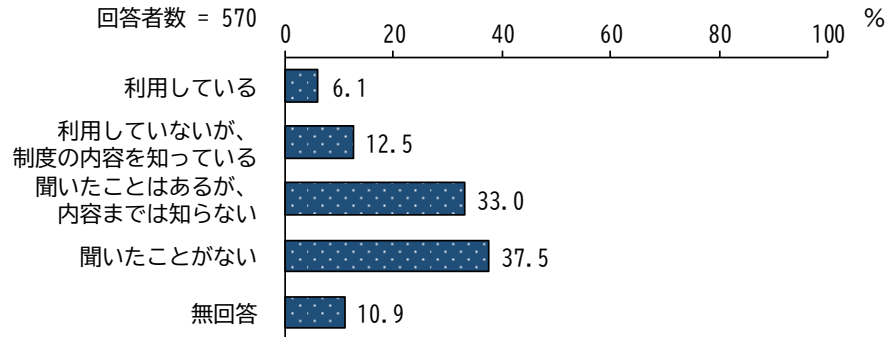
障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいで「誰に相談して良いか分からない」「申立費用や後見報酬などの費用がかかる」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 制度に関する十分な知識がない | 誰に相談して良いか分からない | 本人や家族、親族等の理解が得られない | 申立費用や後見報酬などの費用がかかる | 内容や手続きが煩雑である | 適当な後見人候補が見つからない | その他 | 特になし | わからない | 無回答  |
|-------|---------|----------------|----------------|--------------------|--------------------|--------------|-----------------|-----|------|-------|------|
| 全体    | 570     | 33.9           | 18.9           | 3.3                | 11.4               | 8.8          | 7.2             | 1.6 | 12.3 | 25.6  | 14.0 |
| 身体障がい | 404     | 32.9           | 15.1           | 3.0                | 8.9                | 8.2          | 4.2             | 1.7 | 12.9 | 25.2  | 15.6 |
| 知的障がい | 104     | 36.5           | 27.9           | 4.8                | 18.3               | 9.6          | 9.6             | 2.9 | 14.4 | 23.1  | 10.6 |
| 精神障がい | 120     | 38.3           | 19.2           | 2.5                | 13.3               | 10.0         | 11.7            | 1.7 | 10.0 | 21.7  | 11.7 |

問 29 「日常生活自立支援事業」について知っていますか。(○は1つ)

「聞いたことがない」の割合が 37.5%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」の割合が 33.0%、「利用していないが、制度の内容を知っている」の割合が 12.5%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「聞いたことがない」の割合が高くなっています。

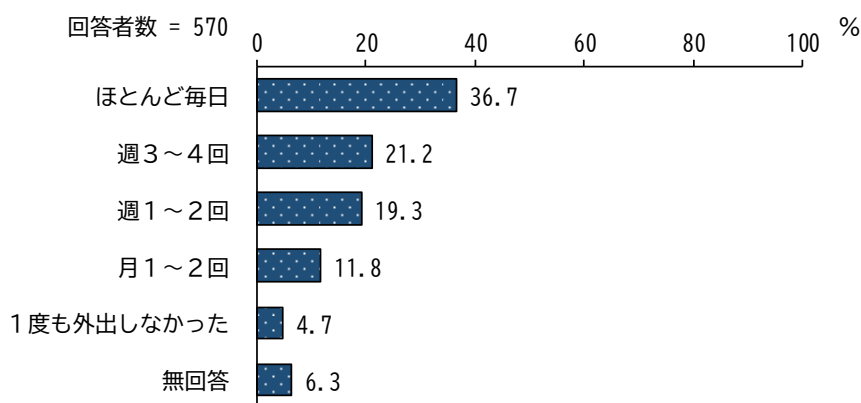
単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 利用している | 利用していないが、制度の内容を知っている | 聞いたことはあるが、内容までは知らない | 聞いたことがない | 無回答  |
|-------|----------|--------|----------------------|---------------------|----------|------|
| 全 体   | 570      | 6.1    | 12.5                 | 33.0                | 37.5     | 10.9 |
| 身体障がい | 404      | 4.2    | 14.6                 | 36.9                | 32.7     | 11.6 |
| 知的障がい | 104      | 6.7    | 9.6                  | 21.2                | 50.0     | 12.5 |
| 精神障がい | 120      | 17.5   | 9.2                  | 24.2                | 38.3     | 10.8 |

## (7) あなたの外出の状況について

問 30 過去1か月間に、どれくらいの頻度で外出をしましたか。(○は1つ)

「ほとんど毎日」の割合が36.7%と最も高く、次いで「週3～4回」の割合が21.2%、「週1～2回」の割合が19.3%となっています。



### 【障がい種別】

障がい種別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | ほとんど毎日 | 週3～4回 | 週1～2回 | 月1～2回 | 1度も外出しなかった | 無回答 |
|-------|---------|--------|-------|-------|-------|------------|-----|
| 全 体   | 570     | 36.7   | 21.2  | 19.3  | 11.8  | 4.7        | 6.3 |
| 身体障がい | 404     | 35.4   | 22.8  | 18.3  | 12.1  | 5.9        | 5.4 |
| 知的障がい | 104     | 38.5   | 12.5  | 22.1  | 12.5  | 4.8        | 9.6 |
| 精神障がい | 120     | 35.0   | 23.3  | 16.7  | 13.3  | 2.5        | 9.2 |

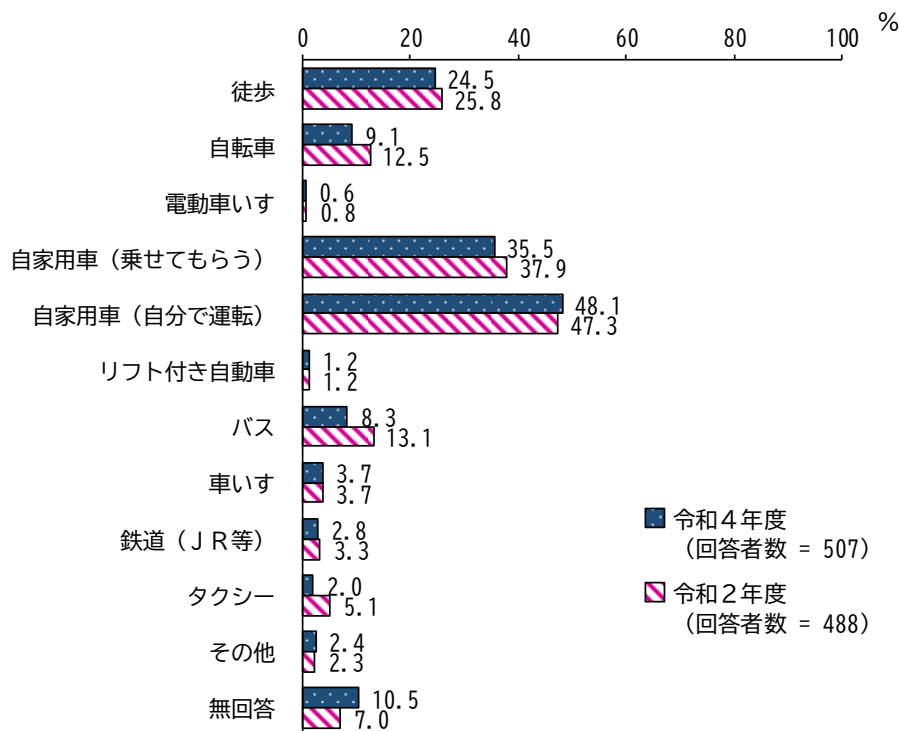
【問 30 で「ほとんど毎日」「週3～4回」「週1～2回」「月1～2回」と答えた方への質問】

問 30-(1) 外出するときの交通手段は何ですか。(○は3つまで)

「自家用車（自分で運転）」の割合が 48.1%と最も高く、次いで「自家用車（乗せてもらう）」の割合が 35.5%、「徒歩」の割合が 24.5%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「自家用車（乗せてもらう）」と「徒歩」の割合が高くなっています。

単位: %

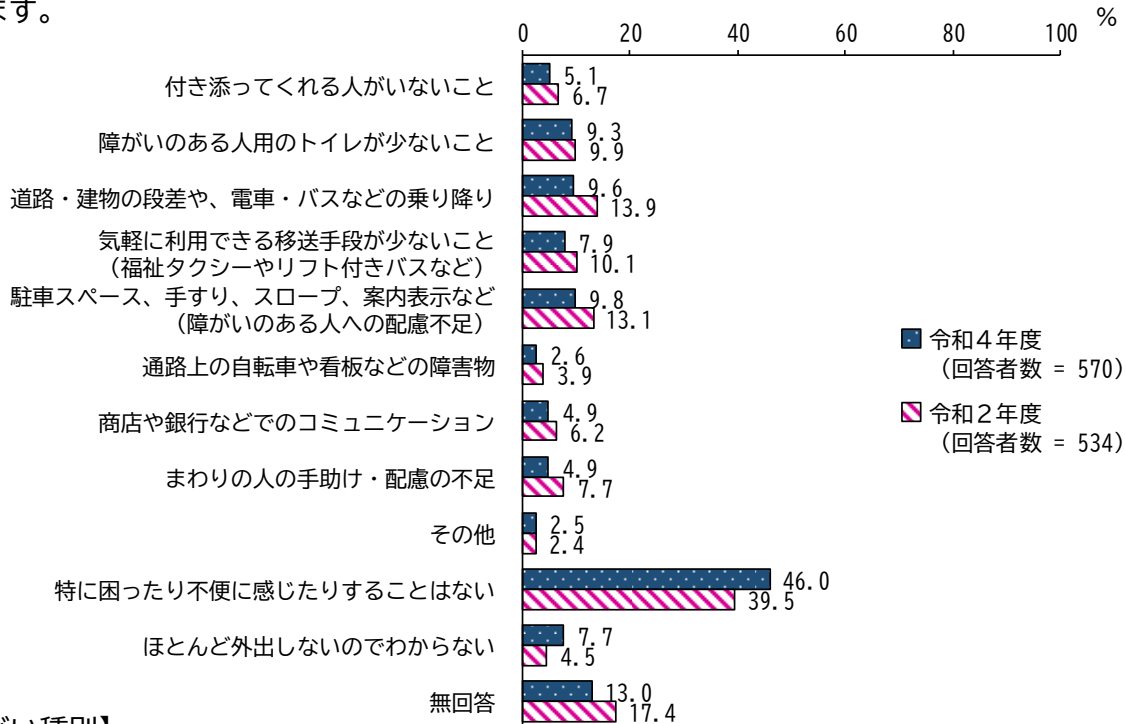
| 区分    | 回答者数 (件) | 徒歩   | 自転車  | 電動車いす | 自家用車 (乗せてもらう) | 自家用車 (自分で運転) | リフト付き自動車 | バス   | 車いす | 鉄道 (JR等) | タクシー | その他 | 無回答  |
|-------|----------|------|------|-------|---------------|--------------|----------|------|-----|----------|------|-----|------|
| 全体    | 507      | 24.5 | 9.1  | 0.6   | 35.5          | 48.1         | 1.2      | 8.3  | 3.7 | 2.8      | 2.0  | 2.4 | 10.5 |
| 身体障がい | 358      | 22.1 | 6.1  | 0.8   | 30.4          | 54.7         | 1.7      | 5.3  | 5.3 | 2.8      | 2.0  | 2.0 | 10.1 |
| 知的障がい | 89       | 30.3 | 16.9 | —     | 62.9          | 11.2         | —        | 13.5 | 2.2 | 2.2      | 1.1  | 1.1 | 7.9  |
| 精神障がい | 106      | 22.6 | 16.0 | —     | 31.1          | 48.1         | 0.9      | 10.4 | 1.9 | 1.9      | 0.9  | 4.7 | 10.4 |

問 31 外出で困ったり、不便に感じたりすることはありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

「駐車スペース、手すり、スロープ、案内表示など（障がいのある人への配慮不足）」の割合が9.8%と最も高くなっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「特に困ったり不便に感じたりすることはない」の割合が増加しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、身体障がいでは「駐車スペース、手すり、スロープ、案内表示など（障がいのある人への配慮不足）」の割合が、知的障がいでは「まわりの人の手助け・配慮の不足」の割合が、精神障がいでは「付き添ってくれる人がいないこと」の割合が高くなっています。

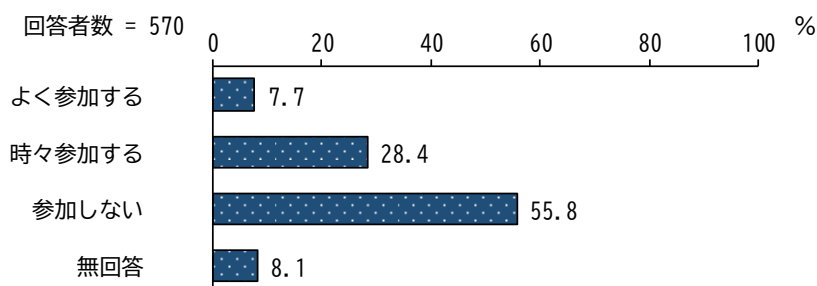
単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 付き添ってくれる人がいないこと | 障がいのある人用のトイレが少ないこと | 道路・建物の段差や、電車・バスなどの乗り降り | 気軽に利用できる移送手段が少ないこと<br>(福祉タクシーやリフト付きバスなど) | 駐車スペース、手すり、スロープ、案内表示など<br>(障がいのある人への配慮不足) | 通路上の自転車や看板などの障害物 | 商店や銀行などでのコミュニケーション | まわりの人の手助け・配慮の不足 | その他 | 特に困ったり不便に感じたりすることはない | ほとんど外出しないのでわからない | 無回答  |
|-------|---------|-----------------|--------------------|------------------------|--|---|------------------|--------------------|-----------------|-----|----------------------|------------------|------|
| 全体    | 570     | 5.1             | 9.3                | 9.6                    | 7.9                                      | 9.8                                       | 2.6              | 4.9                | 4.9             | 2.5 | 46.0                 | 7.7              | 13.0 |
| 身体障がい | 404     | 3.2             | 10.9               | 11.1                   | 7.2                                      | 12.4                                      | 3.2              | 3.2                | 3.5             | 2.0 | 45.0                 | 7.4              | 13.9 |
| 知的障がい | 104     | 8.7             | 9.6                | 5.8                    | 10.6                                     | 2.9                                       | 1.9              | 7.7                | 11.5            | 3.8 | 37.5                 | 10.6             | 11.5 |
| 精神障がい | 120     | 13.3            | 5.0                | 5.0                    | 7.5                                      | 4.2                                       | —                | 8.3                | 4.2             | 3.3 | 54.2                 | 5.0              | 14.2 |

## (8) あなたの地域とのかかわりについて

問 32 地域社会での活動（公民館・町内会・自治会・商店会・子ども会等の行事等）に参加しますか。（○は1つ）

「参加しない」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「時々参加する」の割合が 28.4%となっています。



### 【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「参加しない」の割合が高くなっています。

単位：%

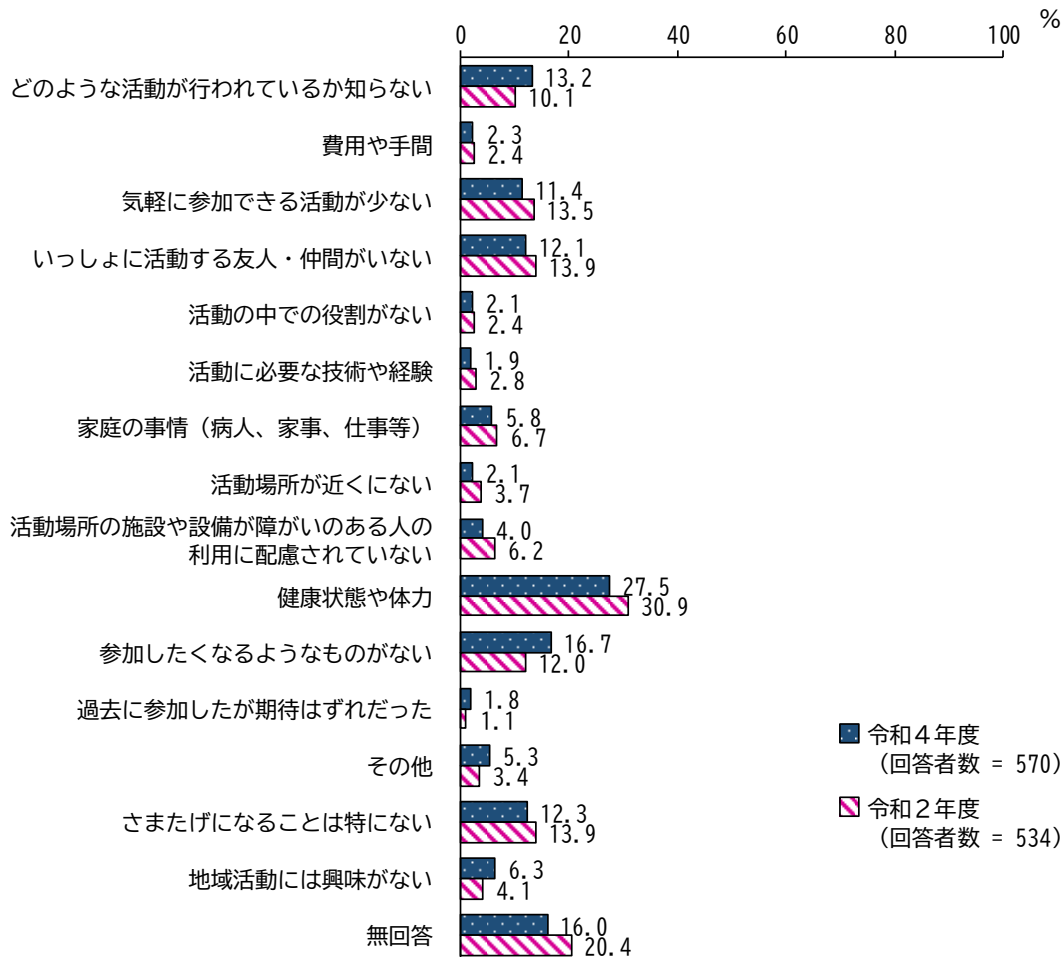
| 区分    | 回答者数<br>(件) | よく参加する | 時々参加する | 参加しない | 無回答  |
|-------|-------------|--------|--------|-------|------|
| 全 体   | 570         | 7.7    | 28.4   | 55.8  | 8.1  |
| 身体障がい | 404         | 8.2    | 30.0   | 53.5  | 8.4  |
| 知的障がい | 104         | 5.8    | 24.0   | 66.3  | 3.8  |
| 精神障がい | 120         | 5.8    | 22.5   | 60.0  | 11.7 |

問 33 地域活動に参加しようとした場合、そのさまたげとなることは何ですか。  
(〇は3つまで)

「健康状態や体力」の割合が 27.5%と最も高く、次いで「参加したくなるようなものがない」の割合が 16.7%、「どのような活動が行われているか知らない」の割合が 13.2%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。





【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「いっしょに活動する友人・仲間がいない」の割合が、精神障がいでは「どのような活動が行われているか知らない」の割合が高くなっています。

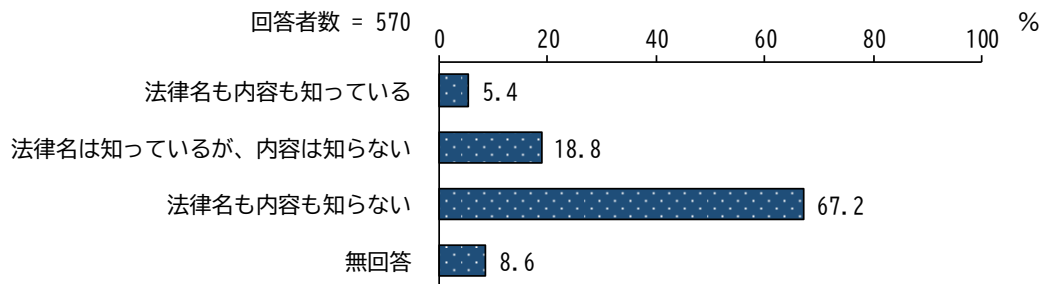
単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | どのような活動が行われているか知らない | 費用や手間 | 気軽に参加できる活動が少ない | いっしょに活動する友人・仲間がいない | 活動中での役割がない | 活動に必要な技術や経験 | 家庭の事情(病人、家事、仕事等) | 活動場所が近くにない |
|-------|---------|---------------------|-------|----------------|--------------------|------------|-------------|------------------|------------|
| 全体    | 570     | 13.2                | 2.3   | 11.4           | 12.1               | 2.1        | 1.9         | 5.8              | 2.1        |
| 身体障がい | 404     | 10.4                | 2.0   | 10.4           | 8.9                | 1.5        | 1.2         | 5.7              | 2.5        |
| 知的障がい | 104     | 17.3                | 2.9   | 15.4           | 26.9               | 1.9        | 2.9         | 3.8              | 1.9        |
| 精神障がい | 120     | 19.2                | 2.5   | 7.5            | 15.8               | 4.2        | 4.2         | 7.5              | 0.8        |

| 区分    | 活動場所の施設や設備が障がいのある人の利用に配慮されていない | 健康状態や体力 | 参加したくなるようなものが無い | 過去に参加したが期待はずれだった | その他 | さまたげになることは特<br>にない | 地域活動には興味がない | 無回答  |  |
|-------|--------------------------------|---------|-----------------|------------------|-----|--------------------|-------------|------|--|
| 全体    | 4.0                            | 27.5    | 16.7            | 1.8              | 5.3 | 12.3               | 6.3         | 16.0 |  |
| 身体障がい | 4.7                            | 31.7    | 17.1            | 2.0              | 5.7 | 12.4               | 5.4         | 16.8 |  |
| 知的障がい | 1.9                            | 10.6    | 12.5            | 1.0              | 6.7 | 13.5               | 7.7         | 15.4 |  |
| 精神障がい | 3.3                            | 29.2    | 19.2            | —                | 3.3 | 8.3                | 8.3         | 15.0 |  |

問 34 「障害者差別解消法」を知っていますか。(1つに○)

「法律名も内容も知らない」の割合が 67.2%と最も高く、次いで「法律名は知っているが、内容は知らない」の割合が 18.8%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

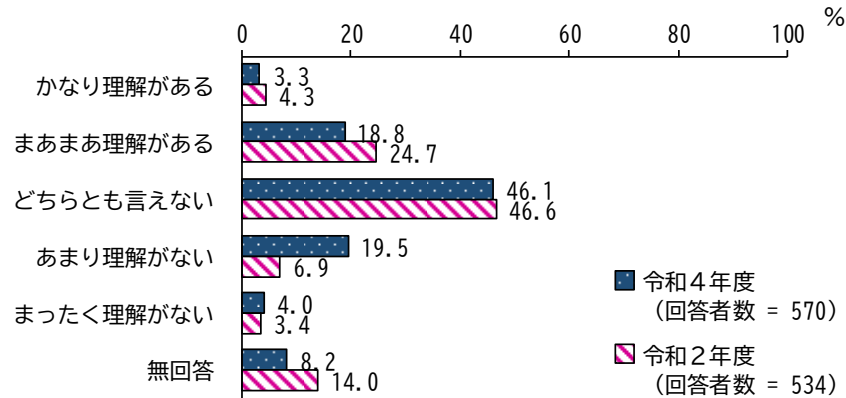
| 区分    | 回答者数 (件) | 法律名も内容も知っている | 法律名は知っているが、内容は知らない | 法律名も内容も知らない | 無回答  |
|-------|----------|--------------|--------------------|-------------|------|
| 全 体   | 570      | 5.4          | 18.8               | 67.2        | 8.6  |
| 身体障がい | 404      | 5.9          | 18.6               | 66.6        | 8.9  |
| 知的障がい | 104      | 2.9          | 18.3               | 72.1        | 6.7  |
| 精神障がい | 120      | 4.2          | 18.3               | 67.5        | 10.0 |

問 35 障がいのある方に対する市民の理解についてどのように感じていますか。  
(○は1つ)

「どちらとも言えない」の割合が46.1%と最も高く、次いで「あまり理解がない」の割合が19.5%、「まあまあ理解がある」の割合が18.8%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「あまり理解がない」の割合が増加しています。一方、「まあまあ理解がある」の割合が減少しています。



【障がい種別】

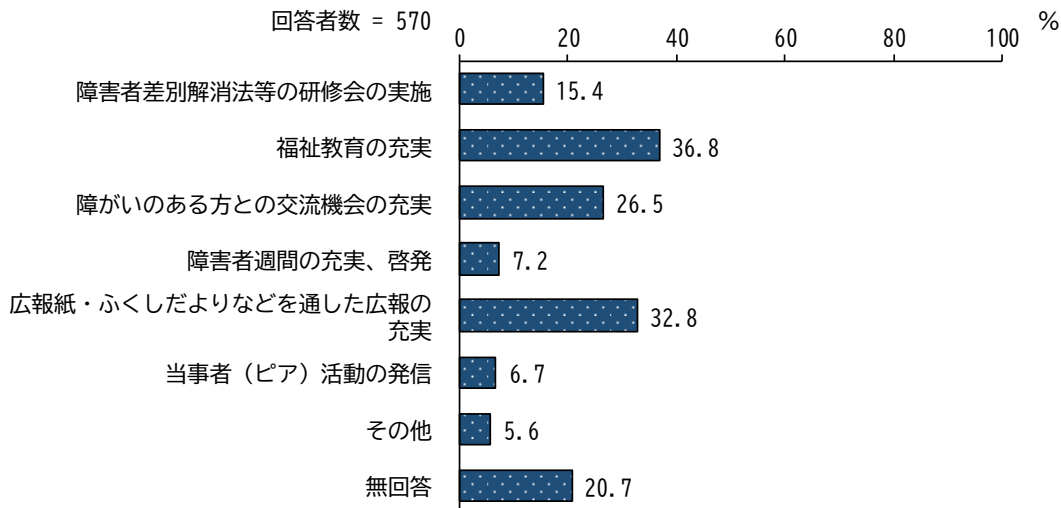
障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「あまり理解がない」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | かなり理解がある | まあまあ理解がある | どちらとも言えない | あまり理解がない | まったく理解がない | 無回答  |
|-------|---------|----------|-----------|-----------|----------|-----------|------|
| 全体    | 570     | 3.3      | 18.8      | 46.1      | 19.5     | 4.0       | 8.2  |
| 身体障がい | 404     | 3.7      | 20.8      | 45.3      | 17.1     | 3.5       | 9.7  |
| 知的障がい | 104     | 1.9      | 18.3      | 43.3      | 25.0     | 6.7       | 4.8  |
| 精神障がい | 120     | 3.3      | 13.3      | 45.0      | 22.5     | 5.8       | 10.0 |

問 36 障がいのある方に対する理解が進むためには、どのような活動が重要だと思いますか。(〇は3つまで)

「福祉教育の充実」の割合が36.8%と最も高く、次いで「広報紙・ふくしだよりなどを通じた広報の充実」の割合が32.8%、「障がいのある方との交流機会の充実」の割合が26.5%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいで「障がいのある方との交流機会の充実」「福祉教育の充実」の割合が、精神障がいで「障害者差別解消法等の研修会の実施」の割合が高くなっています。

単位：%

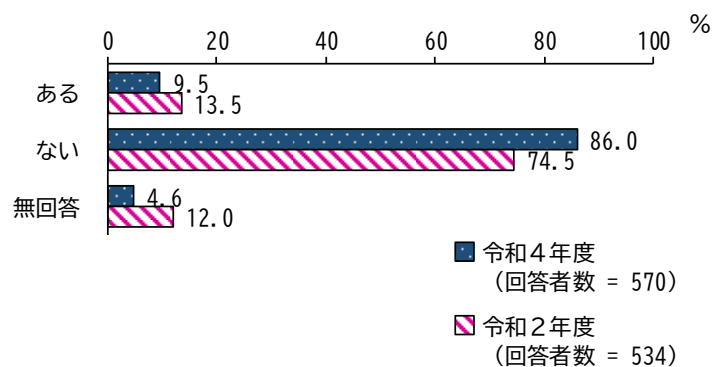
| 区分    | 回答者数(件) | 障害者差別解消法等の研修会の実施 | 福祉教育の充実 | 障がいのある方との交流機会の充実 | 障害者週間の充実、啓発 | 広報紙・ふくしだよりなどを通じた広報の充実 | 当事者（ピア）活動の発信 | その他 | 無回答  |
|-------|---------|------------------|---------|------------------|-------------|-----------------------|--------------|-----|------|
| 全体    | 570     | 15.4             | 36.8    | 26.5             | 7.2         | 32.8                  | 6.7          | 5.6 | 20.7 |
| 身体障がい | 404     | 13.1             | 35.6    | 23.0             | 6.9         | 34.4                  | 4.5          | 5.4 | 22.5 |
| 知的障がい | 104     | 18.3             | 44.2    | 42.3             | 6.7         | 23.1                  | 8.7          | 6.7 | 20.2 |
| 精神障がい | 120     | 24.2             | 30.8    | 26.7             | 7.5         | 32.5                  | 10.8         | 6.7 | 20.8 |

問 37 生活をしている中で、差別や虐待を受けたことはありますか。(○は1つ)

「ある」の割合が9.5%、「ない」の割合が86.0%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「ない」の割合が増加しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、精神障がいでは「ある」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | ある   | ない   | 無回答 |
|-------|---------|------|------|-----|
| 全 体   | 570     | 9.5  | 86.0 | 4.6 |
| 身体障がい | 404     | 7.2  | 88.6 | 4.2 |
| 知的障がい | 104     | 11.5 | 80.8 | 7.7 |
| 精神障がい | 120     | 14.2 | 80.0 | 5.8 |

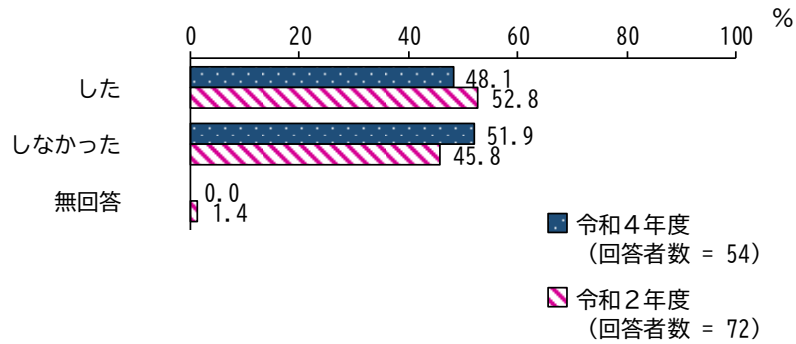
【問 37 で「ある」と答えた方への質問】

問 37-(2) 差別や虐待を受けたことを誰かに相談しましたか。(○は1つ)

「した」の割合が 48.1%、「しなかった」の割合が 51.9%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「しなかった」の割合が増加しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、精神障がいでは「した」の割合が、身体障がいでは「しなかった」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | した   | しなかった | 無回答 |
|-------|----------|------|-------|-----|
| 全 体   | 54       | 48.1 | 51.9  | —   |
| 身体障がい | 29       | 34.5 | 65.5  | —   |
| 知的障がい | 12       | 50.0 | 50.0  | —   |
| 精神障がい | 17       | 70.6 | 29.4  | —   |

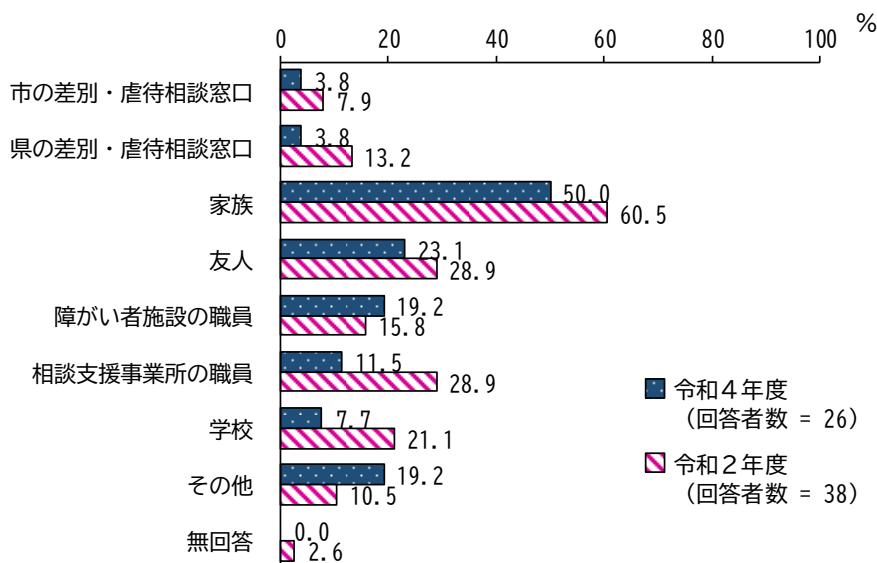
【問 37-（2）で「した」と答えた方への質問】

問 37-（3） どこに相談しましたか。（あてはまるものすべてに○）

「家族」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「友人」の割合が 23.1%、「障がい者施設の職員」の割合が 19.2%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「県の差別・虐待相談窓口」「家族」「相談支援事業所の職員」の割合が減少しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、身体障がいでは「相談支援事業所の職員」の割合が、精神障がいでは「障がい者施設の職員」「友人」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 市の差別・虐待相談窓口 | 県の差別・虐待相談窓口 | 家族   | 友人   | 障がい者施設の職員 | 相談支援事業所の職員 | 学校   | その他  | 無回答 |
|-------|----------|-------------|-------------|------|------|-----------|------------|------|------|-----|
| 全体    | 26       | 3.8         | 3.8         | 50.0 | 23.1 | 19.2      | 11.5       | 7.7  | 19.2 | —   |
| 身体障がい | 10       | 10.0        | —           | 40.0 | 20.0 | 20.0      | 30.0       | —    | 10.0 | —   |
| 知的障がい | 6        | —           | —           | 66.7 | —    | 16.7      | —          | 16.7 | 16.7 | —   |
| 精神障がい | 12       | 8.3         | 8.3         | 50.0 | 33.3 | 33.3      | 16.7       | —    | 25.0 | —   |

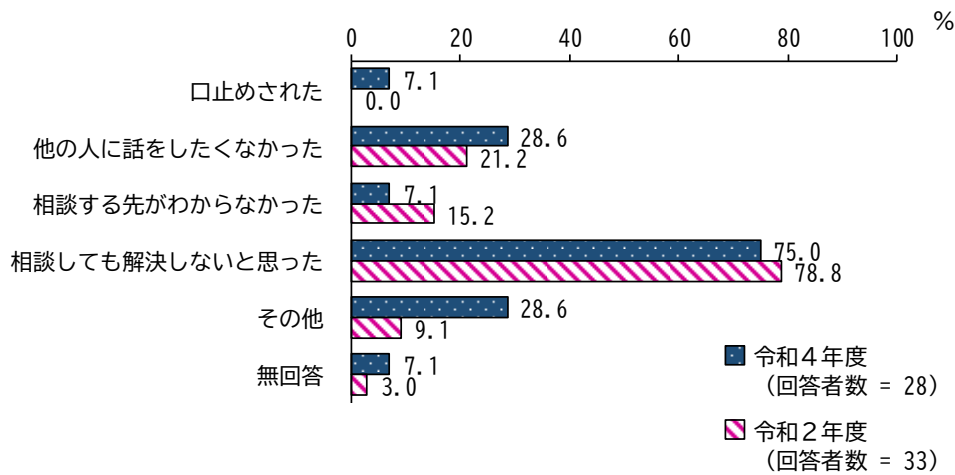
【問 37-（2）で「しなかった」と答えた方への質問】

問 37-（4） どこにも相談しなかったのはどうしてですか。  
（あてはまるものすべてに○）

「相談しても解決しないと思った」の割合が 75.0%と最も高く、次いで「他の人に話をしたくなかった」の割合が 28.6%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「口止めされた」「他の人に話をしたくなかった」の割合が増加しています。一方、「相談する先がわからなかった」の割合が減少しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、精神障がいでは「他の人に話をしたくなかった」の割合が高くなっています。

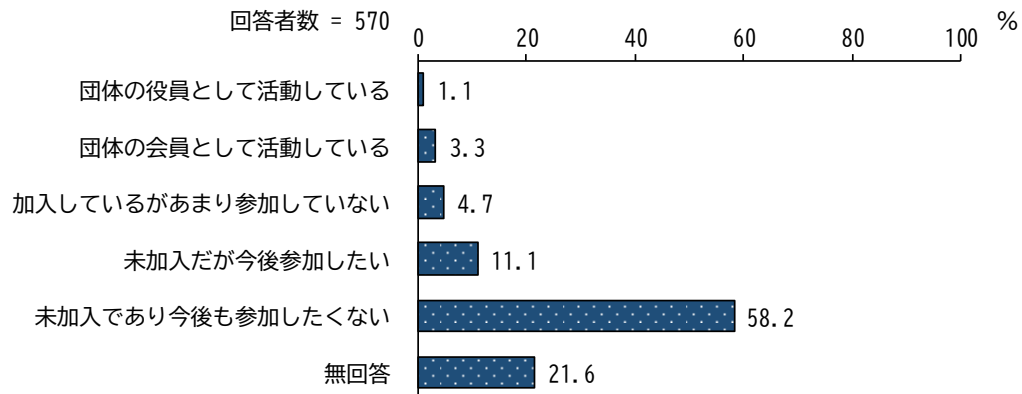
単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 口止めされた | 他の人に話をしたくなかった | 相談する先がわからなかった | 相談しても解決しないと思った | その他  | 無回答  |
|-------|---------|--------|---------------|---------------|----------------|------|------|
| 全体    | 28      | 7.1    | 28.6          | 7.1           | 75.0           | 28.6 | 7.1  |
| 身体障がい | 19      | 5.3    | 26.3          | 5.3           | 78.9           | 31.6 | —    |
| 知的障がい | 6       | —      | 33.3          | 16.7          | 66.7           | 16.7 | 16.7 |
| 精神障がい | 5       | 20.0   | 60.0          | —             | 80.0           | 20.0 | 20.0 |



問 38 障がいのある方やその家族などで構成される団体の活動に参加していますか。  
(○は1つ)

「未加入であり今後も参加したくない」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「未加入だが今後参加したい」の割合が 11.1%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいで「未加入だが今後参加したい」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 団体の役員として活動している | 団体の会員として活動している | 加入しているがあまり参加していない | 未加入だが今後参加したい | 未加入であり今後も参加したくない | 無回答  |
|-------|---------|----------------|----------------|-------------------|--------------|------------------|------|
| 全体    | 570     | 1.1            | 3.3            | 4.7               | 11.1         | 58.2             | 21.6 |
| 身体障がい | 404     | 1.0            | 1.5            | 4.0               | 10.6         | 59.7             | 23.3 |
| 知的障がい | 104     | 1.0            | 10.6           | 9.6               | 16.3         | 42.3             | 20.2 |
| 精神障がい | 120     | 1.7            | 4.2            | 5.8               | 5.8          | 58.3             | 24.2 |

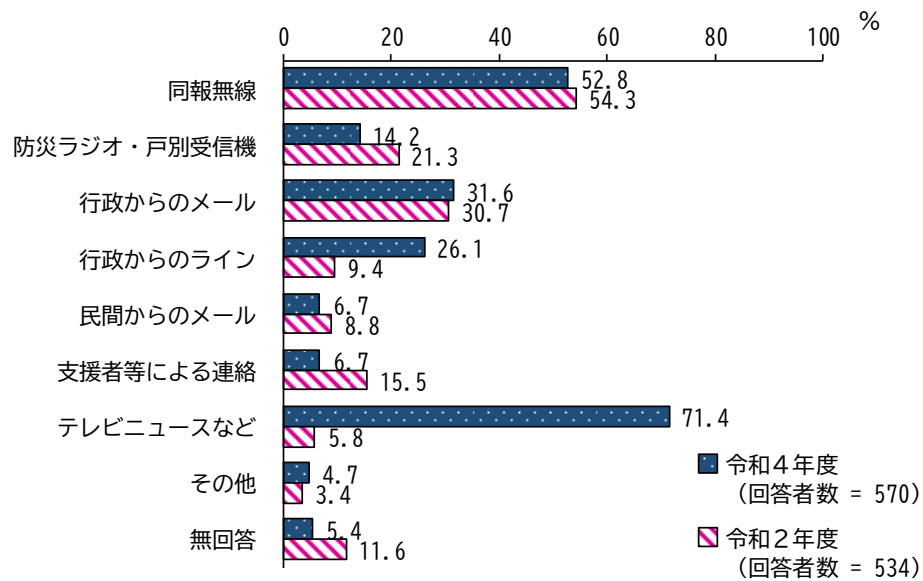
## (9) 地震や台風などの災害時のことについて

問 39 災害が起きたことをどのような手段で知っていますか。  
(あてはまるものすべてに○)

「テレビニュースなど」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「同報無線」の割合が 52.8%、「行政からのメール」の割合が 31.6%となっています。

### 【経年比較】

令和2年度と比較すると、「行政からのライン」「テレビニュースなど」の割合が増加しています。一方、「支援者等による連絡」の割合が減少しています。



### 【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、身体障がいでは「行政からのメール」の割合が、知的障がいでは「支援者等による連絡」の割合が高くなっています。

単位：%

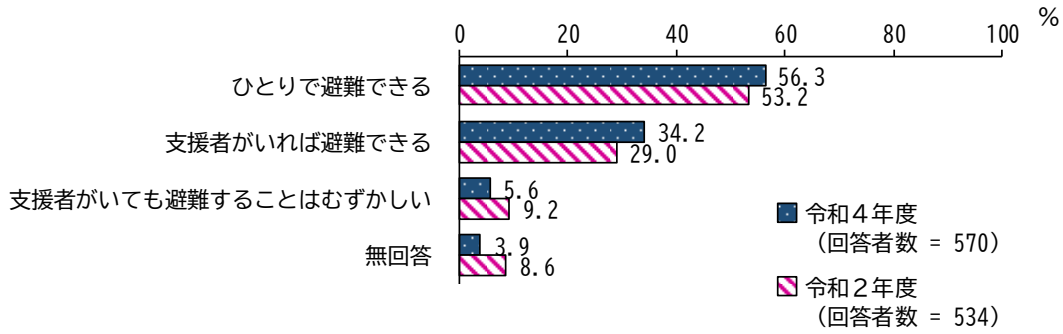
| 区分    | 回答者数 (件) | 同報無線 | 防災ラジオ・戸別受信機 | 行政からのメール | 行政からのライン | 民間からのメール | 支援者等による連絡 | テレビニュースなど | その他 | 無回答 |
|-------|----------|------|-------------|----------|----------|----------|-----------|-----------|-----|-----|
| 全体    | 570      | 52.8 | 14.2        | 31.6     | 26.1     | 6.7      | 6.7       | 71.4      | 4.7 | 5.4 |
| 身体障がい | 404      | 54.0 | 13.9        | 34.4     | 25.5     | 6.4      | 4.5       | 71.8      | 3.5 | 5.4 |
| 知的障がい | 104      | 49.0 | 16.3        | 15.4     | 23.1     | 4.8      | 14.4      | 65.4      | 5.8 | 6.7 |
| 精神障がい | 120      | 42.5 | 13.3        | 25.8     | 23.3     | 7.5      | 9.2       | 65.0      | 9.2 | 9.2 |

問 40 災害時にひとりで避難できますか。(○は1つ)

「ひとりで避難できる」の割合が56.3%と最も高く、次いで「支援者がいれば避難できる」の割合が34.2%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「支援者がいれば避難できる」の割合が増加しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「支援者がいれば避難できる」の割合が高くなっています。

単位：%

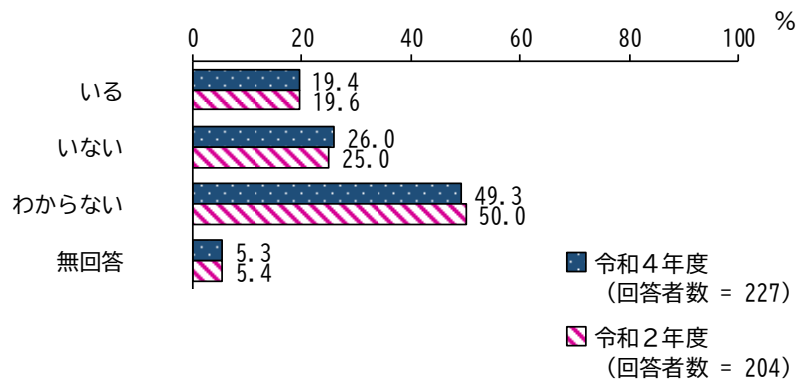
| 区分    | 回答者数 (件) | ひとりで避難できる | 支援者がいれば避難できる | 支援者がいても避難することはむずかしい | 無回答 |
|-------|----------|-----------|--------------|---------------------|-----|
| 全体    | 570      | 56.3      | 34.2         | 5.6                 | 3.9 |
| 身体障がい | 404      | 57.4      | 31.9         | 7.4                 | 3.2 |
| 知的障がい | 104      | 33.7      | 56.7         | 5.8                 | 3.8 |
| 精神障がい | 120      | 59.2      | 30.8         | 4.2                 | 5.8 |

問 40-(1) 家族や支援者等が不在、またはひとり暮らしの場合に、火事や地震等の災害が発生した時、ご近所に助けてくれる方はいますか。(○は1つ)

「わからない」の割合が49.3%と最も高く、次いで「いない」の割合が26.0%、「いる」の割合が19.4%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「いない」の割合が高くなっています。

単位：%

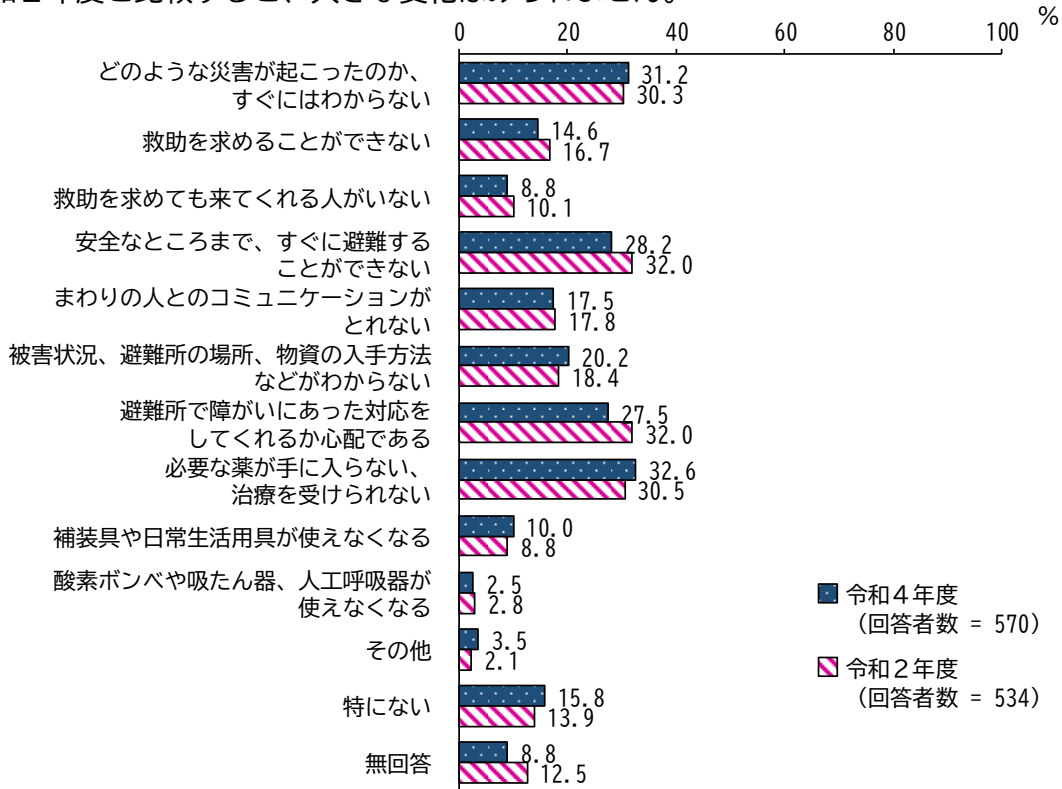
| 区分    | 回答者数 (件) | いる   | いない  | わからない | 無回答 |
|-------|----------|------|------|-------|-----|
| 全 体   | 227      | 19.4 | 26.0 | 49.3  | 5.3 |
| 身体障がい | 159      | 20.8 | 23.3 | 50.3  | 5.7 |
| 知的障がい | 65       | 12.3 | 32.3 | 50.8  | 4.6 |
| 精神障がい | 42       | 23.8 | 26.2 | 40.5  | 9.5 |

問 41 災害時にあなたが困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「必要な薬が手に入らない、治療(ちりょう)を受けられない」の割合が32.6%と最も高く、次いで「どのような災害が起こったのか、すぐにはわからない」の割合が31.2%、「安全なところまで、すぐに避難することができない」の割合が28.2%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

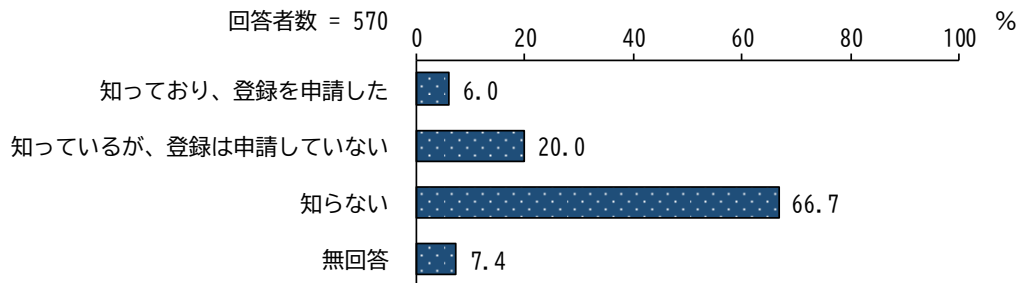
障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「まわりの人とのコミュニケーションがとれない」「救助を求めることができない」「どのような災害が起こったのか、すぐにはわからない」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | どのような災害が起こったのか、すぐにはわからない | 救助を求めることができない | 救助を求めても来てくれる人がいない | 安全なところまで、すぐに避難することができない | まわりの人とのコミュニケーションがとれない | 被害状況、避難所の場所、物資の入手方法などがわからない | 避難所で障がいにあった対応をしてもらえるか心配である | 必要な薬が手に入らない、治療(ちりょう)を受けられない | 補装具や日常生活用具が使いなくなる | 酸素ボンベや吸たん器、人工呼吸器が使いなくなる | その他 | 特にな  | 無回答  |
|-------|---------|--------------------------|---------------|-------------------|-------------------------|-----------------------|-----------------------------|----------------------------|-----------------------------|-------------------|-------------------------|-----|------|------|
| 全体    | 570     | 31.2                     | 14.6          | 8.8               | 28.2                    | 17.5                  | 20.2                        | 27.5                       | 32.6                        | 10.0              | 2.5                     | 3.5 | 15.8 | 8.8  |
| 身体障がい | 404     | 29.5                     | 11.4          | 7.7               | 30.7                    | 9.9                   | 17.1                        | 25.0                       | 33.2                        | 12.4              | 3.0                     | 4.2 | 15.6 | 8.2  |
| 知的障がい | 104     | 48.1                     | 34.6          | 16.3              | 31.7                    | 40.4                  | 33.7                        | 41.3                       | 24.0                        | 6.7               | 3.8                     | 1.9 | 13.5 | 6.7  |
| 精神障がい | 120     | 31.7                     | 15.8          | 10.8              | 22.5                    | 26.7                  | 23.3                        | 29.2                       | 35.0                        | 7.5               | 3.3                     | 3.3 | 13.3 | 12.5 |

問 42 災害時要援護者避難支援制度を知っていますか。(○は1つ)

「知らない」の割合が66.7%と最も高く、次いで「知っているが、登録は申請していない」の割合が20.0%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいと精神障がいで「知らない」の割合が高くなっています。

単位：%

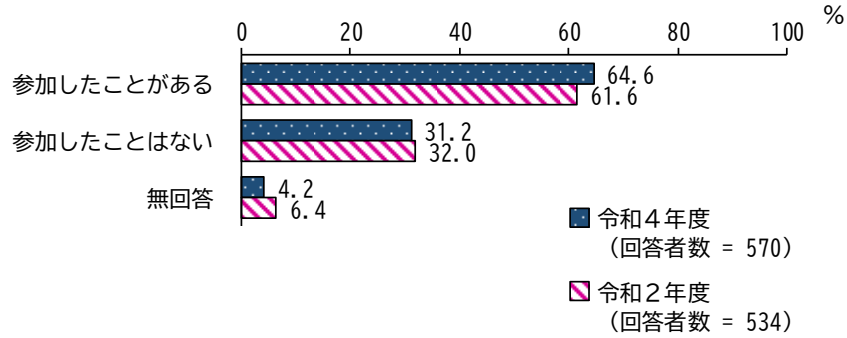
| 区分    | 回答者数(件) | 知っており、登録を申請した | 知っているが、登録は申請していない | 知らない | 無回答  |
|-------|---------|---------------|-------------------|------|------|
| 全体    | 570     | 6.0           | 20.0              | 66.7 | 7.4  |
| 身体障がい | 404     | 6.9           | 24.0              | 61.6 | 7.4  |
| 知的障がい | 104     | 9.6           | 11.5              | 72.1 | 6.7  |
| 精神障がい | 120     | 5.0           | 13.3              | 71.7 | 10.0 |

問 43 地域防災訓練に参加したことがありますか。(○は1つ)

「参加したことがある」の割合が 64.6%、「参加したことはない」の割合が 31.2%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいと精神障がいで「参加したことはない」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 参加したことがある | 参加したことはない | 無回答 |
|-------|----------|-----------|-----------|-----|
| 全 体   | 570      | 64.6      | 31.2      | 4.2 |
| 身体障がい | 404      | 67.1      | 29.0      | 4.0 |
| 知的障がい | 104      | 58.7      | 36.5      | 4.8 |
| 精神障がい | 120      | 51.7      | 40.8      | 7.5 |

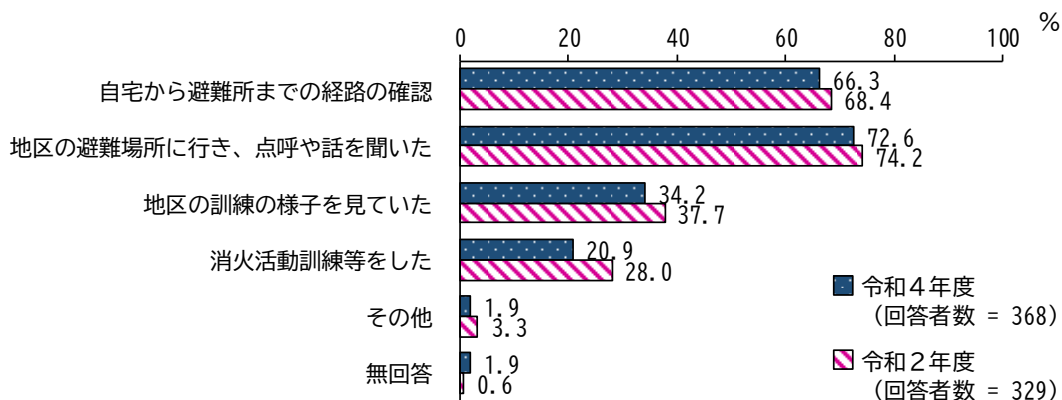
【問43で「参加したことがある」と答えた方への質問】

問43-(1) どのように参加しましたか。(あてはまるものすべてに○)

「地区の避難場所に行き、点呼や話を聞いた」の割合が72.6%と最も高く、次いで「自宅から避難所までの経路の確認」の割合が66.3%、「地区の訓練の様子を見ていた」の割合が34.2%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「消火活動訓練等をした」の割合が減少しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「自宅から避難所までの経路の確認」「地区の訓練の様子を見ていた」の割合が、精神障がいでは「地区の訓練の様子を見ていた」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 自宅から避難所までの経路の確認 | 地区の避難場所に行き、点呼や話を聞いた | 地区の訓練の様子を見ていた | 消火活動訓練等をした | その他 | 無回答 |
|-------|---------|-----------------|---------------------|---------------|------------|-----|-----|
| 全体    | 368     | 66.3            | 72.6                | 34.2          | 20.9       | 1.9 | 1.9 |
| 身体障がい | 271     | 61.3            | 75.3                | 31.4          | 20.3       | 2.6 | 2.6 |
| 知的障がい | 61      | 75.4            | 57.4                | 41.0          | 21.3       | 1.6 | 1.6 |
| 精神障がい | 62      | 71.0            | 66.1                | 40.3          | 22.6       | 1.6 | 1.6 |



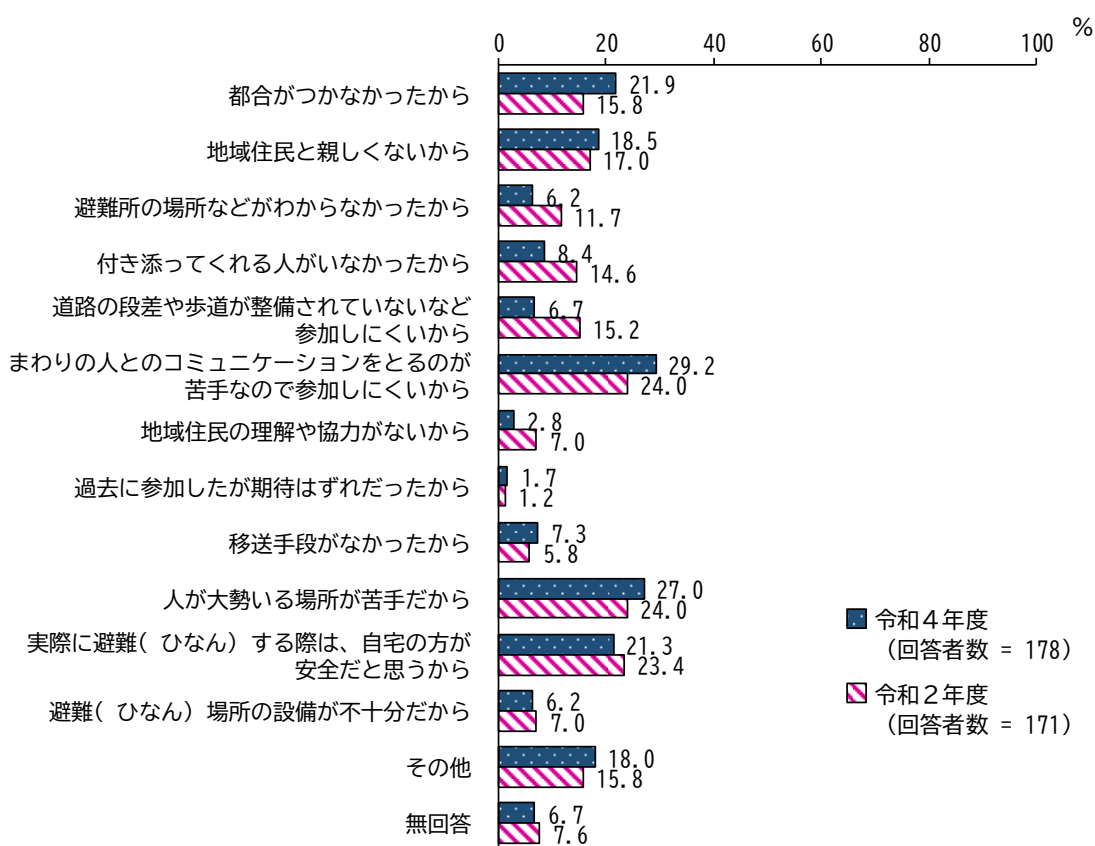
【問 43 で「参加したことはない」と答えた方への質問】

問 43-(2) 参加しなかった、参加できなかった理由は何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

「まわりの人とのコミュニケーションをとるのが苦手なので参加しにくいから」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「人が大勢いる場所が苦手だから」の割合が 27.0%、「都合がつかなかったから」の割合が 21.9%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「都合がつかなかったから」の割合が増加しています。一方、「付き添ってくれる人がいなかったから」「道路の段差や歩道が整備されていないなど参加しにくいから」の割合が減少しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、精神障がいで「地域住民と親しくないから」「人が大勢いる場所が苦手だから」「まわりの人とのコミュニケーションをとるのが苦手なので参加しにくいから」の割合が高くなっています。

単位：%

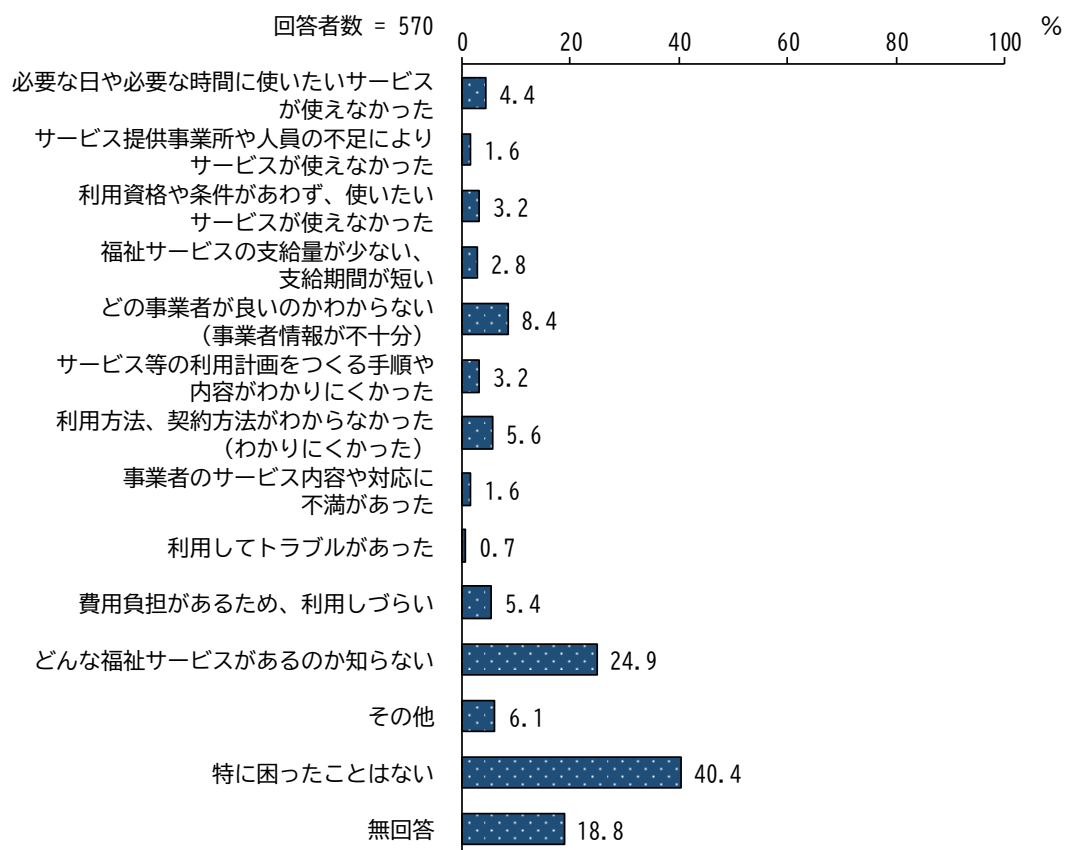
| 区分    | 回答者数(件) | 都合がつかなかったから | 地域住民と親しくないから | 避難所の場所などがわからなかったから | 付き添ってくれる人がいなかったから | 道路の段差や歩道が整備されていないなど参加しにくいから | まわりの人とのコミュニケーションをとるのが苦手なので参加しにくいから | 地域住民の理解や協力がなから |
|-------|---------|-------------|--------------|--------------------|-------------------|-----------------------------|------------------------------------|----------------|
| 全体    | 178     | 21.9        | 18.5         | 6.2                | 8.4               | 6.7                         | 29.2                               | 2.8            |
| 身体障がい | 117     | 22.2        | 11.1         | 6.0                | 12.0              | 8.5                         | 17.9                               | 3.4            |
| 知的障がい | 38      | 28.9        | 26.3         | 7.9                | 7.9               | 2.6                         | 36.8                               | 2.6            |
| 精神障がい | 49      | 22.4        | 36.7         | 10.2               | 6.1               | 2.0                         | 46.9                               | 4.1            |

| 区分    | 過去に参加したが期待はずれだったから | 移送手段がなかったから | 人が大勢いる場所が苦手だから | 実際に避難(ひなん)する際は、自宅の方が安全だと思うから | 避難(ひなん)場所の設備が不十分だから | その他  | 無回答 |
|-------|--------------------|-------------|----------------|------------------------------|---------------------|------|-----|
| 全体    | 1.7                | 7.3         | 27.0           | 21.3                         | 6.2                 | 18.0 | 6.7 |
| 身体障がい | 1.7                | 10.3        | 17.9           | 26.5                         | 7.7                 | 20.5 | 6.8 |
| 知的障がい | —                  | 2.6         | 34.2           | 10.5                         | 5.3                 | 18.4 | 2.6 |
| 精神障がい | 2.0                | 4.1         | 44.9           | 20.4                         | 2.0                 | 8.2  | 6.1 |

## (10) 障がいのある方の福祉施策について

問 44 あなたは、福祉サービスを利用するときに困ったことがありましたか。  
(あてはまるものすべてに○)

「特に困ったことはない」の割合が 40.4%と最も高く、次いで「どんな福祉サービスがあるのか知らない」の割合が 24.9%となっています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、精神障がいで「どんな福祉サービスがあるのか知らない」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 必要な日や必要な時間に使いたいサービスが使えなかった | サービス提供事業所や人員の不足によりサービスが使えなかった | 利用資格や条件があわず、使いたいサービスが使えなかった | 福祉サービスの支給量が少ない、支給期間が短い | どの事業者が良いのかわからない(事業者情報が不十分) | サービス等の利用計画をつくる手順や内容がわかりにくかった | 利用方法、契約方法がわからなかった(わかりにくかった) |
|-------|---------|----------------------------|-------------------------------|-----------------------------|------------------------|----------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 全体    | 570     | 4.4                        | 1.6                           | 3.2                         | 2.8                    | 8.4                        | 3.2                          | 5.6                         |
| 身体障がい | 404     | 3.7                        | 0.7                           | 3.0                         | 2.0                    | 7.4                        | 2.5                          | 5.4                         |
| 知的障がい | 104     | 11.5                       | 5.8                           | 2.9                         | 4.8                    | 9.6                        | 3.8                          | 3.8                         |
| 精神障がい | 120     | 4.2                        | 2.5                           | 5.8                         | 6.7                    | 13.3                       | 6.7                          | 8.3                         |

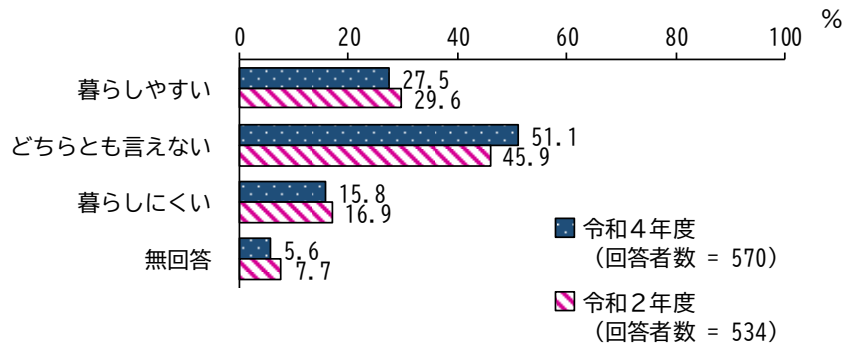
| 区分    | 事業者のサービス内容や対応に不満があった | 利用してトラブルがあった | 費用負担があるため、利用しづらい | どんな福祉サービスがあるのかわからない | その他  | 特に困ったことはない | 無回答  |
|-------|----------------------|--------------|------------------|---------------------|------|------------|------|
| 全体    | 1.6                  | 0.7          | 5.4              | 24.9                | 6.1  | 40.4       | 18.8 |
| 身体障がい | 1.0                  | —            | 4.5              | 23.5                | 5.2  | 41.8       | 20.0 |
| 知的障がい | 2.9                  | —            | 4.8              | 21.2                | 10.6 | 39.4       | 18.3 |
| 精神障がい | 4.2                  | 2.5          | 8.3              | 35.8                | 6.7  | 29.2       | 16.7 |

問 45 牧之原市は、あなたにとって暮らしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

「どちらとも言えない」の割合が51.1%と最も高く、次いで「暮らしやすい」の割合が27.5%、「暮らしにくい」の割合が15.8%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「どちらとも言えない」の割合が増加しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいと精神障がいで「暮らしにくい」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数 (件) | 暮らしやすい | どちらとも言えない | 暮らしにくい | 無回答 |
|-------|----------|--------|-----------|--------|-----|
| 全 体   | 570      | 27.5   | 51.1      | 15.8   | 5.6 |
| 身体障がい | 404      | 28.2   | 54.0      | 12.1   | 5.7 |
| 知的障がい | 104      | 28.8   | 42.3      | 22.1   | 6.7 |
| 精神障がい | 120      | 27.5   | 41.7      | 22.5   | 8.3 |

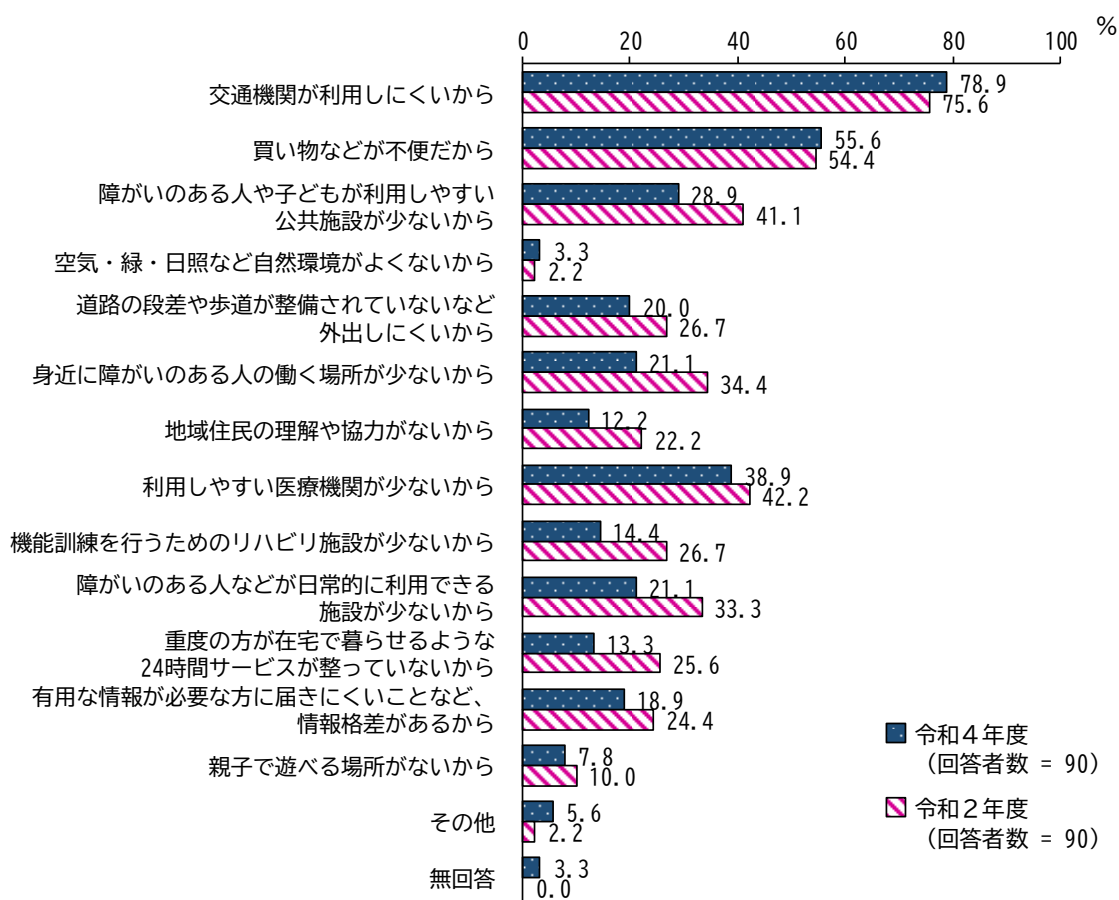
【問 45 で「暮らしにくい」と答えた方への質問】

問 45-(1) 暮らしにくいと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「交通機関が利用しにくいから」の割合が 78.9%と最も高く、次いで「買い物などが不便だから」の割合が 55.6%、「利用しやすい医療機関が少ないから」の割合が 38.9%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「障がいのある人や子どもが利用しやすい公共施設が少ないから」「身近に障がいのある人の働く場所が少ないから」「地域住民の理解や協力がいいから」の割合が減少しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいや「障がいのある人や子どもが利用しやすい公共施設が少ないから」「障がいのある人などが日常的に利用できる施設が少ないから」の割合が、精神障がいや「地域住民の理解や協力がいないから」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 交通機関が利用しにくいから | 買い物などが不便だから | 障がいのある人や子どもが利用しやすい公共施設が少ないから | 空気・緑・日照など自然環境がよくないから | 道路の段差や歩道が整備されていないなど外出しにくいから | 身近に障がいのある人の働く場所が少ないから | 地域住民の理解や協力がいないから |
|-------|---------|---------------|-------------|------------------------------|----------------------|-----------------------------|-----------------------|------------------|
| 全体    | 90      | 78.9          | 55.6        | 28.9                         | 3.3                  | 20.0                        | 21.1                  | 12.2             |
| 身体障がい | 49      | 79.6          | 65.3        | 20.4                         | 4.1                  | 26.5                        | 12.2                  | 8.2              |
| 知的障がい | 23      | 78.3          | 43.5        | 65.2                         | 4.3                  | 8.7                         | 34.8                  | 21.7             |
| 精神障がい | 27      | 70.4          | 55.6        | 29.6                         | 7.4                  | 18.5                        | 29.6                  | 25.9             |

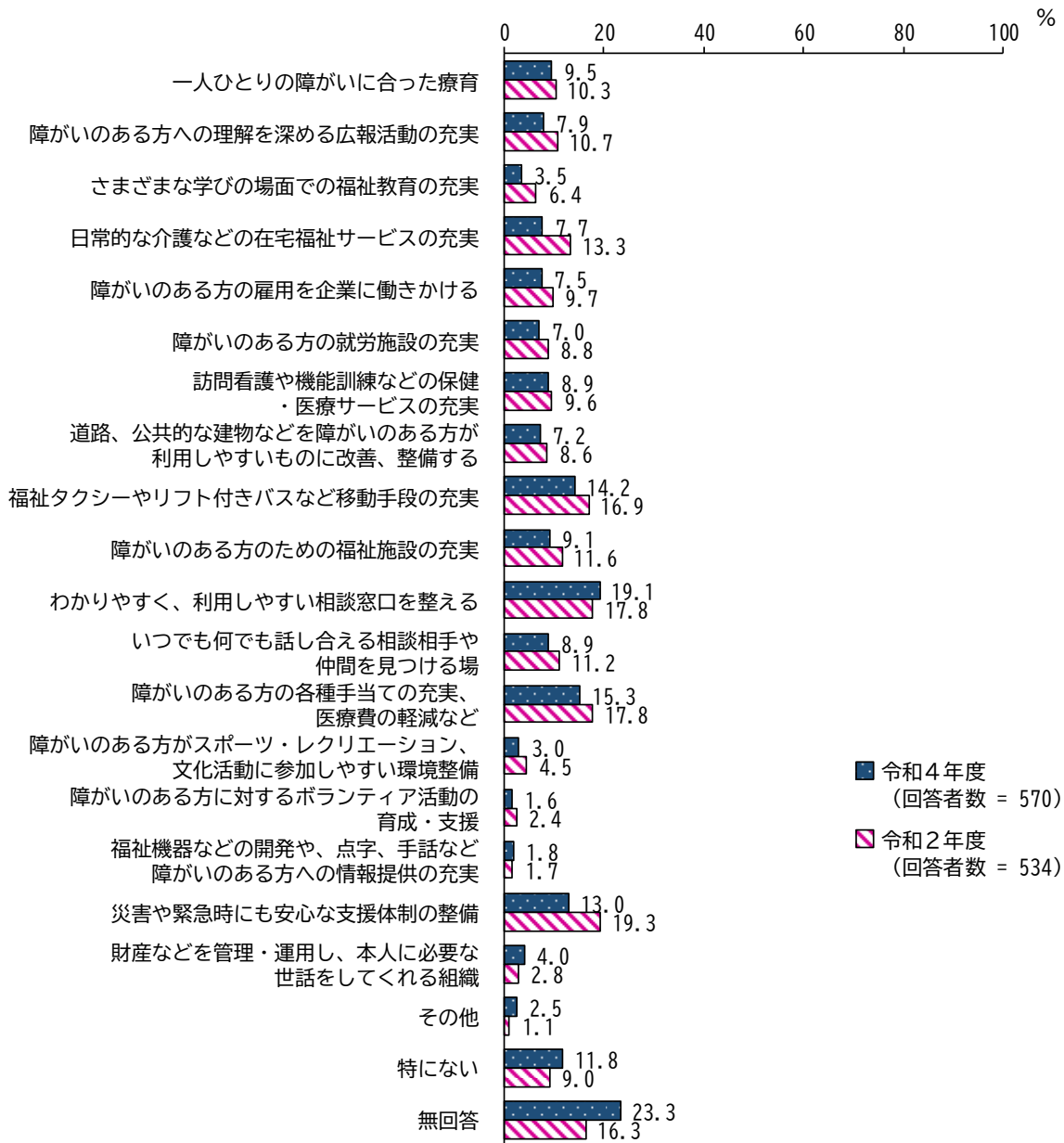
| 区分    | 利用しやすい医療機関が少ないから | 機能訓練を行うためのリハビリ施設が少ないから | 障がいのある人などが日常的に利用できる施設が少ないから | 重度の方が在宅で暮らせるような24時間サービスが整っていないから | 有用な情報が必要な方に届きにくいことなど、情報格差があるから | 親子で遊べる場所がないから | その他 | 無回答 |
|-------|------------------|------------------------|-----------------------------|----------------------------------|--------------------------------|---------------|-----|-----|
| 全体    | 38.9             | 14.4                   | 21.1                        | 13.3                             | 18.9                           | 7.8           | 5.6 | 3.3 |
| 身体障がい | 44.9             | 16.3                   | 16.3                        | 16.3                             | 18.4                           | 2.0           | 4.1 | 4.1 |
| 知的障がい | 39.1             | 8.7                    | 43.5                        | 4.3                              | 26.1                           | 17.4          | -   | 4.3 |
| 精神障がい | 40.7             | 18.5                   | 22.2                        | 14.8                             | 22.2                           | 11.1          | 7.4 | 3.7 |

問 46 暮らしやすくなるために、特に充実を望むことは何ですか。(〇は3つまで)

「わかりやすく、利用しやすい相談窓口を整える」の割合が19.1%と最も高く、次いで「障がいのある方の各種手当での充実、医療費の軽減など」の割合が15.3%、「福祉タクシーやリフト付きバスなど移動手段の充実」の割合が14.2%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「日常的な介護などの在宅福祉サービスの充実」「災害や緊急時にも安心な支援体制の整備」の割合が減少しています。





【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、精神障がい「わかりやすく、利用しやすい相談窓口を整える」の割合が高くなっています。

単位：％

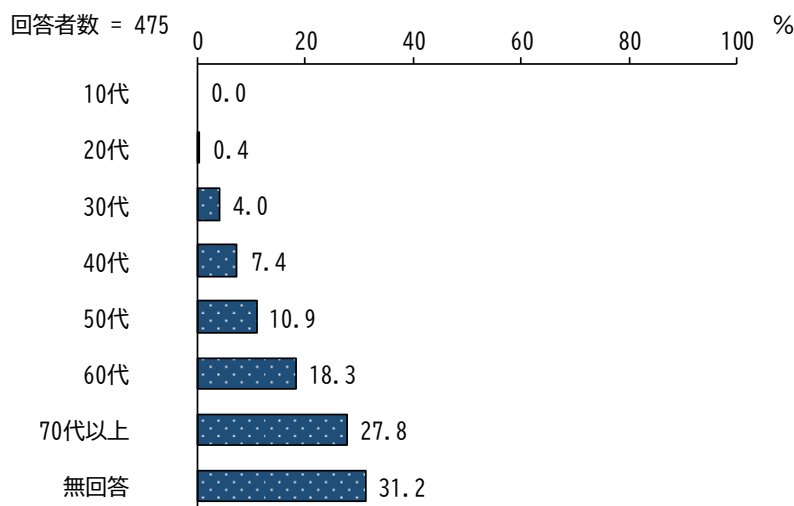
| 区分    | 回答者数(件) | 一人ひとりの障がいに合った療育 | 障がいのある方への理解を深める広報活動の充実 | さまざまな字びの場面での福祉教育の充実 | 日常的な介護などの在宅福祉サービスの充実 | 障がいのある方の雇用を企業に働きかける | 障がいのある方の就労施設の充実 | 訪問看護や機能訓練などの保健・医療サービスの充実 | 道路、公共的な建物などを障がいのある方が利用しやすいものに改善、整備する | 福祉タクシーやリフト付きバスなど移動手段の充実 | 障がいのある方のための福祉施設の充実 |
|-------|---------|-----------------|------------------------|---------------------|----------------------|---------------------|-----------------|--------------------------|--------------------------------------|-------------------------|--------------------|
| 全体    | 570     | 9.5             | 7.9                    | 3.5                 | 7.7                  | 7.5                 | 7.0             | 8.9                      | 7.2                                  | 14.2                    | 9.1                |
| 身体障がい | 404     | 6.7             | 7.4                    | 3.2                 | 9.2                  | 4.0                 | 4.0             | 11.1                     | 8.9                                  | 17.1                    | 7.9                |
| 知的障がい | 104     | 16.3            | 7.7                    | 3.8                 | 5.8                  | 12.5                | 11.5            | 3.8                      | 5.8                                  | 9.6                     | 15.4               |
| 精神障がい | 120     | 10.8            | 7.5                    | 2.5                 | 4.2                  | 14.2                | 10.8            | 4.2                      | 3.3                                  | 9.2                     | 6.7                |

| 区分    | わかりやすく、利用しやすい相談窓口を整える | いつでも何でも話し合える相談相手や仲間を見つかる場 | 障がいのある方の各種手当ての充実、医療費の軽減など | 障がいのある方がスポーツ・レクリエーション、文化活動に参加しやすい環境整備 | 障がいのある方に対するボランティア活動の育成・支援 | 福祉機器などの開発や、点字、手話など障がいのある方への情報提供の充実 | 災害や緊急時にも安心な支援体制の整備 | 財産などを管理・運用し、本人に必要な世話をしてくれる組織 | その他 | 特になし | 無回答  |
|-------|-----------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------------------|---------------------------|------------------------------------|--------------------|------------------------------|-----|------|------|
| 全体    | 19.1                  | 8.9                       | 15.3                      | 3.0                                   | 1.6                       | 1.8                                | 13.0               | 4.0                          | 2.5 | 11.8 | 23.3 |
| 身体障がい | 17.6                  | 8.9                       | 15.3                      | 2.5                                   | 1.7                       | 2.5                                | 13.9               | 2.7                          | 3.2 | 11.6 | 23.8 |
| 知的障がい | 15.4                  | 10.6                      | 11.5                      | 3.8                                   | 1.9                       | —                                  | 15.4               | 9.6                          | —   | 13.5 | 22.1 |
| 精神障がい | 24.2                  | 6.7                       | 17.5                      | 1.7                                   | 0.8                       | —                                  | 7.5                | 3.3                          | 0.8 | 10.8 | 31.7 |

## (11) 支援者の方について

問 47 主に支援している方の年齢を教えてください。(記入日の満年齢を数字で記入)

「70代以上」の割合が27.8%と最も高く、次いで「60代」の割合が18.3%、「50代」の割合が10.9%となっています。



### 【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「40代」「50代」の割合が高くなっています。

単位：%

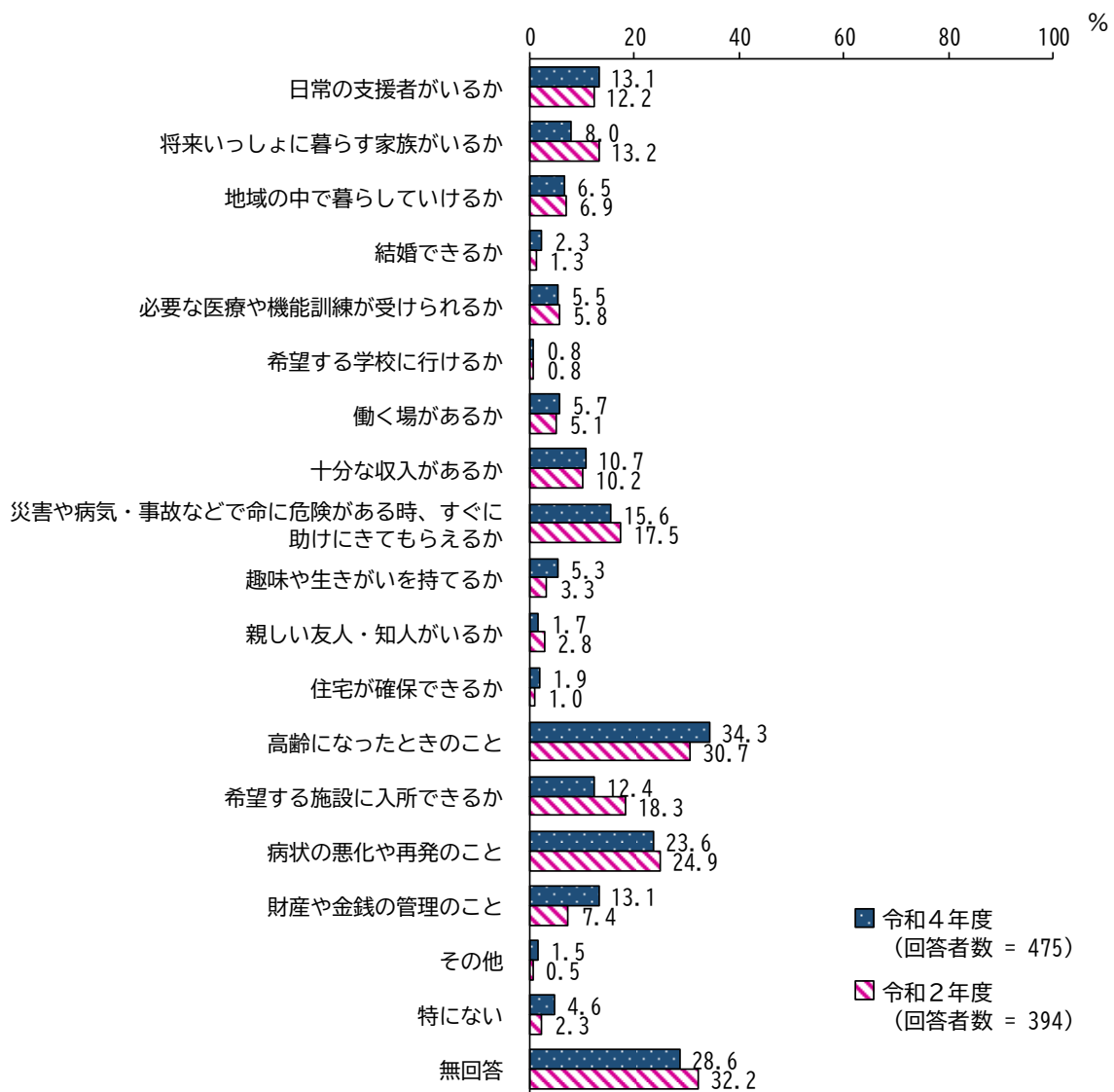
| 区分    | 回答者数(件) | 10代 | 20代 | 30代  | 40代  | 50代  | 60代  | 70代以上 | 無回答  |
|-------|---------|-----|-----|------|------|------|------|-------|------|
| 全体    | 475     | —   | 0.4 | 4.0  | 7.4  | 10.9 | 18.3 | 27.8  | 31.2 |
| 身体障がい | 330     | —   | —   | 3.3  | 5.2  | 7.6  | 17.6 | 30.0  | 36.4 |
| 知的障がい | 94      | —   | 1.1 | 12.8 | 17.0 | 17.0 | 22.3 | 12.8  | 17.0 |
| 精神障がい | 101     | —   | 1.0 | 3.0  | 4.0  | 12.9 | 20.8 | 28.7  | 29.7 |

問 48 障がいのある方ご本人が生活していく上で、今後、不安に感じていることは何ですか。(〇は3つまで)

「高齢になったときのこと」の割合が 34.3%と最も高く、次いで「病状の悪化や再発のこと」の割合が 23.6%、「災害や病気・事故などで命に危険がある時、すぐに助けにきてもらえるか」の割合が 15.6%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「財産や金銭の管理のこと」の割合が増加しています。一方、「将来いっしょに暮らす家族がいるか」「希望する施設に入所できるか」の割合が減少しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいでは「財産や金銭の管理のこと」「日常の支援者がいるか」「働く場があるか」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分    | 回答者数(件) | 日常の支援者がいるか | 将来いつしよに暮らす家族がいるか | 地域の中で暮らしていけるか | 結婚できるか | 必要な医療や機能訓練が受けられるか | 希望する学校に行けるか | 働く場があるか | 十分な収入があるか | 災害や病気・事故などで命に危険がある時、すぐに助けにきてもらえるか |
|-------|---------|------------|------------------|---------------|--------|-------------------|-------------|---------|-----------|-----------------------------------|
| 全体    | 475     | 13.1       | 8.0              | 6.5           | 2.3    | 5.5               | 0.8         | 5.7     | 10.7      | 15.6                              |
| 身体障がい | 330     | 10.9       | 6.1              | 4.2           | 0.6    | 7.3               | 0.3         | 1.8     | 8.5       | 16.1                              |
| 知的障がい | 94      | 21.3       | 14.9             | 10.6          | 7.4    | 1.1               | 1.1         | 14.9    | 14.9      | 21.3                              |
| 精神障がい | 101     | 13.9       | 9.9              | 10.9          | 2.0    | 1.0               | 2.0         | 7.9     | 16.8      | 10.9                              |

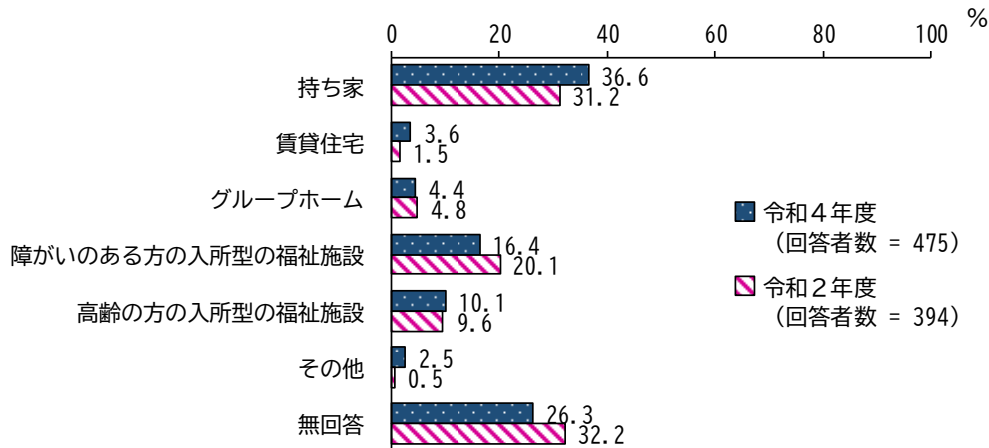
| 区分    | 趣味や生きがいを持てるか | 親しい友人・知人がいるか | 住宅が確保できるか | 高齢になったときのこと | 希望する施設に入所できるか | 病状の悪化や再発のこと | 財産や金銭の管理のこと | その他 | 特にない | 無回答  |
|-------|--------------|--------------|-----------|-------------|---------------|-------------|-------------|-----|------|------|
| 全体    | 5.3          | 1.7          | 1.9       | 34.3        | 12.4          | 23.6        | 13.1        | 1.5 | 4.6  | 28.6 |
| 身体障がい | 4.5          | 0.9          | 0.6       | 33.0        | 13.0          | 27.6        | 5.5         | 1.2 | 5.2  | 33.0 |
| 知的障がい | 9.6          | 2.1          | 3.2       | 38.3        | 19.1          | 10.6        | 36.2        | 1.1 | 2.1  | 16.0 |
| 精神障がい | 4.0          | 4.0          | 5.9       | 28.7        | 6.9           | 19.8        | 16.8        | 3.0 | 2.0  | 31.7 |

問 49 障がいのある方ご本人にとって今後どんな住まいが適していると思いますか。  
(○は1つ)

「持ち家」の割合が 36.6%と最も高く、次いで「障がいのある方の入所型の福祉施設」の割合が 16.4%、「高齢の方の入所型の福祉施設」の割合が 10.1%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「持ち家」の割合が増加しています。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいで「グループホーム」「障がいのある方の入所型の福祉施設」の割合が高くなっています。

単位：%

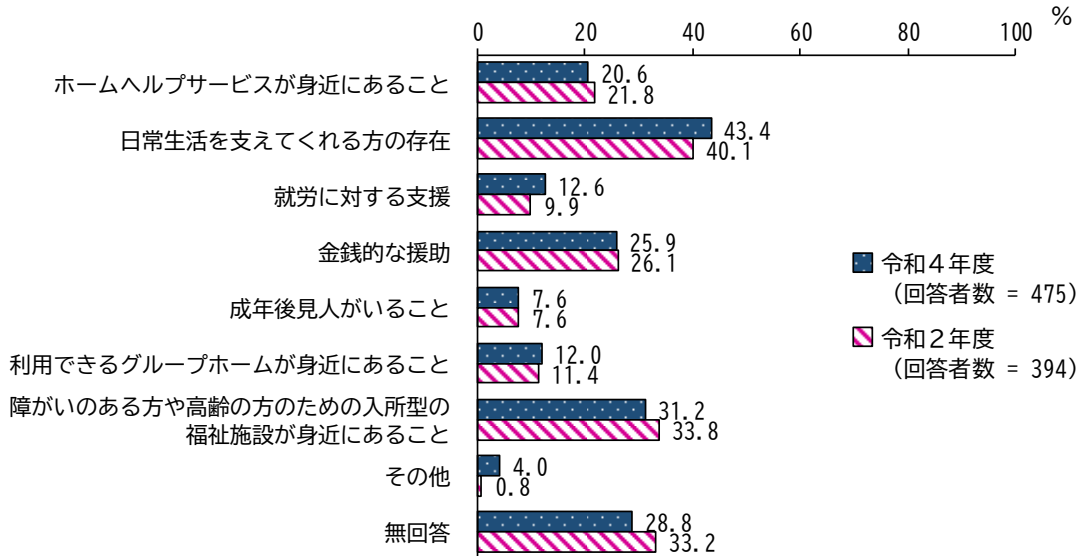
| 区分    | 回答者数 (件) | 持ち家  | 賃貸住宅 | グループホーム | 障がいのある方の入所型の福祉施設 | 高齢の方の入所型の福祉施設 | その他 | 無回答  |
|-------|----------|------|------|---------|------------------|---------------|-----|------|
| 全体    | 475      | 36.6 | 3.6  | 4.4     | 16.4             | 10.1          | 2.5 | 26.3 |
| 身体障がい | 330      | 35.2 | 1.8  | 2.1     | 15.2             | 13.3          | 2.1 | 30.3 |
| 知的障がい | 94       | 30.9 | 8.5  | 13.8    | 24.5             | 4.3           | 4.3 | 13.8 |
| 精神障がい | 101      | 38.6 | 7.9  | 5.0     | 15.8             | 4.0           | 2.0 | 26.7 |

問 50 障がいのある方ご本人が、問 49 で回答した住まいで暮らすために必要なことは  
 どんなことだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「日常生活を支えてくれる方の存在」の割合が 43.4%と最も高く、次いで「障がいのある方や高齢の方のための入所型の福祉施設が身近にあること」の割合が 31.2%、「金銭的な援助」の割合が 25.9%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい種別】

障がい種別にみると、他に比べ、知的障がいで「就労に対する支援」「日常生活を支えてくれる方の存在」「利用できるグループホームが身近にあること」の割合が高くなっています。

単位：%

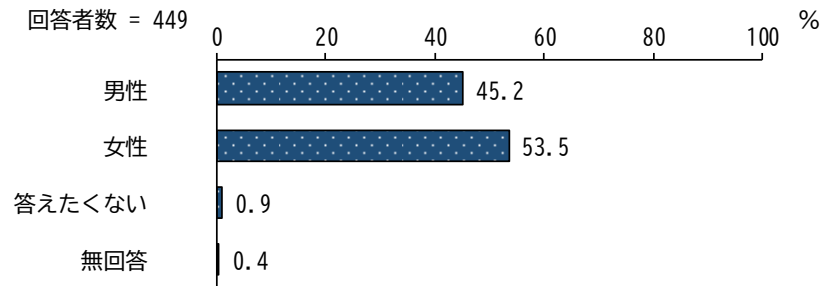
| 区分    | 回答者数(件) | ホームヘルプサービスが身近にあること | 日常生活を支えてくれる方の存在 | 就労に対する支援 | 金銭的な援助 | 成年後見人がいること | 利用できるグループホームが身近にあること | 障がいのある方や高齢の方のための入所型の福祉施設が身近にあること | その他 | 無回答  |
|-------|---------|--------------------|-----------------|----------|--------|------------|----------------------|----------------------------------|-----|------|
| 全体    | 475     | 20.6               | 43.4            | 12.6     | 25.9   | 7.6        | 12.0                 | 31.2                             | 4.0 | 28.8 |
| 身体障がい | 330     | 21.8               | 37.9            | 5.2      | 20.9   | 3.9        | 9.7                  | 33.0                             | 4.2 | 33.0 |
| 知的障がい | 94      | 20.2               | 59.6            | 35.1     | 36.2   | 20.2       | 24.5                 | 37.2                             | 5.3 | 16.0 |
| 精神障がい | 101     | 16.8               | 44.6            | 19.8     | 31.7   | 11.9       | 9.9                  | 26.7                             | 2.0 | 32.7 |

## 2 一般市民

### (1) 回答者属性

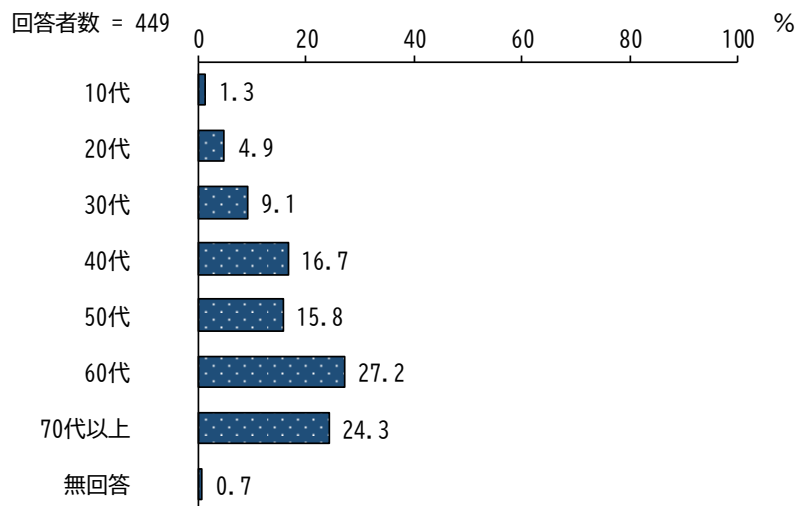
#### 問1 性別を教えてください。(○は1つ)

「女性」の割合が53.5%、「男性」の割合が45.2%、「答えたくない」の割合が0.9%となっています。



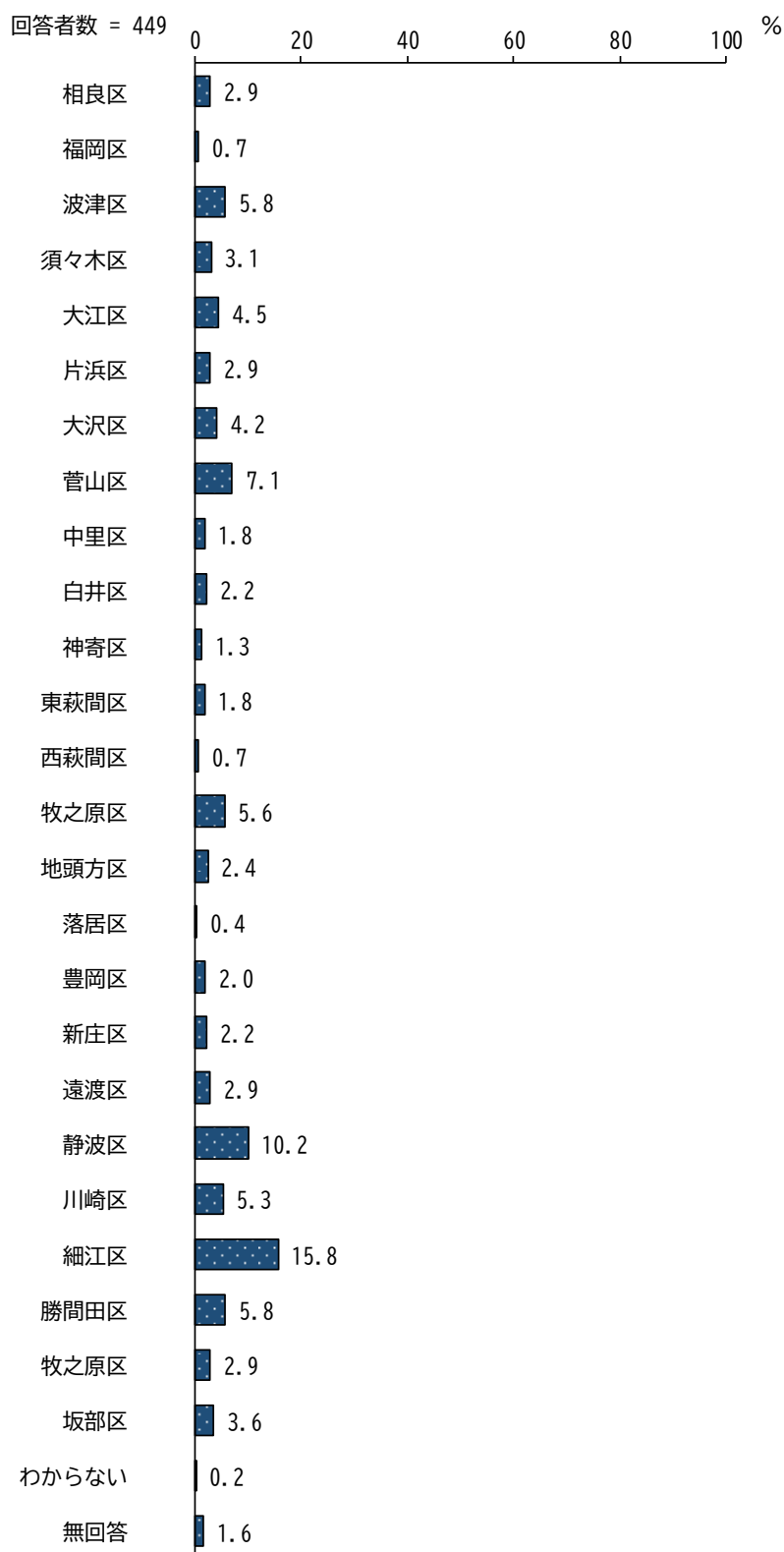
#### 問2 年齢を教えてください。(○は1つ)

「60代」の割合が27.2%と最も高く、次いで「70代以上」の割合が24.3%、「40代」の割合が16.7%となっています。



問3 住んでいる区を教えてください。(○は1つ)

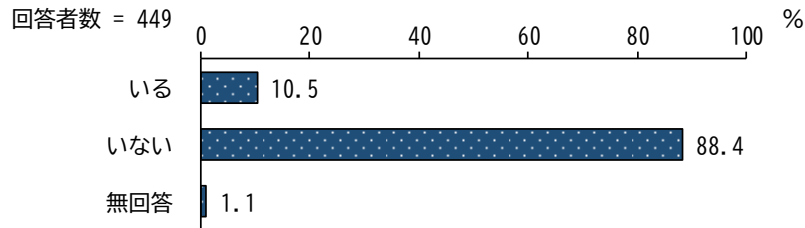
「細江区」の割合が15.8%と最も高く、次いで「静波区」の割合が10.2%となっています。





問4 あなたの同居家族の中に、障がいのある方はいらっしゃいますか。(〇は1つ)

「いる」の割合が10.5%、「いない」の割合が88.4%となっています。

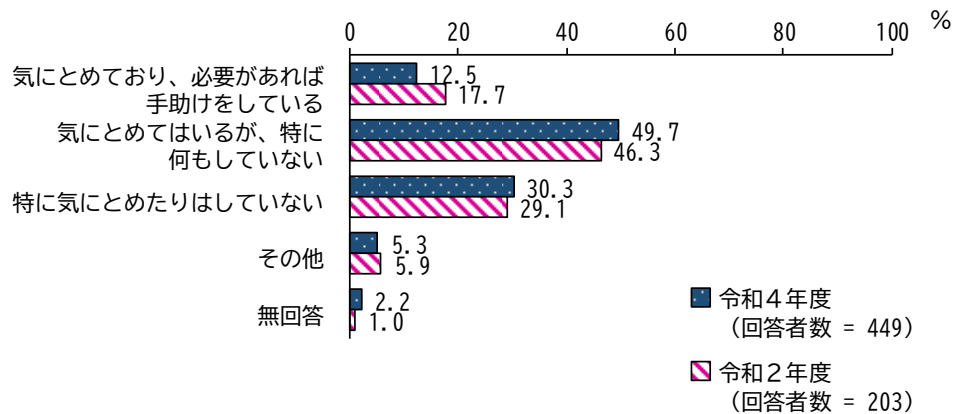


問5 地域や近所の障がいのある方のことを気にとめていますか。(〇は1つ)

「気にとめてはいるが、特に何もしていない」の割合が49.7%と最も高く、次いで「特に気にとめたりはしていない」の割合が30.3%、「気にとめており、必要があれば手助けをしている」の割合が12.5%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「気にとめており、必要があれば手助けをしている」の割合が減少しています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「気にとめており、必要があれば手助けをしている」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分  | 回答者数 (件) | 気にとめており、必要があれば手助けをしている | 気にとめてはいるが、特に何もしていない | 特に気にとめたりはしていない | その他 | 無回答 |
|-----|----------|------------------------|---------------------|----------------|-----|-----|
| 全体  | 449      | 12.5                   | 49.7                | 30.3           | 5.3 | 2.2 |
| いる  | 47       | 27.7                   | 42.6                | 21.3           | 4.3 | 4.3 |
| いない | 397      | 10.8                   | 51.1                | 31.5           | 5.3 | 1.3 |

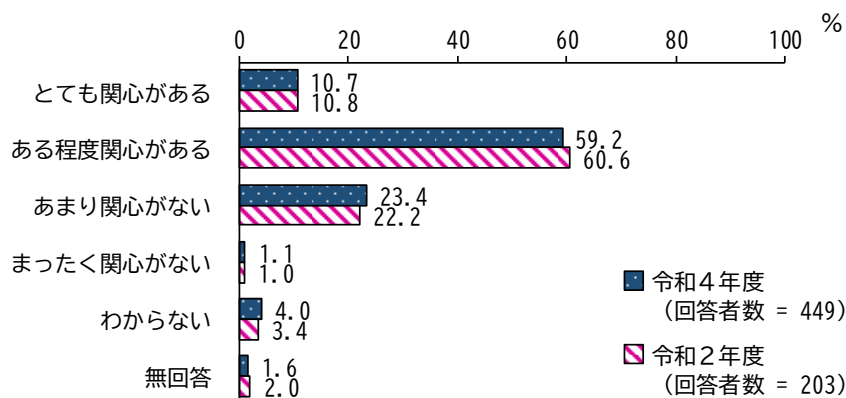
## (2) 福祉への関心について

### 問6 福祉全般について関心をお持ちですか。(○は1つ)

「ある程度関心がある」の割合が 59.2%と最も高く、次いで「あまり関心がない」の割合が 23.4%、「とても関心がある」の割合が 10.7%となっています。

#### 【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



#### 【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「ある程度関心がある」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分  | 回答者数 (件) | とても関心がある | ある程度関心がある | あまり関心がない | まったく関心がない | わからない | 無回答 |
|-----|----------|----------|-----------|----------|-----------|-------|-----|
| 全体  | 449      | 10.7     | 59.2      | 23.4     | 1.1       | 4.0   | 1.6 |
| いる  | 47       | 12.8     | 70.2      | 10.6     | 2.1       | 2.1   | 2.1 |
| いない | 397      | 10.3     | 58.4      | 24.9     | 1.0       | 4.3   | 1.0 |

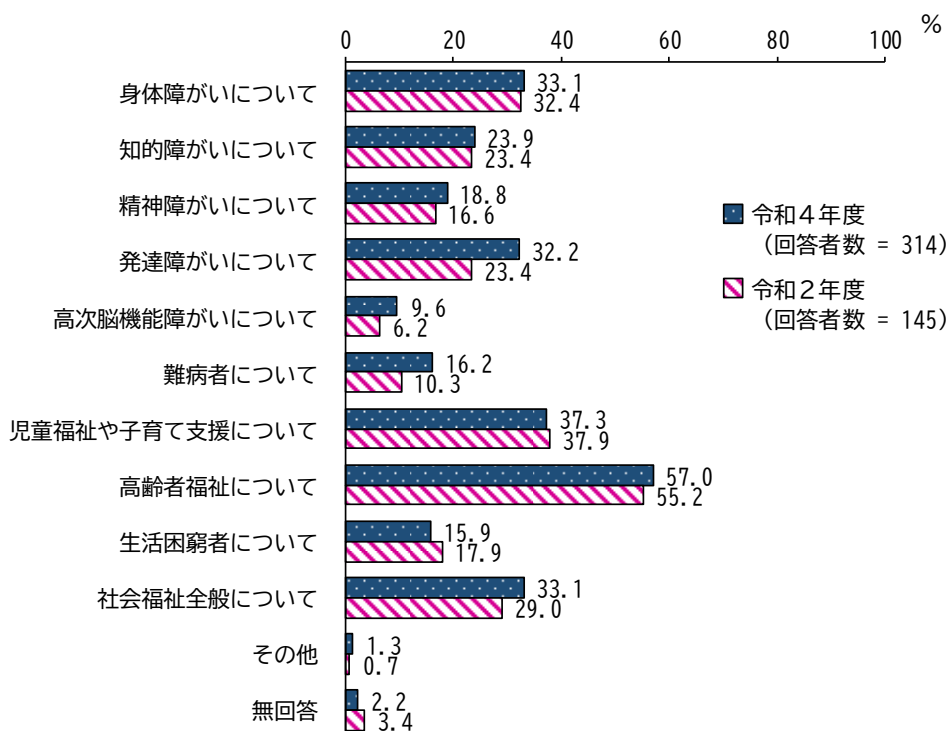
【問6で「とても関心がある」「ある程度関心がある」と回答した方への質問】

問6-(1) 関心をお持ちの福祉の分野は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「高齢者福祉について」の割合が57.0%と最も高く、次いで「児童福祉や子育て支援について」の割合が37.3%、「身体障がいについて」、「社会福祉全般について」の割合が33.1%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「発達障がいについて」「難病者について」の割合が増加しています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「身体障がいについて」「精神障がいについて」の割合が高くなっています。

単位：%

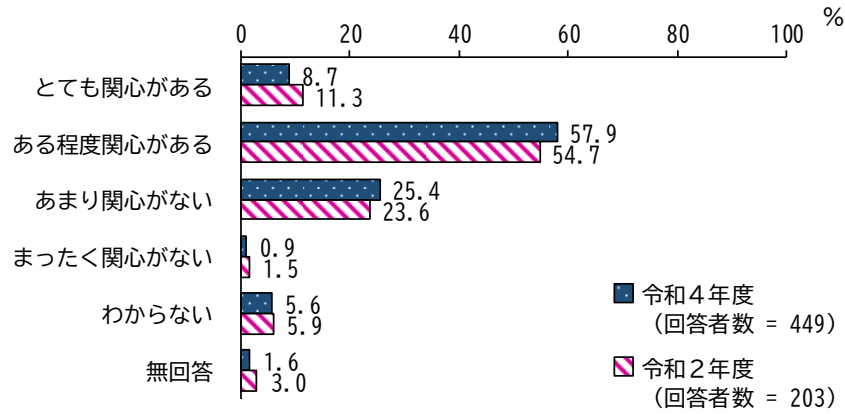
| 区分  | 回答者数(件) | 身体障がいについて | 知的障がいについて | 精神障がいについて | 発達障がいについて | 高次脳機能障がいについて | 難病者について | 児童福祉や子育て支援について | 高齢者福祉について | 生活困窮者について | 社会福祉全般について | その他 | 無回答 |
|-----|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------|---------|----------------|-----------|-----------|------------|-----|-----|
| 全体  | 314     | 33.1      | 23.9      | 18.8      | 32.2      | 9.6          | 16.2    | 37.3           | 57.0      | 15.9      | 33.1       | 1.3 | 2.2 |
| いる  | 39      | 41.0      | 23.1      | 25.6      | 23.1      | 5.1          | 17.9    | 30.8           | 38.5      | 10.3      | 20.5       | —   | 2.6 |
| いない | 273     | 32.2      | 23.8      | 17.9      | 33.3      | 10.3         | 16.1    | 38.1           | 59.3      | 16.8      | 34.8       | 1.5 | 2.2 |

問7 障がいのある方の生活や福祉に対して関心をお持ちですか。(〇は1つ)

「ある程度関心がある」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「あまり関心がない」の割合が 25.4%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「ある程度関心がある」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分  | 回答者数(件) | とても関心がある | ある程度関心がある | あまり関心がない | まったく関心がない | わからない | 無回答 |
|-----|---------|----------|-----------|----------|-----------|-------|-----|
| 全体  | 449     | 8.7      | 57.9      | 25.4     | 0.9       | 5.6   | 1.6 |
| いる  | 47      | 19.1     | 66.0      | 8.5      | 2.1       | 4.3   | —   |
| いない | 397     | 7.1      | 57.7      | 27.5     | 0.8       | 5.8   | 1.3 |

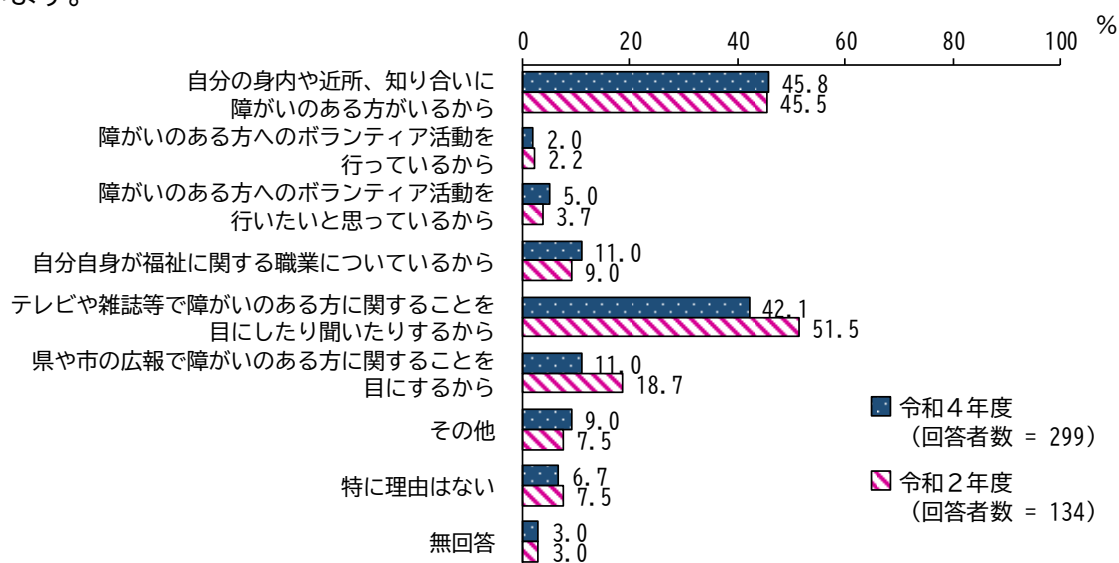
【問7で「とても関心がある」「ある程度関心がある」と回答した方への質問】

問7-(1) 関心をお持ちの理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「自分の身内や近所、知り合いに障がいのある方がいるから」の割合が45.8%と最も高く、次いで「テレビや雑誌等で障がいのある方に関することを目にしたり聞いたりするから」の割合が42.1%、「自分自身が福祉に関する職業についているから」、「県や市の広報で障がいのある方に関することを目にするから」の割合が11.0%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「テレビや雑誌等で障がいのある方に関することを目にしたり聞いたりするから」「県や市の広報で障がいのある方に関することを目にするから」の割合が減少しています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「自分の身内や近所、知り合いに障がいのある方がいるから」の割合が高くなっています。

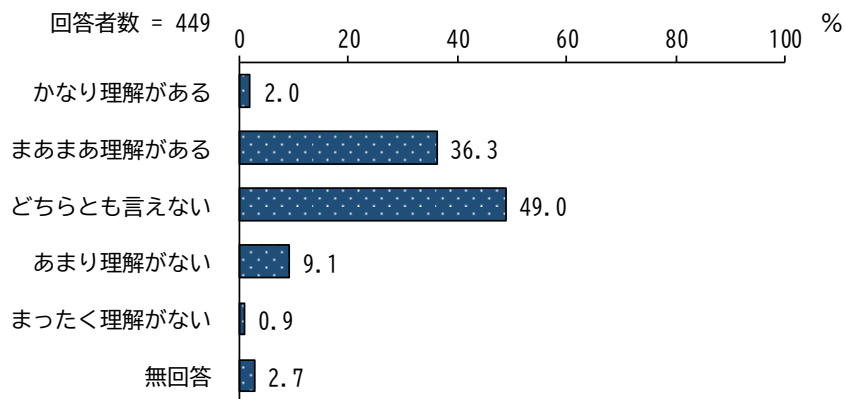
単位：%

| 区分  | 回答者数(件) | 自分の身内や近所、知り合いに障がいのある方がいるから | 障がいのある方へのボランティア活動を行っているから | 障がいのある方へのボランティア活動を行いたいと思っているから | 自分自身が福祉に関する職業についているから | テレビや雑誌等で障がいのある方に関することを目にしたり聞いたりするから | 県や市の広報で障がいのある方に関することを目にするから | その他  | 特に理由はない | 無回答 |
|-----|---------|----------------------------|---------------------------|--------------------------------|-----------------------|-------------------------------------|-----------------------------|------|---------|-----|
| 全体  | 299     | 45.8                       | 2.0                       | 5.0                            | 11.0                  | 42.1                                | 11.0                        | 9.0  | 6.7     | 3.0 |
| いる  | 40      | 77.5                       | 2.5                       | -                              | 10.0                  | 22.5                                | 7.5                         | -    | 5.0     | 5.0 |
| いない | 257     | 40.9                       | 1.9                       | 5.8                            | 10.9                  | 44.7                                | 11.3                        | 10.5 | 7.0     | 2.7 |

問8 障がいのある方に対する市民の理解についてどのように感じていますか。  
(○はそれぞれの項目に1つ)

<身体障がいのある方への理解>

「どちらとも言えない」の割合が49.0%と最も高く、次いで「まあまあ理解がある」の割合が36.3%となっています。



【障がい者との同居有無別】

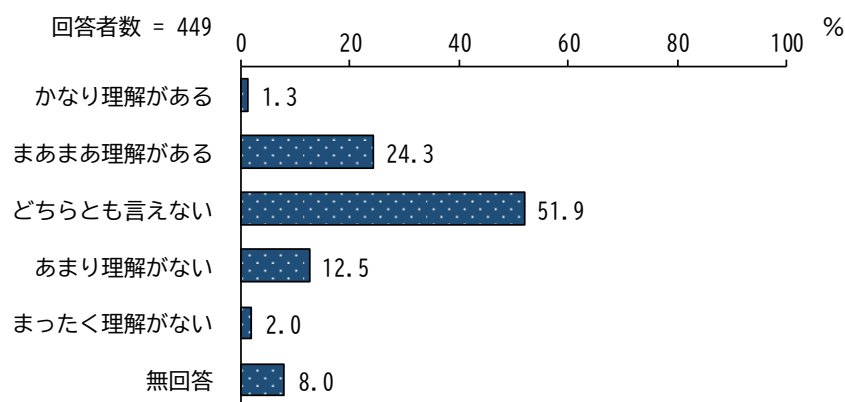
障がい者との同居有無別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

| 区分  | 回答者数(件) | かなり理解がある | まあまあ理解がある | どちらとも言えない | あまり理解がない | まったく理解がない | 無回答 |
|-----|---------|----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----|
| 全体  | 449     | 2.0      | 36.3      | 49.0      | 9.1      | 0.9       | 2.7 |
| いる  | 47      | 6.4      | 38.3      | 42.6      | 8.5      | 2.1       | 2.1 |
| いない | 397     | 1.5      | 36.3      | 50.1      | 9.3      | 0.8       | 2.0 |

<知的障がいのある方への理解>

「どちらとも言えない」の割合が51.9%と最も高く、次いで「まあまあ理解がある」の割合が24.3%、「あまり理解がない」の割合が12.5%となっています。



【障がい者との同居有無別】

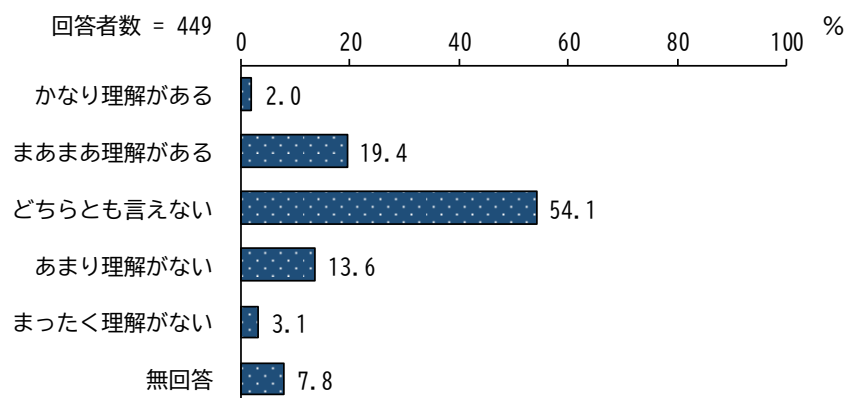
障がい者との同居有無別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

| 区分  | 回答者数 (件) | かなり理解がある | まあまあ理解がある | どちらとも言えない | あまり理解がない | まったく理解がない | 無回答  |
|-----|----------|----------|-----------|-----------|----------|-----------|------|
| 全 体 | 449      | 1.3      | 24.3      | 51.9      | 12.5     | 2.0       | 8.0  |
| いる  | 47       | 2.1      | 27.7      | 42.6      | 8.5      | 6.4       | 12.8 |
| いない | 397      | 1.3      | 23.9      | 53.4      | 13.1     | 1.5       | 6.8  |

<精神障がいのある方への理解>

「どちらとも言えない」の割合が54.1%と最も高く、次いで「まあまあ理解がある」の割合が19.4%、「あまり理解がない」の割合が13.6%となっています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「あまり理解がない」の割合が、いないで「まあまあ理解がある」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分  | 回答者数 (件) | かなり理解がある | まあまあ理解がある | どちらとも言えない | あまり理解がない | まったく理解がない | 無回答 |
|-----|----------|----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----|
| 全体  | 449      | 2.0      | 19.4      | 54.1      | 13.6     | 3.1       | 7.8 |
| いる  | 47       | 8.5      | 12.8      | 44.7      | 17.0     | 8.5       | 8.5 |
| いない | 397      | 1.3      | 20.2      | 55.7      | 13.4     | 2.5       | 7.1 |

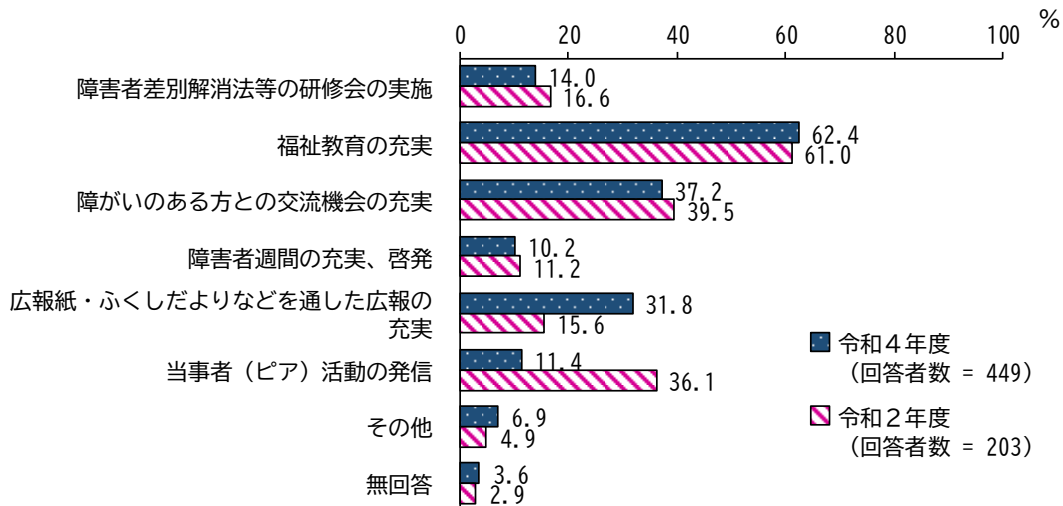


問9 障がいのある方に対する理解が進むためには、どのような活動が重要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「福祉教育の充実」の割合が62.4%と最も高く、次いで「障がいのある方との交流機会の充実」の割合が37.2%、「広報紙・ふくしだよりなどを通じた広報の充実」の割合が31.8%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「広報紙・ふくしだよりなどを通じた広報の充実」の割合が増加しています。一方、「当事者（ピア）活動の発信」の割合が減少しています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「障がいのある方との交流機会の充実」「当事者（ピア）活動の発信」の割合が高くなっています。

単位：%

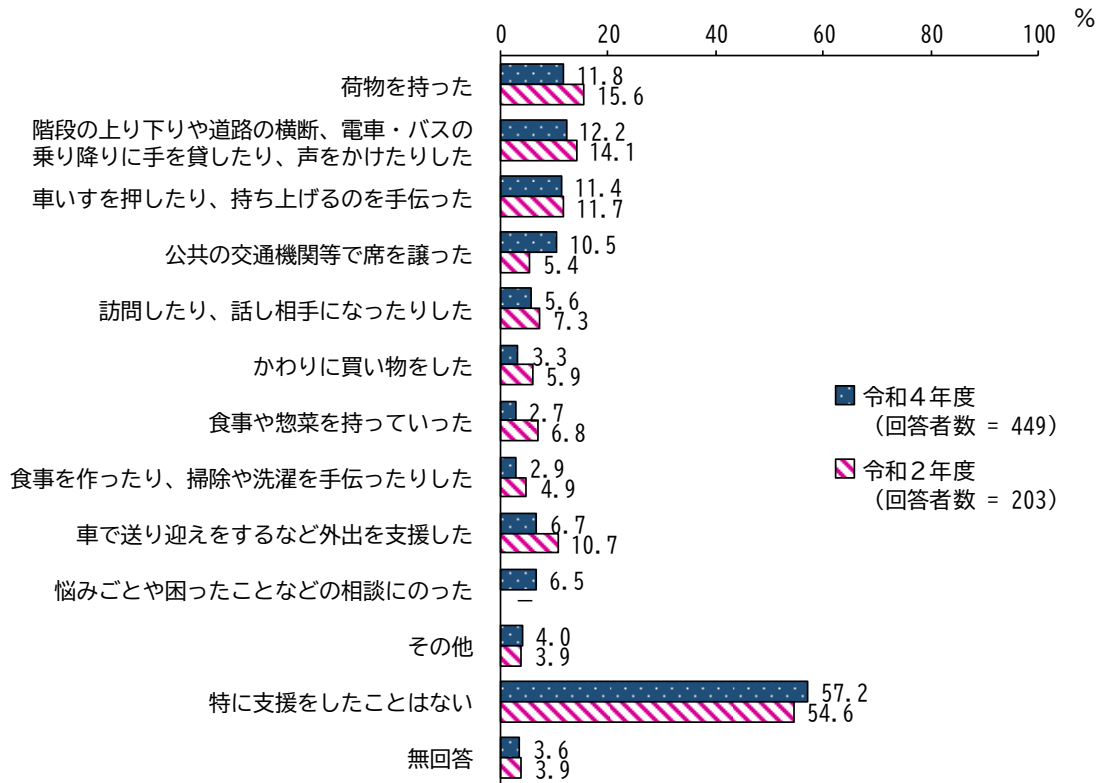
| 区分  | 回答者数(件) | 障害者差別解消法等の研修会の実施 | 福祉教育の充実 | 障がいのある方との交流機会の充実 | 障害者週間の充実、啓発 | 広報紙・ふくしだよりなどを通じた広報の充実 | 当事者（ピア）活動の発信 | その他 | 無回答 |
|-----|---------|------------------|---------|------------------|-------------|-----------------------|--------------|-----|-----|
| 全体  | 449     | 14.0             | 62.4    | 37.2             | 10.2        | 31.8                  | 11.4         | 6.9 | 3.6 |
| いる  | 47      | 12.8             | 59.6    | 53.2             | 12.8        | 23.4                  | 17.0         | 6.4 | —   |
| いない | 397     | 14.4             | 63.0    | 35.0             | 10.1        | 33.0                  | 10.8         | 7.1 | 3.5 |

問11 ここ2～3年で、障がいのある方に次のような支援をしましたか。(あてはまるものすべてに○)

「特に支援をしたことはない」の割合が57.2%と最も高く、次いで「階段の上り下りや道路の横断、電車・バスの乗り降りに手を貸したり、声をかけたりした」の割合が12.2%、「荷物を持った」の割合が11.8%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「公共の交通機関等で席を譲った」の割合が増加しています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「荷物を持った」「車で送り迎えをするなど外出を支援した」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分  | 回答者数(件) | 荷物を持った | 階段の上り下りや道路の横断、電車・バスの乗り降りに手を貸したり、声をかけたりした | 車いすを押ししたり、持ち上げるのを手伝った | 公共の交通機関等で席を譲った | 訪問したり、話し相手になったりした | かわりに買い物をした | 食事や惣菜を持っていった | 食事を作ったり、掃除や洗濯を手伝ったりした | 車で送り迎えをするなど外出を支援した | 悩みごとや困ったことなどの相談にのった | その他 | 特に支援をしたことはない | 無回答 |
|-----|---------|--------|--|-----------------------|----------------|-------------------|------------|--------------|-----------------------|--------------------|---------------------|-----|--------------|-----|
| 全体  | 449     | 11.8   | 12.2                                     | 11.4                  | 10.5           | 5.6               | 3.3        | 2.7          | 2.9                   | 6.7                | 6.5                 | 4.0 | 57.2         | 3.6 |
| いる  | 47      | 21.3   | 12.8                                     | 19.1                  | 10.6           | 6.4               | 8.5        | 6.4          | 8.5                   | 23.4               | 8.5                 | 2.1 | 44.7         | 4.3 |
| いない | 397     | 10.8   | 12.3                                     | 10.6                  | 10.3           | 5.3               | 2.8        | 2.3          | 2.3                   | 4.8                | 6.3                 | 4.3 | 58.7         | 3.3 |

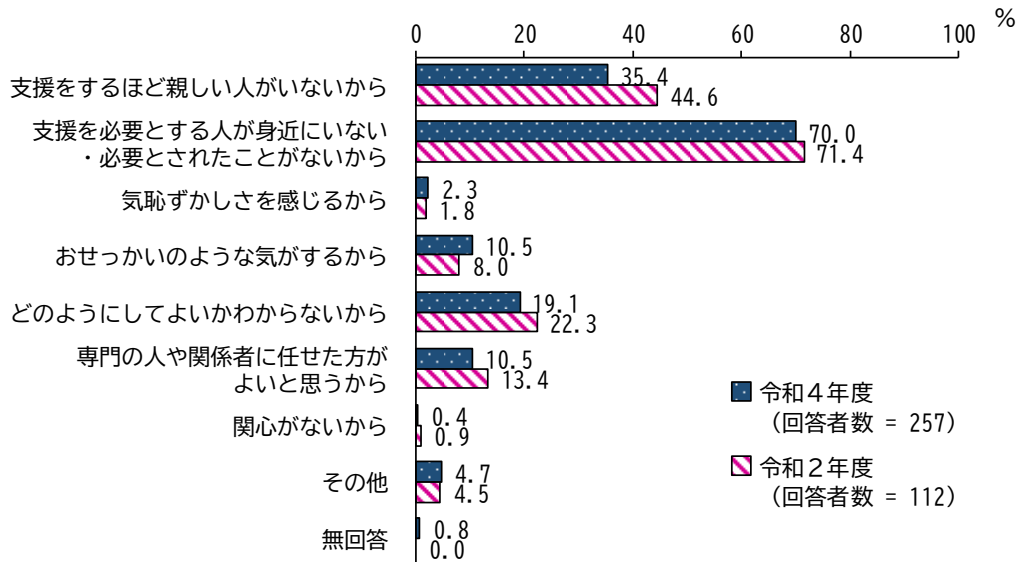
【問 11 で「特に支援をしたことはない」と答えた方への質問】

問 11-(1) 支援をしたことがない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「支援を必要とする人が身近にいない・必要とされたことがないから」の割合が 70.0%と最も高く、次いで「支援をするほど親しい人がいないから」の割合が 35.4%、「どのようにしてよいかわからないから」の割合が 19.1%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「支援をするほど親しい人がいないから」の割合が減少しています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「おせっかいのような気がするから」「どのようにしてよいかわからないから」の割合が高くなっています。

単位：%

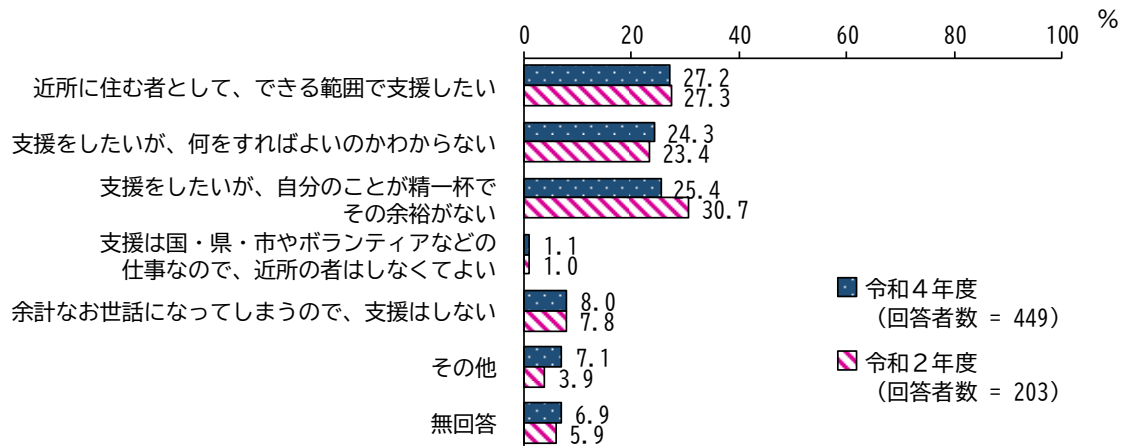
| 区分  | 回答者数 (件) | 支援をするほど親しい人がいないから | 支援を必要とする人が身近にいない・必要とされたことがないから | 気恥ずかしさを感じるから | おせっかいのような気がするから | どのようにしてよいかわからないから | 専門の人や関係者に任せた方がよいと思うから | 関心がないから | その他 | 無回答 |
|-----|----------|-------------------|--------------------------------|--------------|-----------------|-------------------|-----------------------|---------|-----|-----|
| 全体  | 257      | 35.4              | 70.0                           | 2.3          | 10.5            | 19.1              | 10.5                  | 0.4     | 4.7 | 0.8 |
| いる  | 21       | 19.0              | 66.7                           | 4.8          | 23.8            | 28.6              | 14.3                  | —       | 4.8 | 4.8 |
| いない | 233      | 36.9              | 70.0                           | 2.1          | 9.0             | 18.5              | 10.3                  | 0.4     | 4.7 | 0.4 |

問 12 近所の障がいのある方などへの日常的な支援について、お考えに最も近いものをお答えください。(〇は1つ)

「近所に住む者として、できる範囲で支援したい」の割合が 27.2%と最も高く、次いで「支援をしたいが、自分のことが精一杯でその余裕がない」の割合が 25.4%、「支援をしたいが、何をすればよいのかわからない」の割合が 24.3%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「支援をしたいが、自分のことが精一杯でその余裕がない」の割合が減少しています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「近所に住む者として、できる範囲で支援したい」の割合が高くなっています。

単位：%

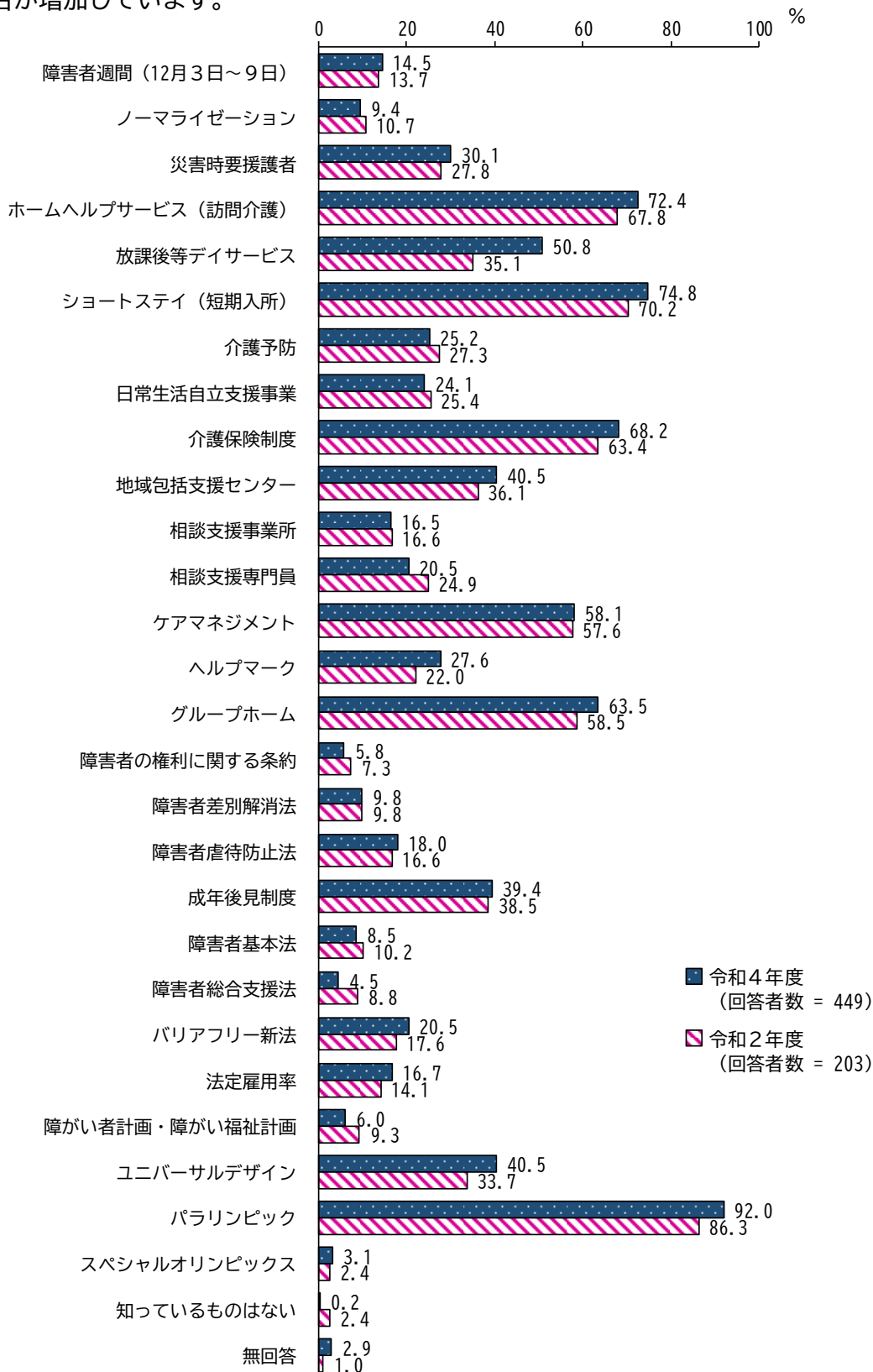
| 区分  | 回答者数(件) | 近所に住む者として、できる範囲で支援したい | 支援をしたいが、何をすればよいのかわからない | 支援をしたいが、自分のことが精一杯でその余裕がない | 支援は国・県・市やボランティアなどの仕事なので、近所の者はしなくてよい | 余計なお世話になってしまうので、支援はしない | その他 | 無回答 |
|-----|---------|-----------------------|------------------------|---------------------------|-------------------------------------|------------------------|-----|-----|
| 全体  | 449     | 27.2                  | 24.3                   | 25.4                      | 1.1                                 | 8.0                    | 7.1 | 6.9 |
| いる  | 47      | 36.2                  | 23.4                   | 21.3                      | 2.1                                 | 6.4                    | 6.4 | 4.3 |
| いない | 397     | 26.4                  | 24.4                   | 25.7                      | 1.0                                 | 8.3                    | 7.1 | 7.1 |

問13 次にあげる言葉などをご存知のものはありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

「パラリンピック」の割合が92.0%と最も高く、次いで「ショートステイ（短期入所）」の割合が74.8%、「ホームヘルプサービス（訪問介護）」の割合が72.4%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「放課後等デイサービス」「ユニバーサルデザイン」「パラリンピック」の割合が増加しています。



【障がい者との同居有無別】

単位：％

| 区分  | 回答者数(件) | 障害者週間(12月3日～9日) | ノーマライゼーション | 災害時要援護者 | ホームヘルプサービス(訪問介護) | 放課後等デイサービス | ショートステイ(短期入所) | 介護予防 | 日常生活自立支援事業 | 介護保険制度 | 地域包括支援センター | 相談支援事業所 | 相談支援専門員 | ケアマネジメント | ヘルプマーク |
|-----|---------|-----------------|------------|---------|------------------|------------|---------------|------|------------|--------|------------|---------|---------|----------|--------|
| 全体  | 449     | 14.5            | 9.4        | 30.1    | 72.4             | 50.8       | 74.8          | 25.2 | 24.1       | 68.2   | 40.5       | 16.5    | 20.5    | 58.1     | 27.6   |
| いる  | 47      | 12.8            | 6.4        | 23.4    | 74.5             | 48.9       | 63.8          | 12.8 | 17.0       | 57.4   | 27.7       | 12.8    | 10.6    | 55.3     | 19.1   |
| いない | 397     | 14.6            | 9.6        | 31.2    | 72.3             | 50.9       | 76.1          | 26.7 | 24.7       | 69.3   | 42.1       | 16.9    | 21.4    | 58.4     | 28.5   |

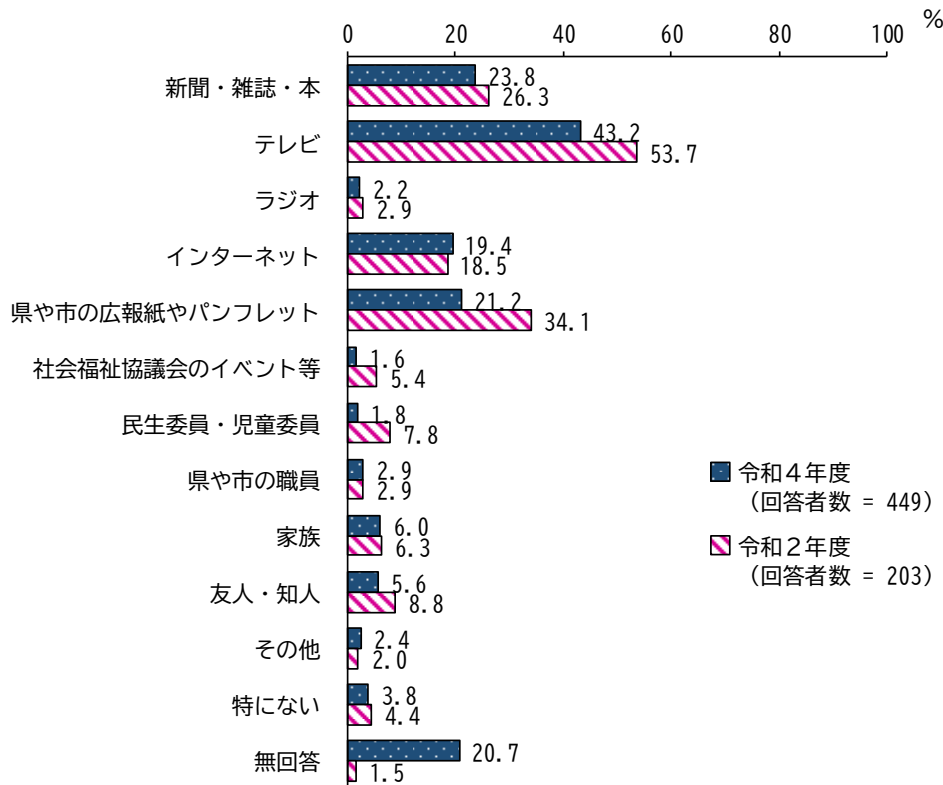
| 区分  | グループホーム | 障害者の権利に関する条約 | 障害者差別解消法 | 障害者虐待防止法 | 成年後見制度 | 障害者基本法 | 障害者総合支援法 | バリアフリー新法 | 法定雇用率 | 障がい者計画・障がい福祉計画 | ユニバーサルデザイン | パラリンピック | スペシャルオリンピックス | 知っているものはない | 無回答 |
|-----|---------|--------------|----------|----------|--------|--------|----------|----------|-------|----------------|------------|---------|--------------|------------|-----|
| 全体  | 63.5    | 5.8          | 9.8      | 18.0     | 39.4   | 8.5    | 4.5      | 20.5     | 16.7  | 6.0            | 40.5       | 92.0    | 3.1          | 0.2        | 2.9 |
| いる  | 53.2    | 6.4          | 4.3      | 12.8     | 29.8   | 2.1    | 4.3      | 19.1     | 14.9  | 6.4            | 25.5       | 89.4    | 2.1          | —          | 4.3 |
| いない | 64.7    | 5.5          | 10.6     | 18.9     | 40.6   | 9.1    | 4.5      | 20.9     | 17.1  | 6.0            | 42.3       | 92.4    | 3.3          | 0.3        | 2.8 |

問 14 福祉の制度や動きに関する情報の入手方法は何ですか。(〇は2つまで)

「テレビ」の割合が43.2%と最も高く、次いで「新聞・雑誌・本」の割合が23.8%、「県や市の広報紙やパンフレット」の割合が21.2%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「テレビ」「県や市の広報紙やパンフレット」「民生委員・児童委員」の割合が減少しています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「家族」「友人・知人」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分  | 回答者数(件) | 新聞・雑誌・本 | テレビ  | ラジオ | インターネット | 県や市の広報紙やパンフレット | 社会福祉協議会のイベント等 | 民生委員・児童委員 | 県や市の職員 | 家族   | 友人・知人 | その他 | 特にない | 無回答  |
|-----|---------|---------|------|-----|---------|----------------|---------------|-----------|--------|------|-------|-----|------|------|
| 全体  | 449     | 23.8    | 43.2 | 2.2 | 19.4    | 21.2           | 1.6           | 1.8       | 2.9    | 6.0  | 5.6   | 2.4 | 3.8  | 20.7 |
| いる  | 47      | 19.1    | 36.2 | —   | 19.1    | 19.1           | 2.1           | 2.1       | 2.1    | 12.8 | 10.6  | 2.1 | 2.1  | 19.1 |
| いない | 397     | 24.7    | 44.1 | 2.5 | 19.1    | 21.4           | 1.5           | 1.5       | 2.5    | 5.3  | 5.0   | 2.5 | 4.0  | 21.2 |



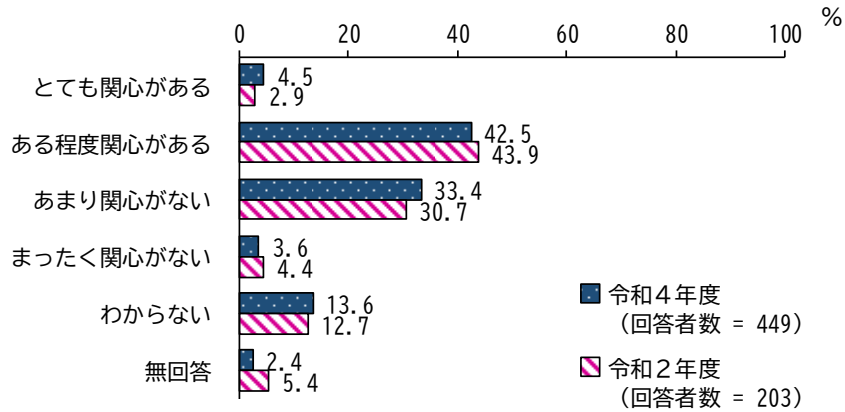
### (3) 障がい者福祉活動全般について

問 15 障がいのある方へのボランティア活動に関心をお持ちですか。(○は1つ)

「ある程度関心がある」の割合が 42.5%と最も高く、次いで「あまり関心がない」の割合が 33.4%、「わからない」の割合が 13.6%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いないで「あまり関心がない」の割合が高くなっています。

単位: %

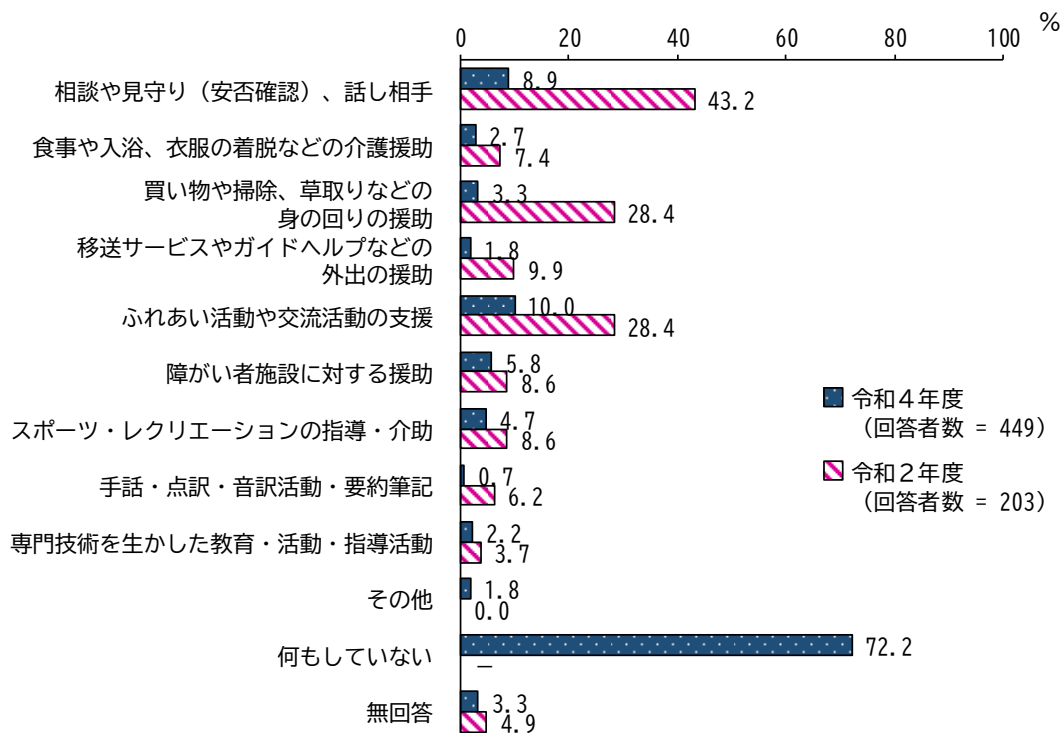
| 区分  | 回答者数 (件) | とても関心がある | ある程度関心がある | あまり関心がない | まったく関心がない | わからない | 無回答 |
|-----|----------|----------|-----------|----------|-----------|-------|-----|
| 全体  | 449      | 4.5      | 42.5      | 33.4     | 3.6       | 13.6  | 2.4 |
| いる  | 47       | 8.5      | 42.6      | 19.1     | 6.4       | 21.3  | 2.1 |
| いない | 397      | 4.0      | 42.6      | 35.5     | 3.0       | 12.6  | 2.3 |

問 16 次のようなボランティア活動の経験がありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

「何もしていない」の割合が72.2%と最も高く、次いで「ふれあい活動や交流活動の支援」の割合が10.0%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「相談や見守り（安否確認）、話し相手」「買い物や掃除、草取りなどの身の回りの援助」「移送サービスやガイドヘルプなどの外出の援助」の割合が減少しています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「相談や見守り（安否確認）、話し相手」の割合が、いないで「ふれあい活動や交流活動の支援」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分  | 回答者数(件) | 話し相手 | 相談や見守り(安否確認)、話し相手 | 食事や入浴、衣服の着脱などの介護援助 | 身の回りの援助 | 買い物や掃除、草取りなどの身の回りの援助 | 移送サービスやガイドヘルプなどの外出の援助 | ふれあい活動や交流活動の支援 | 障がい者施設に対する援助 | スポーツ・レクリエーションの指導・介助 | 手話・点訳・音訳活動・要約筆記 | 専門技術を生かした教育・活動・指導活動 | その他 | 何もしていない | 無回答 |
|-----|---------|------|-------------------|--------------------|---------|----------------------|-----------------------|----------------|--------------|---------------------|-----------------|---------------------|-----|---------|-----|
| 全体  | 449     | 8.9  | 2.7               | 3.3                | 1.8     | 10.0                 | 5.8                   | 4.7            | 0.7          | 2.2                 | 1.8             | 72.2                | 3.3 |         |     |
| いる  | 47      | 12.8 | 4.3               | -                  | 2.1     | 8.5                  | 8.5                   | 2.1            | -            | -                   | -               | 68.1                | 6.4 |         |     |
| いない | 397     | 8.6  | 2.3               | 3.8                | 1.8     | 10.1                 | 5.3                   | 4.8            | 0.8          | 2.5                 | 2.0             | 73.0                | 2.8 |         |     |

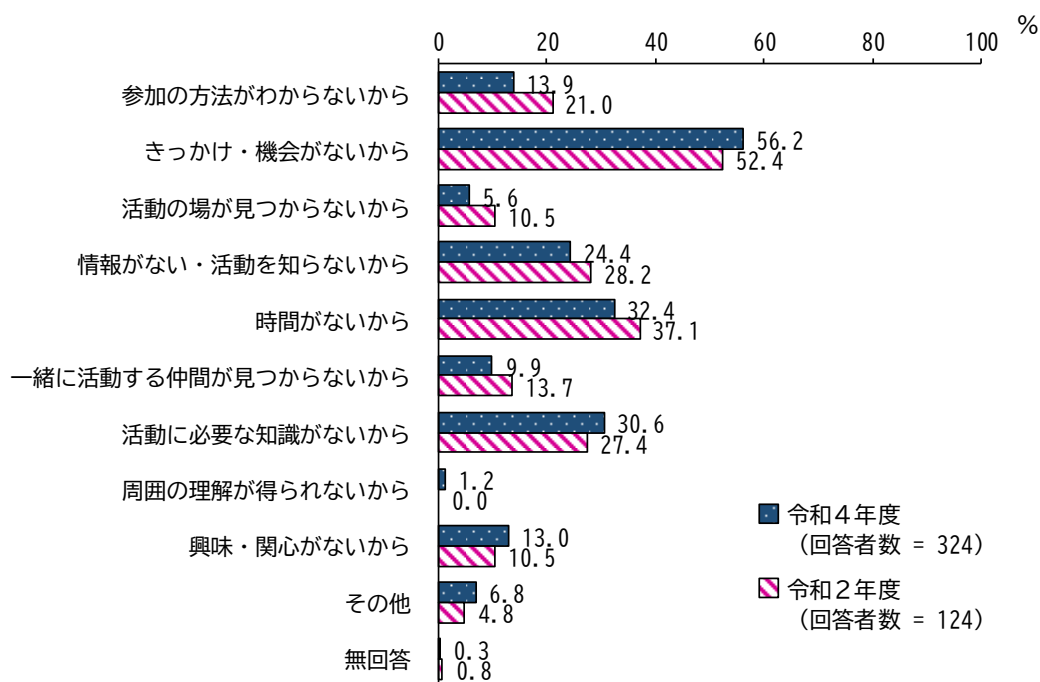
【問16で「何もしていない」と答えた方への質問】

問16-(1) 何もしていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「きっかけ・機会がないから」の割合が56.2%と最も高く、次いで「時間がないから」の割合が32.4%、「活動に必要な知識がないから」の割合が30.6%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「参加の方法がわからないから」の割合が減少しています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「情報がない・活動を知らないから」「時間がないから」の割合が高くなっています。

単位：%

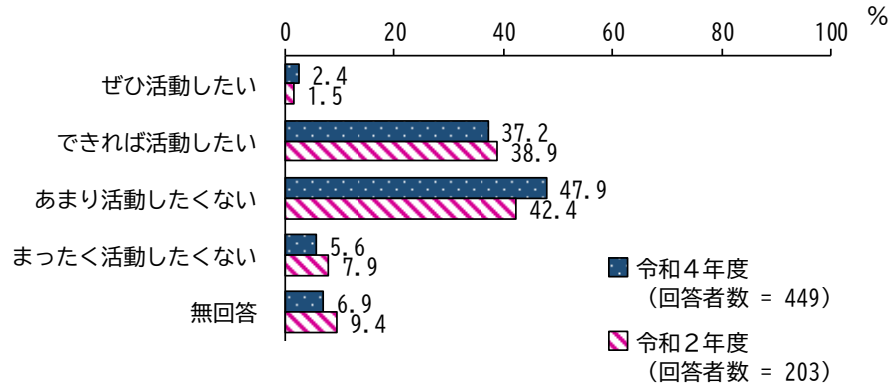
| 区分  | 回答者数(件) | 参加の方法がわからないから | きっかけ・機会がないから | 活動の場が見つからないから | 情報がない・活動を知らないから | 時間がないから | 一緒に活動する仲間が見つからないから | 活動に必要な知識がないから | 周囲の理解が得られないから | 興味・関心がないから | その他 | 無回答 |
|-----|---------|---------------|--------------|---------------|-----------------|---------|--------------------|---------------|---------------|------------|-----|-----|
| 全体  | 324     | 13.9          | 56.2         | 5.6           | 24.4            | 32.4    | 9.9                | 30.6          | 1.2           | 13.0       | 6.8 | 0.3 |
| いる  | 32      | 15.6          | 40.6         | —             | 37.5            | 40.6    | 18.8               | 12.5          | —             | 18.8       | 9.4 | —   |
| いない | 290     | 13.8          | 57.9         | 6.2           | 22.8            | 31.4    | 9.0                | 32.8          | 1.0           | 12.4       | 6.6 | 0.3 |

問 17 今後、障がいのある方へのボランティア活動をしたいと思いますか。また、現在活動中の方は、今後とも活動を続けていきたいと思いますか。(○は1つ)

「あまり活動したくない」の割合が47.9%と最も高く、次いで「できれば活動したい」の割合が37.2%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「あまり活動したくない」の割合が増加しています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いないで「あまり活動したくない」の割合が高くなっています。

単位：%

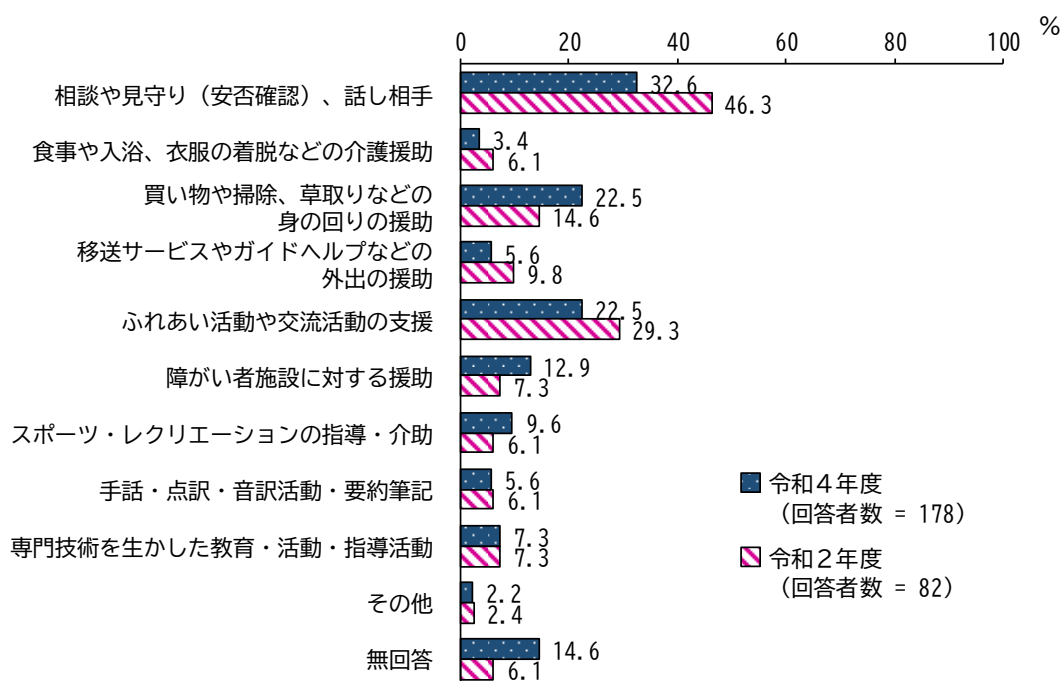
| 区分  | 回答者数(件) | ぜひ活動したい | できれば活動したい | あまり活動したくない | まったく活動したくない | 無回答 |
|-----|---------|---------|-----------|------------|-------------|-----|
| 全体  | 449     | 2.4     | 37.2      | 47.9       | 5.6         | 6.9 |
| いる  | 47      | 4.3     | 36.2      | 38.3       | 12.8        | 8.5 |
| いない | 397     | 2.3     | 37.3      | 49.6       | 4.5         | 6.3 |

【問17で「ぜひ活動したい」「できれば活動したい」と答えた方への質問】

問17-(1) どのようなボランティア活動をしたいと思いますか。(〇は2つまで)

「相談や見守り（安否確認）、話し相手」の割合が32.6%と最も高く、次いで「買い物や掃除、草取りなどの身の回りの援助」、「ふれあい活動や交流活動の支援」の割合が22.5%となっています  
【経年比較】

令和2年度と比較すると、「買い物や掃除、草取りなどの身の回りの援助」の割合が増加しています。一方、「相談や見守り（安否確認）、話し相手」「ふれあい活動や交流活動の支援」の割合が減少しています。



【障がい者との同居有無別】

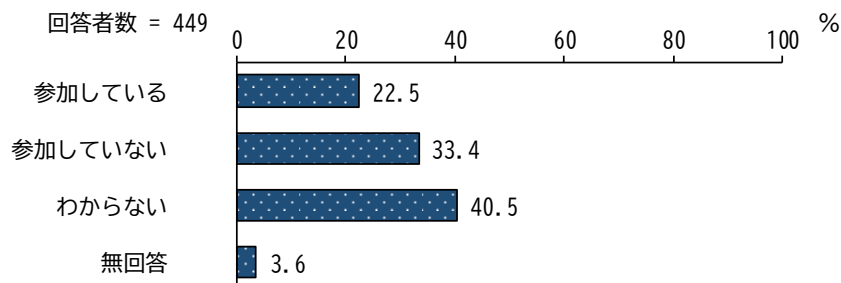
障がい者との同居有無別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

| 区分  | 回答者数 (件) | 相談や見守り（安否確認）、話し相手 | 食事や入浴、衣服の着脱などの介護援助 | 買い物や掃除、草取りなどの身の回りの援助 | 移送サービスやガイドヘルプなどの外出の援助 | ふれあい活動や交流活動の支援 | 障がい者施設に対する援助 | スポーツ・レクリエーションの指導・介助 | 手話・点訳・音訳活動・要約筆記 | 専門技術を生かした教育・活動・指導活動 | その他 | 無回答  |
|-----|----------|-------------------|--------------------|----------------------|-----------------------|----------------|--------------|---------------------|-----------------|---------------------|-----|------|
| 全体  | 178      | 32.6              | 3.4                | 22.5                 | 5.6                   | 22.5           | 12.9         | 9.6                 | 5.6             | 7.3                 | 2.2 | 14.6 |
| いる  | 19       | 31.6              | 5.3                | 15.8                 | 15.8                  | 26.3           | 10.5         | 5.3                 | 10.5            | 5.3                 | -   | 21.1 |
| いない | 157      | 33.1              | 3.2                | 23.6                 | 4.5                   | 22.3           | 13.4         | 10.2                | 5.1             | 7.6                 | 2.5 | 12.7 |

問 18 あなたの地域では災害時要援護者が地域防災訓練に参加していますか。

「わからない」の割合が40.5%と最も高く、次いで「参加していない」の割合が33.4%、「参加している」の割合が22.5%となっています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「参加していない」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分  | 回答者数 (件) | 参加している | 参加していない | わからない | 無回答 |
|-----|----------|--------|---------|-------|-----|
| 全 体 | 449      | 22.5   | 33.4    | 40.5  | 3.6 |
| いる  | 47       | 25.5   | 40.4    | 29.8  | 4.3 |
| いない | 397      | 22.2   | 32.5    | 42.1  | 3.3 |

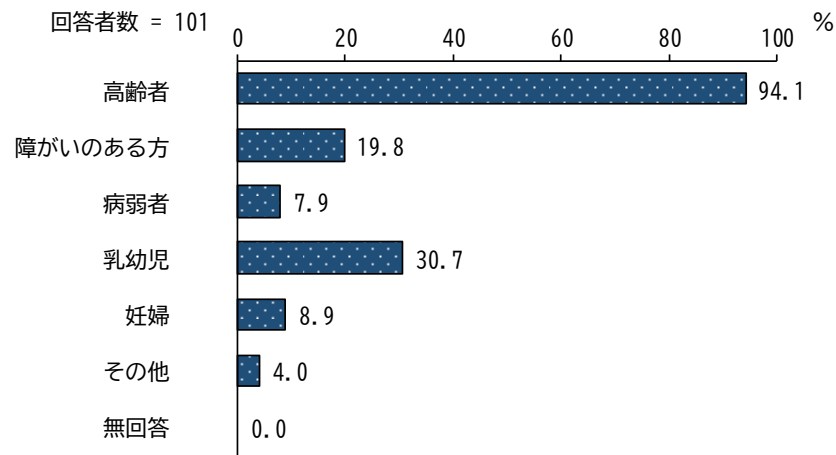
## 【地区別】

単位：%

| 区分    | 回答者数<br>(件) | 参加している | 参加していない | わからない | 無回答  |
|-------|-------------|--------|---------|-------|------|
| 全 体   | 449         | 22.5   | 33.4    | 40.5  | 3.6  |
| 相良区   | 13          | 23.1   | 53.8    | 23.1  | —    |
| 福岡区   | 3           | 33.3   | 66.7    | —     | —    |
| 波津区   | 26          | 15.4   | 38.5    | 46.2  | —    |
| 須々木区  | 14          | 28.6   | 35.7    | 28.6  | 7.1  |
| 大江区   | 20          | 20.0   | 25.0    | 50.0  | 5.0  |
| 片浜区   | 13          | 38.5   | 30.8    | 30.8  | —    |
| 大沢区   | 19          | 15.8   | 21.1    | 57.9  | 5.3  |
| 菅山区   | 32          | 18.8   | 25.0    | 43.8  | 12.5 |
| 中里区   | 8           | 25.0   | 62.5    | 12.5  | —    |
| 白井区   | 10          | —      | 60.0    | 40.0  | —    |
| 神寄区   | 6           | 33.3   | 33.3    | 33.3  | —    |
| 東萩間区  | 8           | 25.0   | 62.5    | 12.5  | —    |
| 西萩間区  | 3           | —      | 66.7    | 33.3  | —    |
| 牧之原区  | 25          | 36.0   | 52.0    | 12.0  | —    |
| 地頭方区  | 11          | 18.2   | 18.2    | 54.5  | 9.1  |
| 落居区   | 2           | 50.0   | 50.0    | —     | —    |
| 豊岡区   | 9           | 11.1   | 44.4    | 44.4  | —    |
| 新庄区   | 10          | 10.0   | 20.0    | 60.0  | 10.0 |
| 遠渡区   | 13          | 30.8   | 30.8    | 30.8  | 7.7  |
| 静波区   | 46          | 28.3   | 28.3    | 41.3  | 2.2  |
| 川崎区   | 24          | 16.7   | 16.7    | 58.3  | 8.3  |
| 細江区   | 71          | 22.5   | 31.0    | 46.5  | —    |
| 勝間田区  | 26          | 19.2   | 34.6    | 34.6  | 11.5 |
| 牧之原区  | 13          | 38.5   | 23.1    | 38.5  | —    |
| 坂部区   | 16          | 12.5   | 25.0    | 62.5  | —    |
| わからない | 1           | —      | —       | 100.0 | —    |

問 18-(1) 参加している災害時要援護者はどのような方ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

「高齢者」の割合が 94.1%と最も高く、次いで「乳幼児」の割合が 30.7%、「障がいのある方」の割合が 19.8%となっています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「障がいのある方」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分  | 回答者数(件) | 高齢者  | 障がいのある方 | 病弱者 | 乳幼児  | 妊婦  | その他 | 無回答 |
|-----|---------|------|---------|-----|------|-----|-----|-----|
| 全 体 | 101     | 94.1 | 19.8    | 7.9 | 30.7 | 8.9 | 4.0 | —   |
| いる  | 12      | 91.7 | 25.0    | 8.3 | 16.7 | 8.3 | 8.3 | —   |
| いない | 88      | 94.3 | 19.3    | 8.0 | 33.0 | 9.1 | 3.4 | —   |

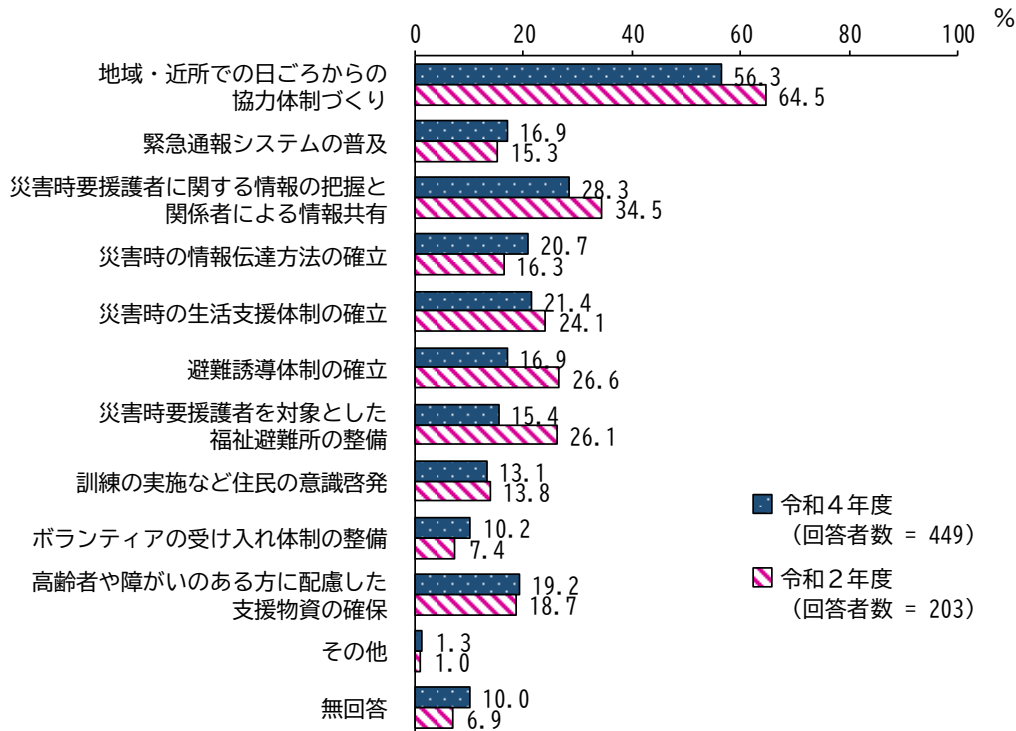


問 19 災害時要援護者への対策として、特に取り組むべきことは何ですか。  
(〇は3つまで)

「地域・近所での日ごろからの協力体制づくり」の割合が56.3%と最も高く、次いで「災害時要援護者に関する情報の把握と関係者による情報共有」の割合が28.3%、「災害時の生活支援体制の確立」の割合が21.4%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「地域・近所での日ごろからの協力体制づくり」「避難誘導體制の確立」「災害時要援護者を対象とした福祉避難所の整備」の割合が減少しています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いないで「災害時要援護者に関する情報の把握と関係者による情報共有」の割合が高くなっています。

単位：%

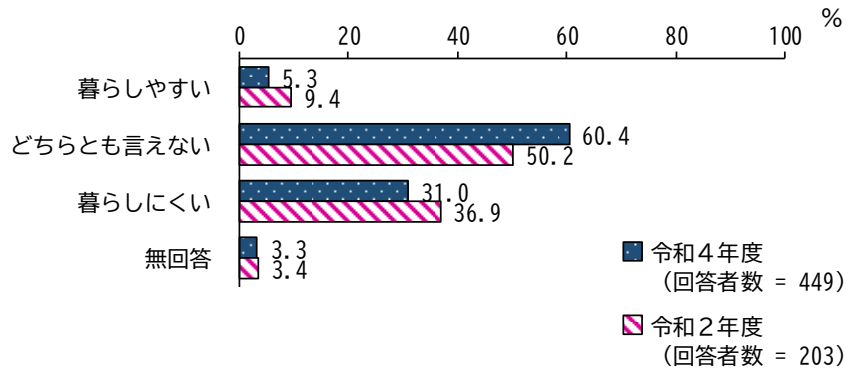
| 区分  | 回答者数(件) | 地域・近所での日ごろからの協力体制づくり | 緊急通報システムの普及 | 災害時要援護者に関する情報の把握と関係者による情報共有 | 災害時の情報伝達方法の確立 | 災害時の生活支援体制の確立 | 避難誘導體制の確立 | 災害時要援護者を対象とした福祉避難所の整備 | 訓練の実施など住民の意識啓発 | ボランティアの受け入れ体制の整備 | 高齢者や障がいのある方に配慮した支援物資の確保 | その他 | 無回答  |
|-----|---------|----------------------|-------------|-----------------------------|---------------|---------------|-----------|-----------------------|----------------|------------------|-------------------------|-----|------|
| 全体  | 449     | 56.3                 | 16.9        | 28.3                        | 20.7          | 21.4          | 16.9      | 15.4                  | 13.1           | 10.2             | 19.2                    | 1.3 | 10.0 |
| いる  | 47      | 53.2                 | 14.9        | 17.0                        | 25.5          | 19.1          | 14.9      | 19.1                  | 4.3            | 10.6             | 23.4                    | 2.1 | 10.6 |
| いない | 397     | 56.7                 | 17.1        | 29.7                        | 20.4          | 21.7          | 17.4      | 15.1                  | 14.1           | 10.3             | 18.9                    | 1.3 | 9.6  |

#### (4) 障がいのある方の福祉施策について

問 20 牧之原市は、障がいのある方・高齢者・子どもにとって暮らしやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

「どちらとも言えない」の割合が60.4%と最も高く、次いで「暮らしにくい」の割合が31.0%  
【経年比較】

令和2年度と比較すると、「どちらとも言えない」の割合が増加しています。一方、「暮らしにくい」の割合が減少しています。



#### 【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「暮らしやすい」の割合が高くなっています。

単位: %

| 区分  | 回答者数 (件) | 暮らしやすい | どちらとも言えない | 暮らしにくい | 無回答 |
|-----|----------|--------|-----------|--------|-----|
| 全体  | 449      | 5.3    | 60.4      | 31.0   | 3.3 |
| いる  | 47       | 10.6   | 53.2      | 34.0   | 2.1 |
| いない | 397      | 4.5    | 61.5      | 30.7   | 3.3 |

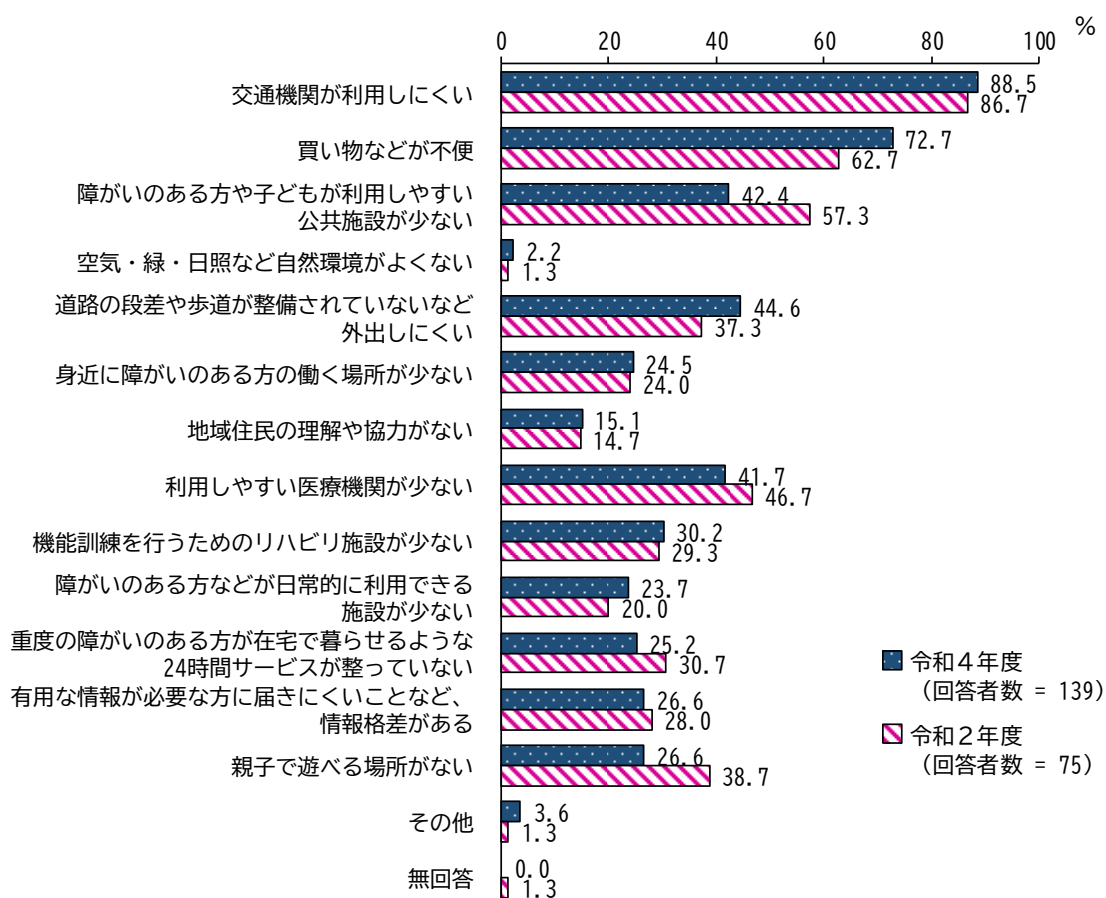
【問 20 で「暮らしにくい」と答えた方への質問】

問 20-(1) 暮らしにくいと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「交通機関が利用しにくい」の割合が 88.5%と最も高く、次いで「買い物などが不便」の割合が 72.7%、「道路の段差や歩道が整備されていないなど外出しにくい」の割合が 44.6%となっています。

【経年比較】

令和 2 年度と比較すると、「道路の段差や歩道が整備されていないなど外出しにくい」の割合が増加しています。一方、「障がいのある方や子どもが利用しやすい公共施設が少ない」「親子で遊べる場所がない」の割合が減少しています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「機能訓練を行うためのリハビリ施設が少ない」「身近に障がいのある方の働く場所が少ない」「地域住民の理解や協力がいい」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分  | 回答者数（件） | 交通機関が利用しにくい | 買い物などが不便 | 障がいのある方や子どもが利用しやすい公共施設が少ない | 空気・緑・日照など自然環境がよくない | 道路の段差や歩道が整備されていないなど外出しにくい | 身近に障がいのある方の働く場所が少ない | 地域住民の理解や協力がいい |
|-----|---------|-------------|----------|----------------------------|--------------------|---------------------------|---------------------|---------------|
| 全体  | 139     | 88.5        | 72.7     | 42.4                       | 2.2                | 44.6                      | 24.5                | 15.1          |
| いる  | 16      | 87.5        | 62.5     | 43.8                       | —                  | 18.8                      | 37.5                | 25.0          |
| いない | 122     | 88.5        | 73.8     | 42.6                       | 2.5                | 48.4                      | 23.0                | 13.9          |

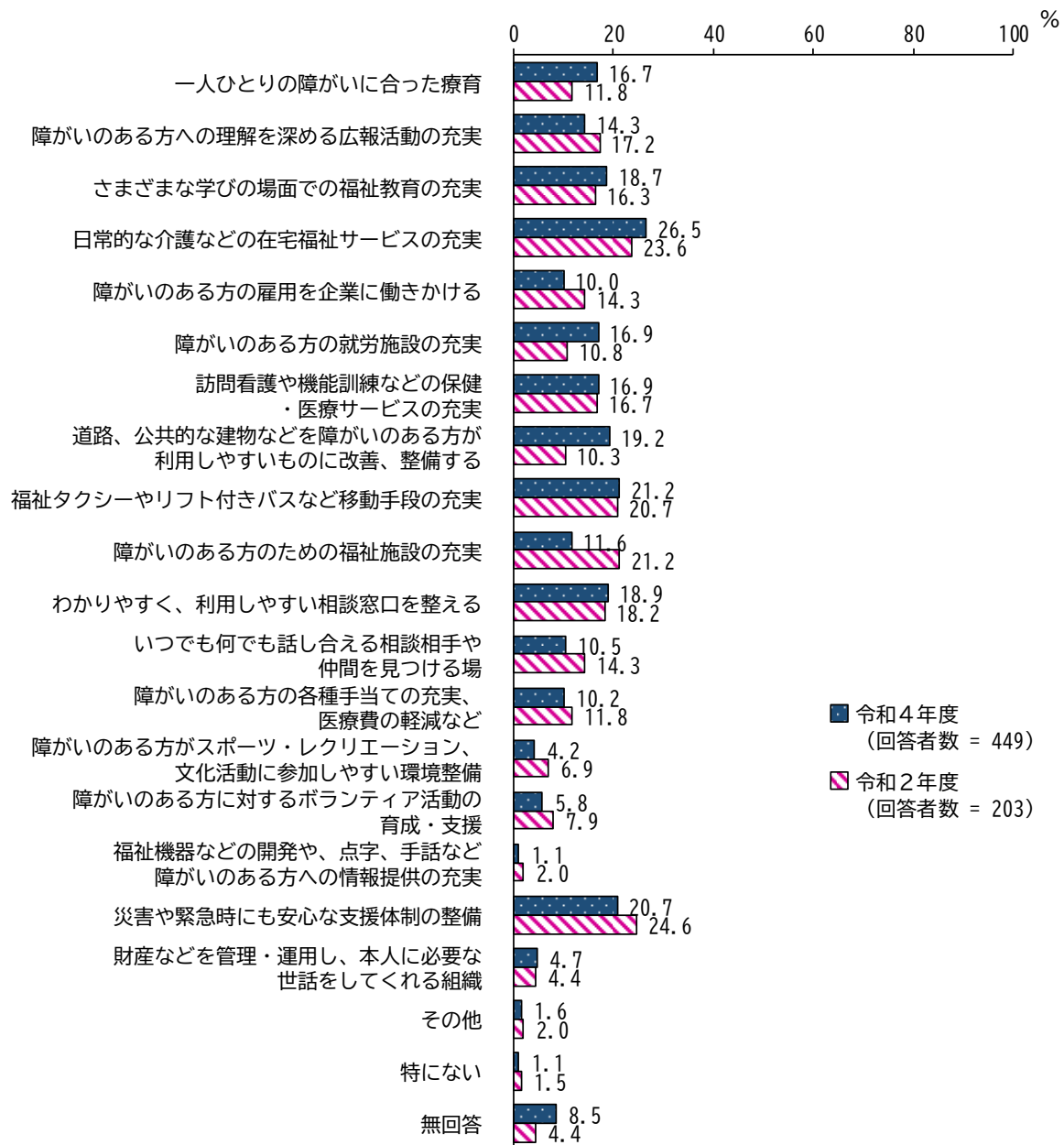
| 区分  | 利用しやすい医療機関が少ない | 機能訓練を行うためのリハビリ施設が少ない | 障がいのある方などが日常的に利用できる施設が少ない | 重度の障がいのある方が在宅で暮らせるような24時間サービスが整っていない | 有用な情報が必要な方に届きにくいことなど、情報格差がある | 親子で遊べる場所がない | その他 | 無回答 |
|-----|----------------|----------------------|---------------------------|--------------------------------------|------------------------------|-------------|-----|-----|
| 全体  | 41.7           | 30.2                 | 23.7                      | 25.2                                 | 26.6                         | 26.6        | 3.6 | —   |
| いる  | 37.5           | 43.8                 | 25.0                      | 18.8                                 | 12.5                         | 31.3        | 6.3 | —   |
| いない | 41.8           | 28.7                 | 23.8                      | 26.2                                 | 28.7                         | 26.2        | 3.3 | —   |

問 21 障がいのある方にとって暮らしやすいまちをつくるためには、どのような活動が重要だと思いますか。(〇は3つまで)

「日常的な介護などの在宅福祉サービスの充実」の割合が26.5%と最も高く、次いで「福祉タクシーやリフト付きバスなど移動手段の充実」の割合が21.2%、「災害や緊急時にも安心な支援体制の整備」の割合が20.7%となっています。

【経年比較】

令和2年度と比較すると、「障がいのある方の就労施設の充実」「道路、公共的な建物などを障がいのある方が利用しやすいものに改善、整備する」の割合が増加しています。一方、「障がいのある方のための福祉施設の充実」の割合が減少しています。



【障がい者との同居有無別】

障がい者との同居有無別にみると、いるで「障がいのある方の各種手当での充実、医療費の軽減など」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分  | 回答者数(件) | 一人ひとりの障がいに合った療育 | 障がいのある方への理解を深める広報活動の充実 | さまざまな学びの場面での福祉教育の充実 | 日常的な介護などの在宅福祉サービスの充実 | 障がいのある方の雇用を企業に働きかける | 障がいのある方の就労施設の充実 | 訪問看護や機能訓練などの保健・医療サービスの充実 | 道路、公共的な建物などを障がいのある方が利用しやすいものに改善、整備する | 福祉タクシーやリフト付きバスなど移動手段の充実 | 障がいのある方のための福祉施設の充実 |
|-----|---------|-----------------|------------------------|---------------------|----------------------|---------------------|-----------------|--------------------------|--------------------------------------|-------------------------|--------------------|
| 全体  | 449     | 16.7            | 14.3                   | 18.7                | 26.5                 | 10.0                | 16.9            | 16.9                     | 19.2                                 | 21.2                    | 11.6               |
| いる  | 47      | 19.1            | 8.5                    | 19.1                | 29.8                 | 10.6                | 19.1            | 17.0                     | 14.9                                 | 23.4                    | 10.6               |
| いない | 397     | 16.4            | 14.9                   | 18.4                | 26.4                 | 10.1                | 16.9            | 16.9                     | 19.9                                 | 21.2                    | 11.8               |

| 区分  | わかりやすく、利用しやすい相談窓口を整える | いつでも何でも話し合える相談相手や仲間を見つかる場 | 障がいのある方の各種手当での充実、医療費の軽減など | 障がいのある方がスポーツ・レクリエーション、文化活動に参加しやすい環境整備 | 障がいのある方に対するボランティア活動の育成・支援 | 福祉機器などの開発や、点字、手話など障がいのある方への情報提供の充実 | 災害や緊急時にも安心な支援体制の整備 | 財産などを管理・運用し、本人に必要な世話をしてくれる組織 | その他 | 特にない | 無回答 |
|-----|-----------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------------------|---------------------------|------------------------------------|--------------------|------------------------------|-----|------|-----|
| 全体  | 18.9                  | 10.5                      | 10.2                      | 4.2                                   | 5.8                       | 1.1                                | 20.7               | 4.7                          | 1.6 | 1.1  | 8.5 |
| いる  | 10.6                  | 12.8                      | 21.3                      | 2.1                                   | 4.3                       | 4.3                                | 12.8               | 4.3                          | —   | —    | 8.5 |
| いない | 20.2                  | 10.3                      | 8.8                       | 4.5                                   | 6.0                       | 0.8                                | 21.7               | 4.8                          | 1.8 | 1.3  | 8.1 |

牧之原市障がい者福祉に関するアンケート調査  
結果報告書  
令和5年3月

発行：牧之原市 福祉こども部 社会福祉課  
〒421-0422  
静岡県牧之原市静波 991 番地 1  
0548-23-0072  
0548-23-0099